

目次

I 調査の概要	2
II 調査結果	3
1. あなた自身のことについて	3
2. ご近所との付き合いについて	14
3. 行政区のことについて	34
4. 公益活動への参加について	35
5. 福祉、相談に関する考えについて	38
6. 福祉サービスに対する意識について	41
7. 成年後見制度について	51
8. 防災・災害対策に関して	55
9. 経済的困窮について	56
10. 居住支援について	58
III 調査結果のまとめ	59
IV 資料編	63
その他・自由意見	63

I 調査の概要

1. 調査目的

本調査は「第5期みよし市地域福祉計画(あったかプランみよし)」の策定にあたり、市民の福祉に対する意識や地域での福祉活動への参加状況などを把握し、計画の基礎資料を得ることを目的として実施したものです。

2. 調査対象

みよし市在住の18歳以上(前回15歳以上)の市民から1,200名を無作為抽出

3. 調査期間

令和7(2025)年10月23日から令和7(2025)年11月12日

4. 調査方法

郵送による配布・回収、及びWEB回答を併用

5. 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
1,200 通	595 通 (紙: 375 件 WEB: 220 件)	49.6%

6. 調査結果の表示方法

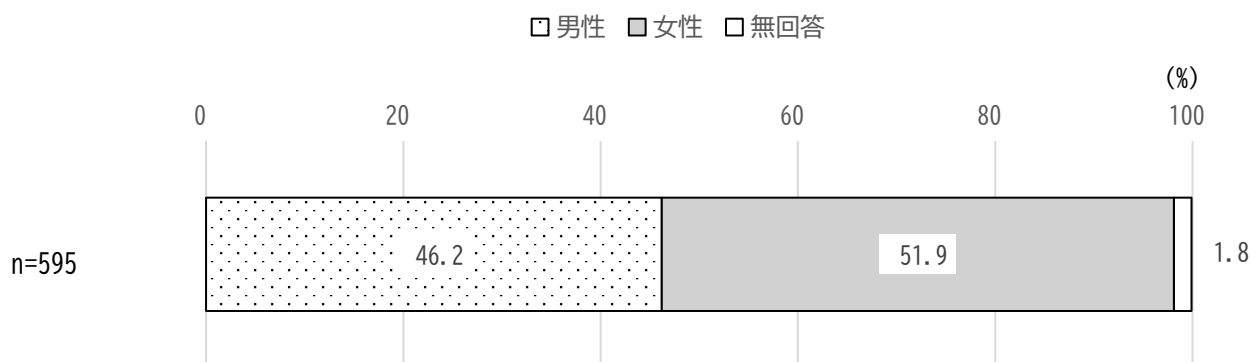
- 回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものに  で網かけをしています。(無回答を除く)

Ⅱ 調査結果

1. あなた自身のことについて

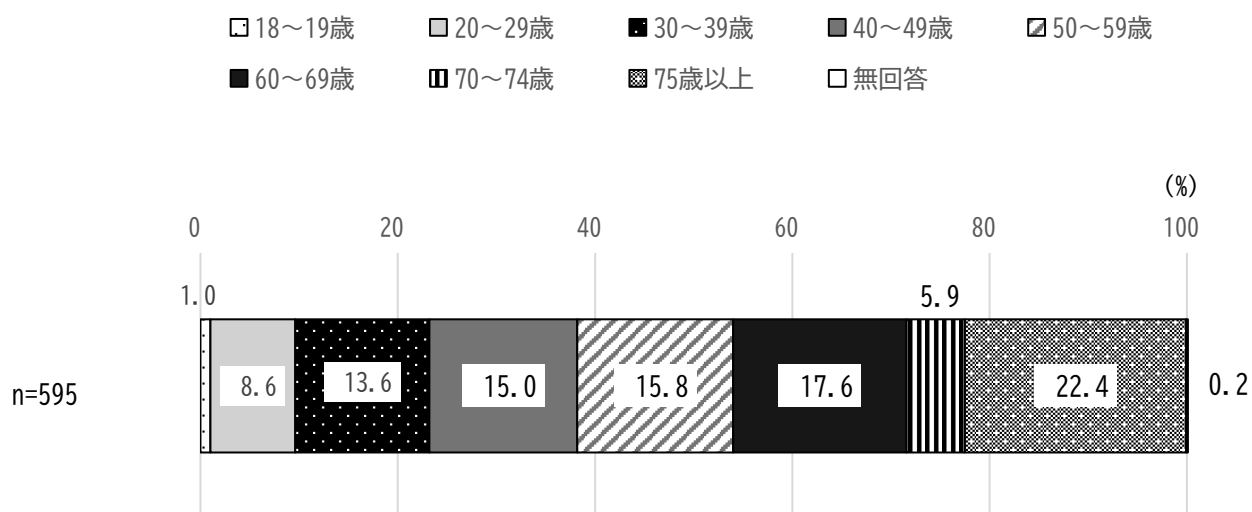
問1 あなたの性別【1つだけに○】 ※答えたくない方は問2へ

「女性」が51.9%、「男性」が46.2%となっています。



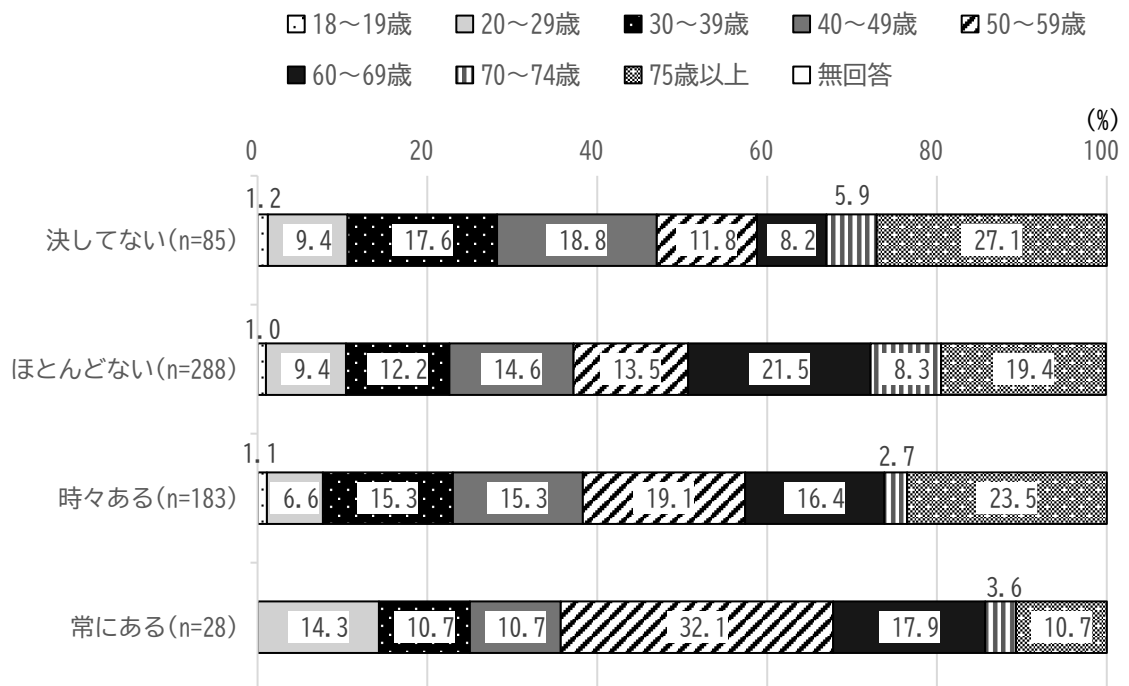
問2 あなたの年齢【1つだけに○】 ※令和7(2025)年10月1日時点

「75歳以上」が22.4%で最も高く、次いで「60～69歳」が17.6%、「50～59歳」が15.8%となっています。



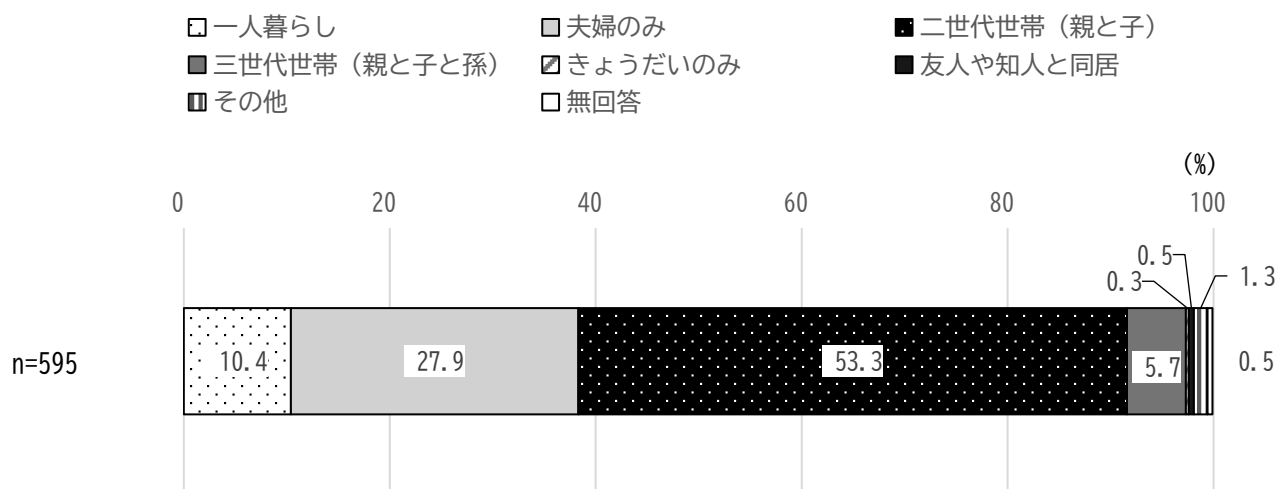
【孤独・孤立別】

孤独・孤立別でみると、他と比べて、「50～59歳」で常にあるが高くなっています。また、「30～39歳」と「40～49歳」では、決してないが高く、常にあるが低くなっています。



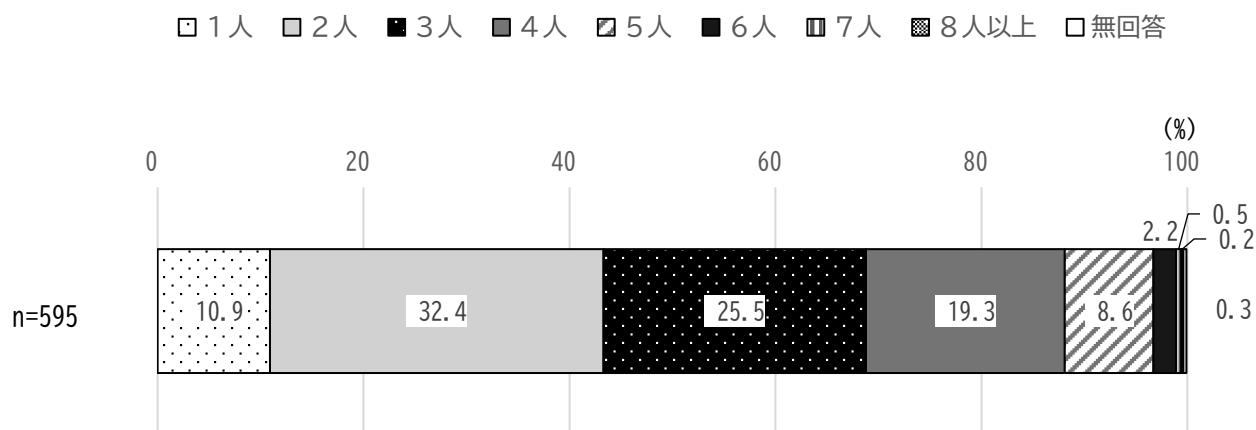
問3 あなたの世帯の家族構成【1つだけに○】

「二世世代世帯(親と子)」が53.3%で最も高く、次いで「夫婦のみ」が27.9%、「一人暮らし」が10.4%となっています。



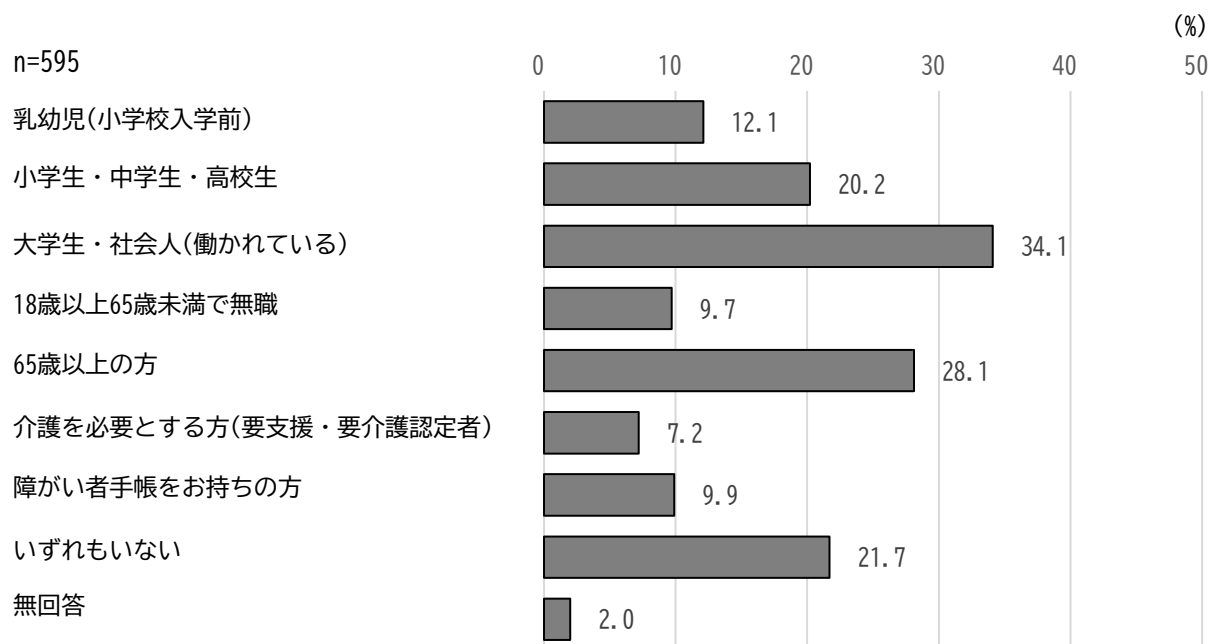
問4 あなたの世帯の人数【1つだけに○】 ※あなた自身も含めてください

「2人」が32.4%で最も高く、次いで「3人」が25.5%、「4人」が19.3%となっています。



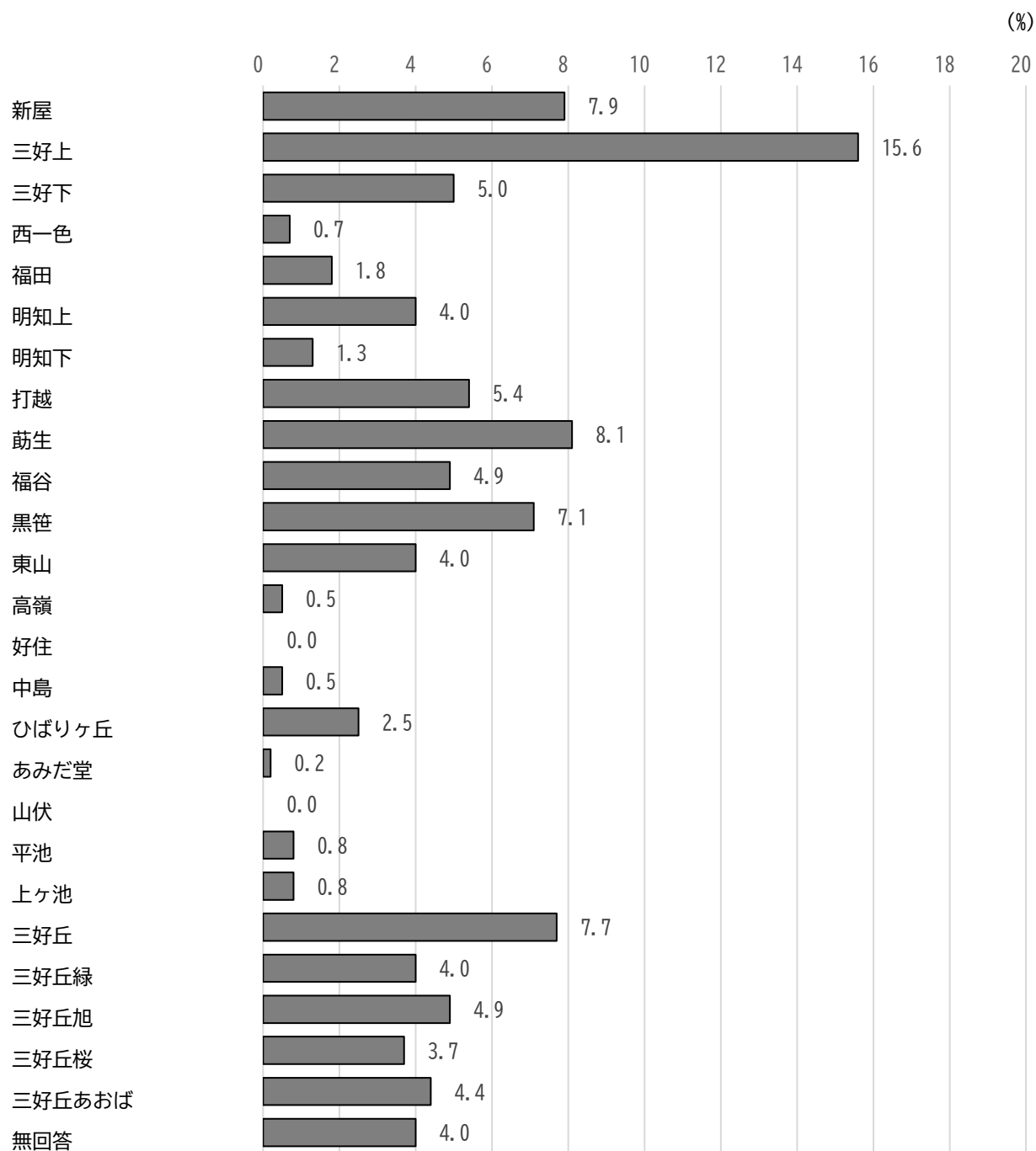
問5 あなた自身、またはあなたが同居している家族のなかに、次のような方はいますか 【あてはまるものすべてに○】

「大学生・社会人(働かれている)」が34.1%で最も高く、次いで「65歳以上の方」が28.1%、「いずれもない」が21.7%となっています。



問6 あなたがお住まいの行政区(わからない方は、町名をご記入ください)

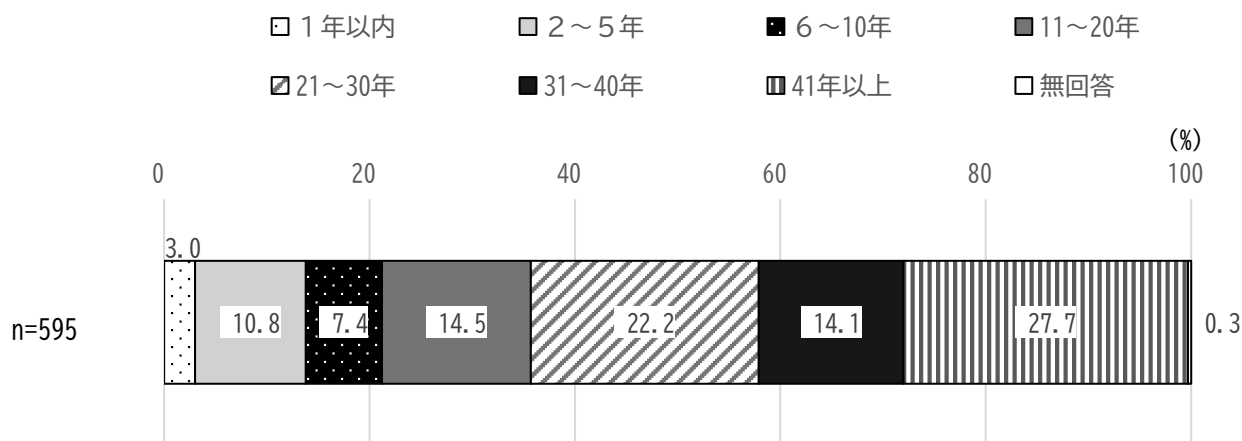
「三好上」が15.6%で最も高く、次いで「昴生」が8.1%、「新屋」が7.9%となっています。



問7 みよし市に住んで、何年になりますか【1つだけに○】

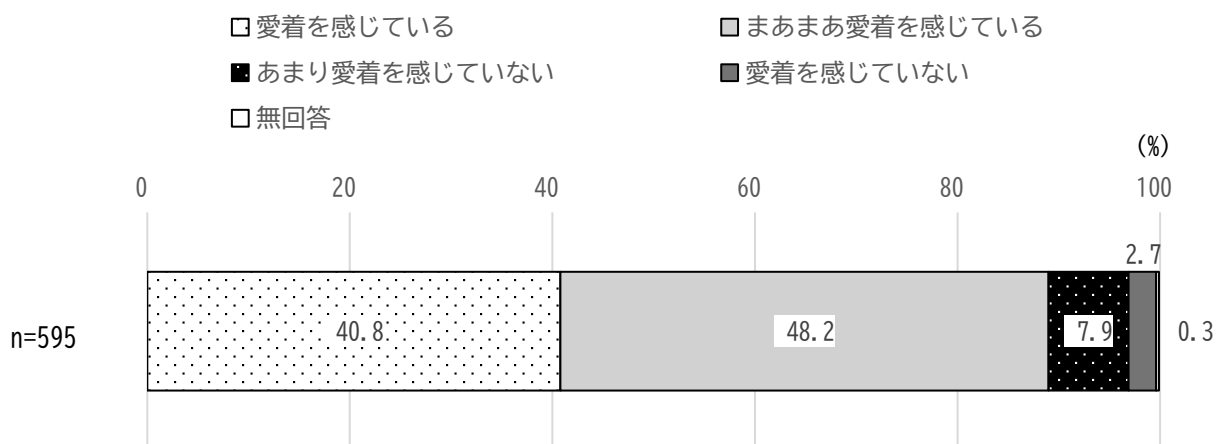
※市内転居に関わらず、みよし市内に住んでいる期間を合計した年数をお答えください

「41年以上」が27.7%で最も高く、次いで「21～30年」が22.2%、「11～20年」が14.5%となっています。



問8 みよし市に愛着はありますか【1つだけに○】

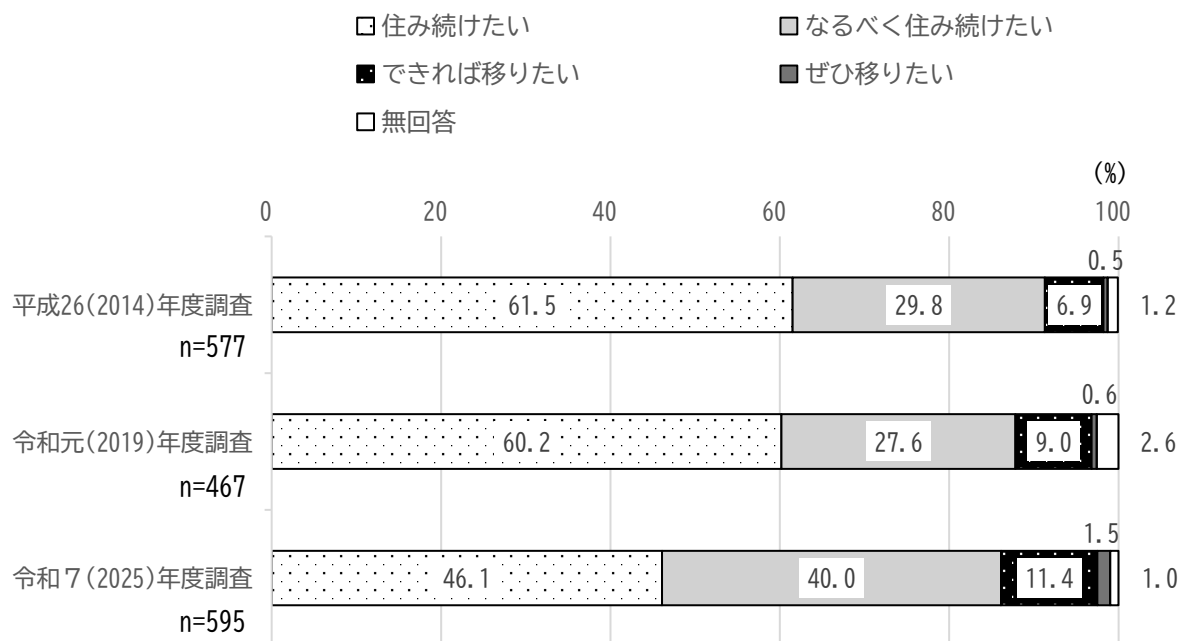
「まあまあ愛着を感じている」が48.2%で最も高く、次いで「愛着を感じている」が40.8%、「あまり愛着を感じていない」が7.9%となっています。



問9 今後もみよし市に住み続けたいですか【1つだけに○】

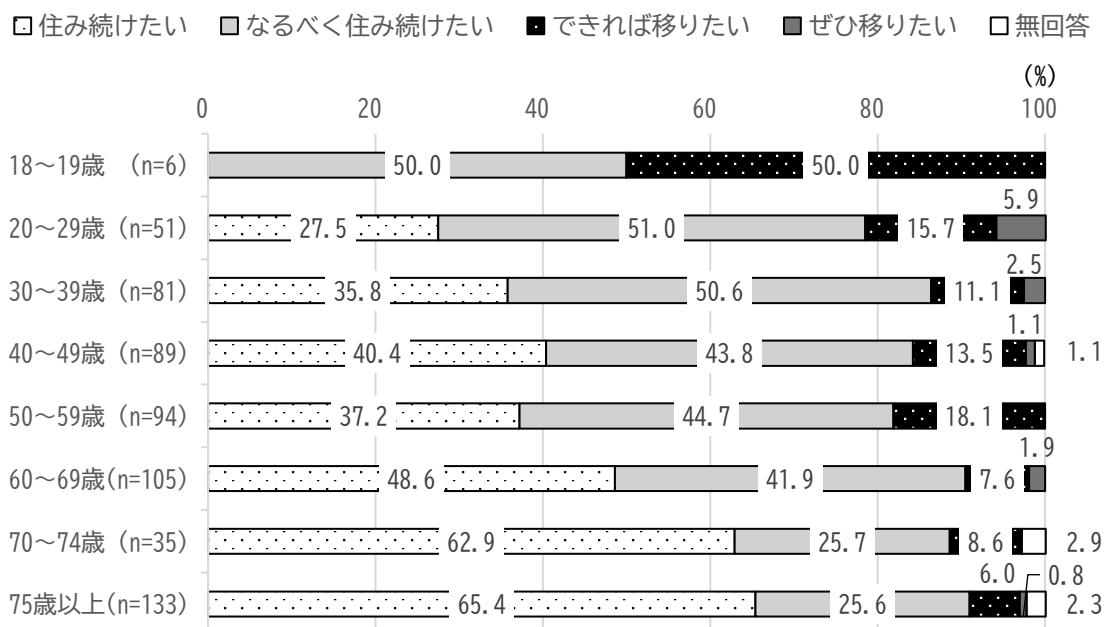
「住み続けたい」が46.1%で最も高く、次いで「なるべく住み続けたい」が40.0%、「できれば移りたい」が11.4%となっています。

過去の調査と比較すると、「なるべく住み続けたい」が増加し、「住み続けたい」が減少しています。



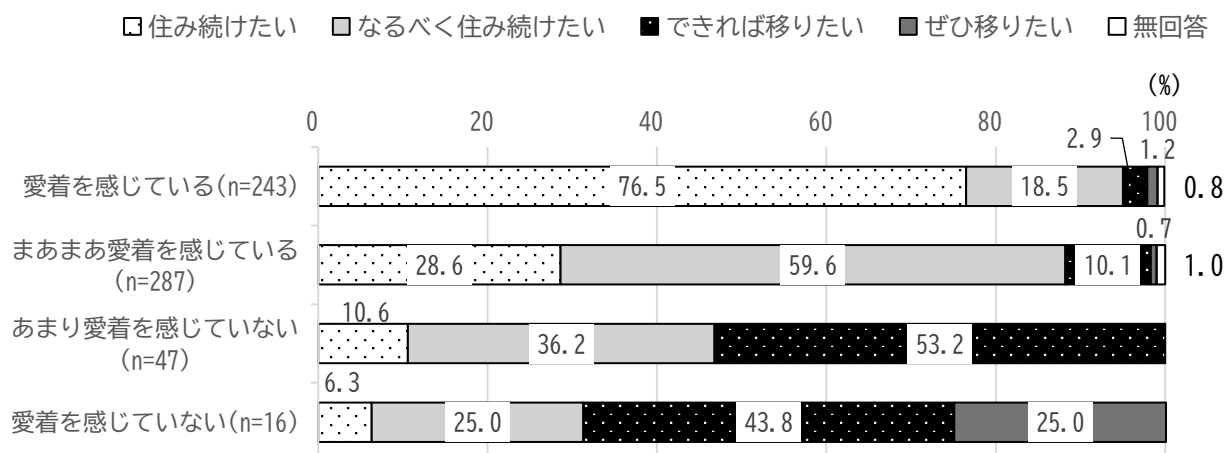
【年齢別】

年齢別でみると、年齢の高い方が「住み続けたい」が高くなる傾向が見られます。また、年齢の低い方が「なるべく住み続けたい」が高くなる傾向が見られます。



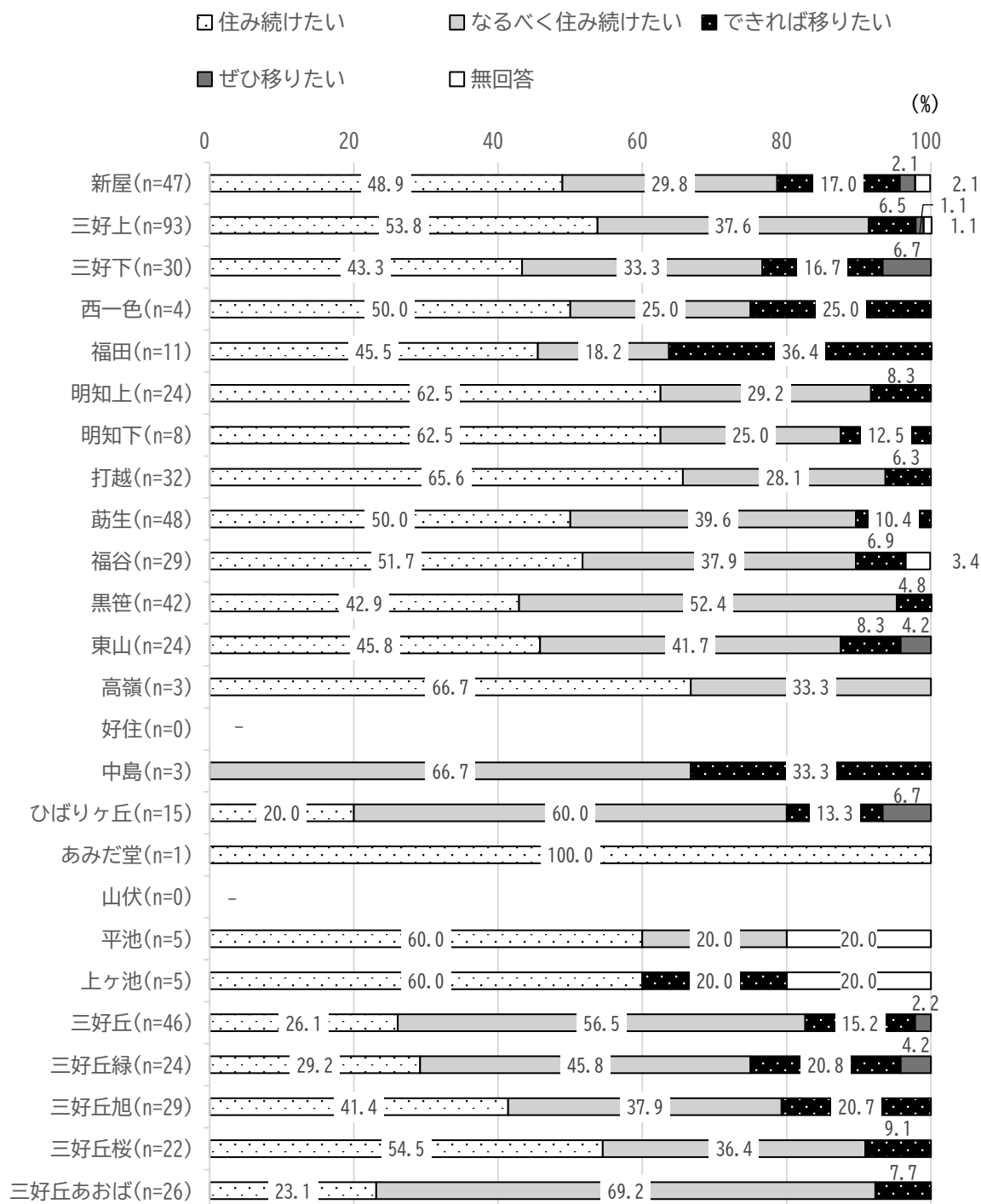
【愛着別】

愛着別でみると、愛着を感じているほど「住み続けたい」が高くなる傾向が見られます。また、まあまあ愛着を感じているでは「なるべく住み続けたい」が高く、あまり愛着を感じていないでは「できれば移りたい」が高く、愛着を感じていないでは「ぜひ移りたい」が高くなっています。



【行政区別】

行政区別でみると、他と比べ、三好丘あおばは「なるべく住み続けたい」が高くなっています。また、福田は「できれば移りたい」が高く、三好下とひばりヶ丘で「ぜひ移りたい」が高くなっています。



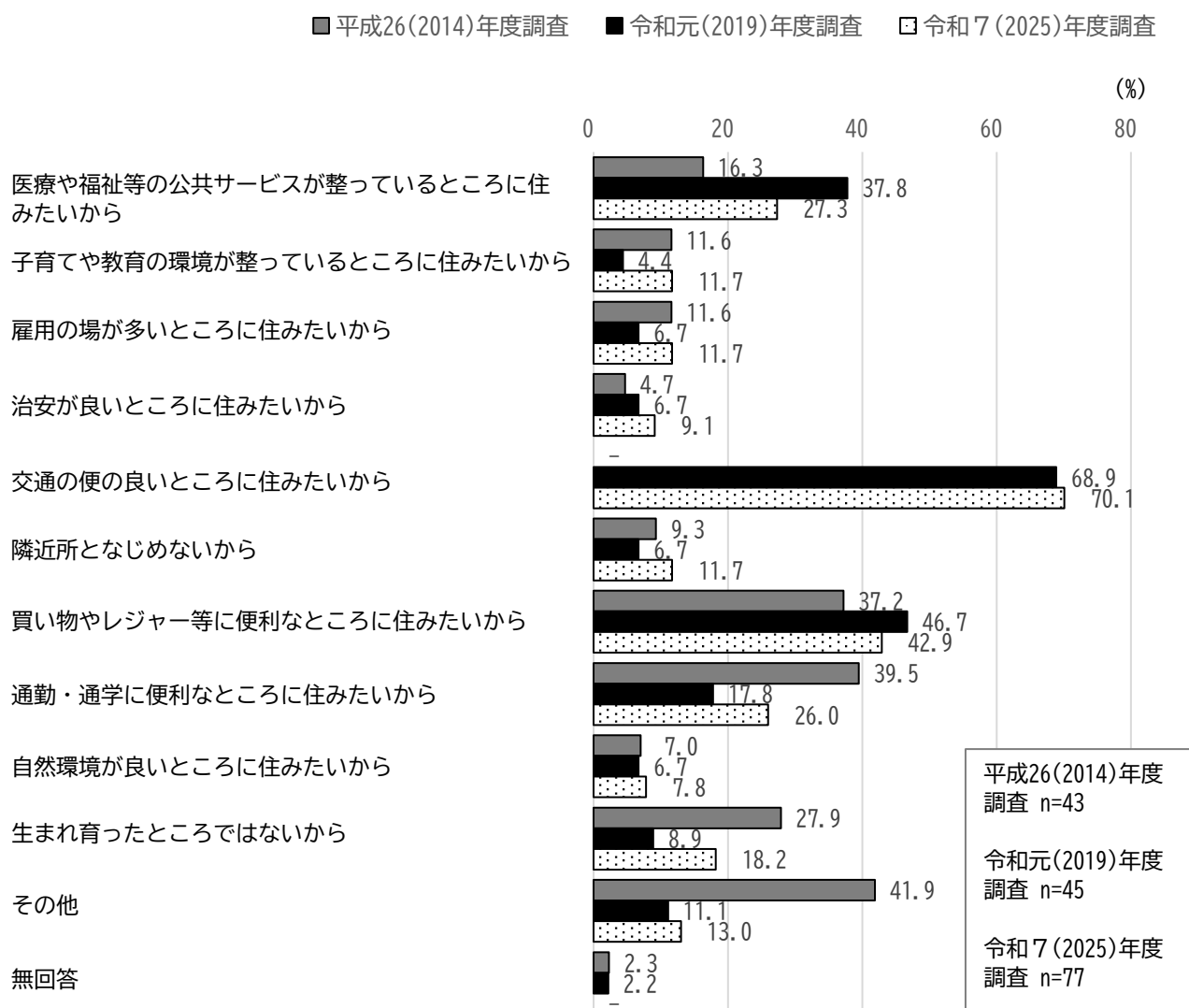
問9で「3. できれば移りたい」「4. ぜひ移りたい」を選んだ方に伺います

問9-1 みよし市以外に移り住みたい理由を教えてください

【あてはまるものすべてに○】

「交通の便の良いところに住みたいから」が70.1%で最も高く、次いで「買い物やレジャー等に便利なところに住みたいから」が42.9%、「医療や福祉等の公共サービスが整っているところに住みたいから」が27.3%となっています。

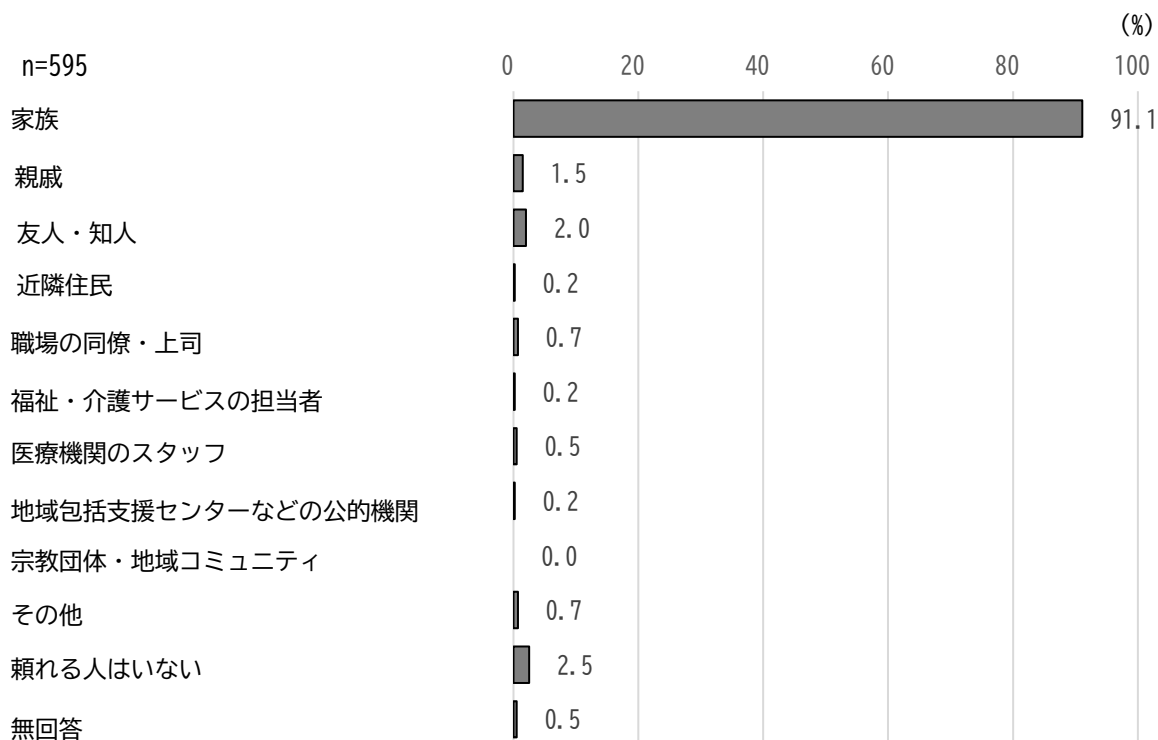
過去の調査と比較すると、「治安が良いところに住みたいから」が調査のたびに増加しており、「交通の便の良いところに住みたいから」も増加して70%に達しています。



※平成26(2014)年度調査には「交通の便の良いところに住みたいから」の選択肢はありませんでした。

問 10 あなたが病気や怪我などで大変なときに最も頼れるのは誰ですか 【1つだけに○】

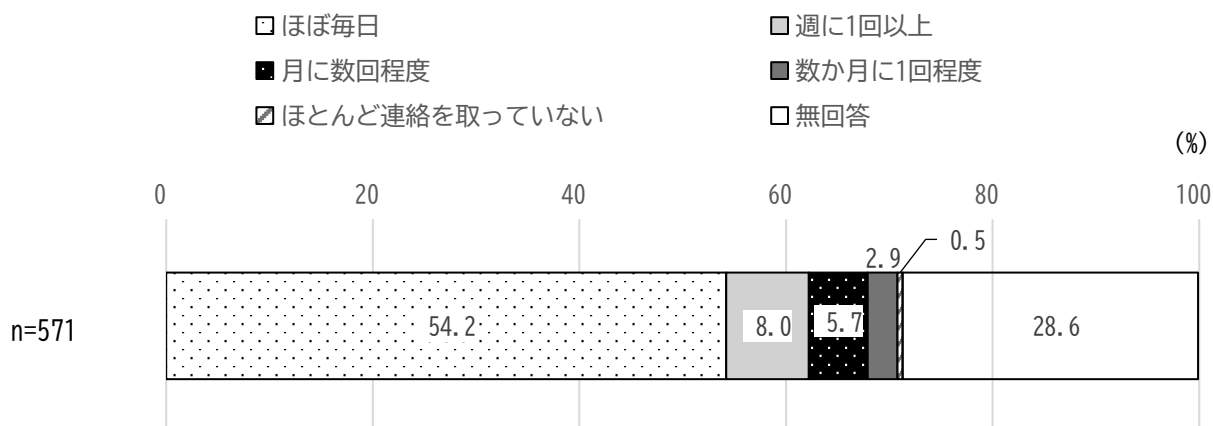
「家族」が91.1%で最も高く、次いで「頼れる人はいない」が2.5%、「友人・知人」が2.0%となっています。



問 10 で「11. 頼れる人はいない」以外を選んだ方に伺います

問 10-1 その人とはどのくらいの頻度で連絡を取っていますか【1つだけに○】

「ほぼ毎日」が54.2%で最も高く、次いで「週に1回以上」が8.0%となっています。

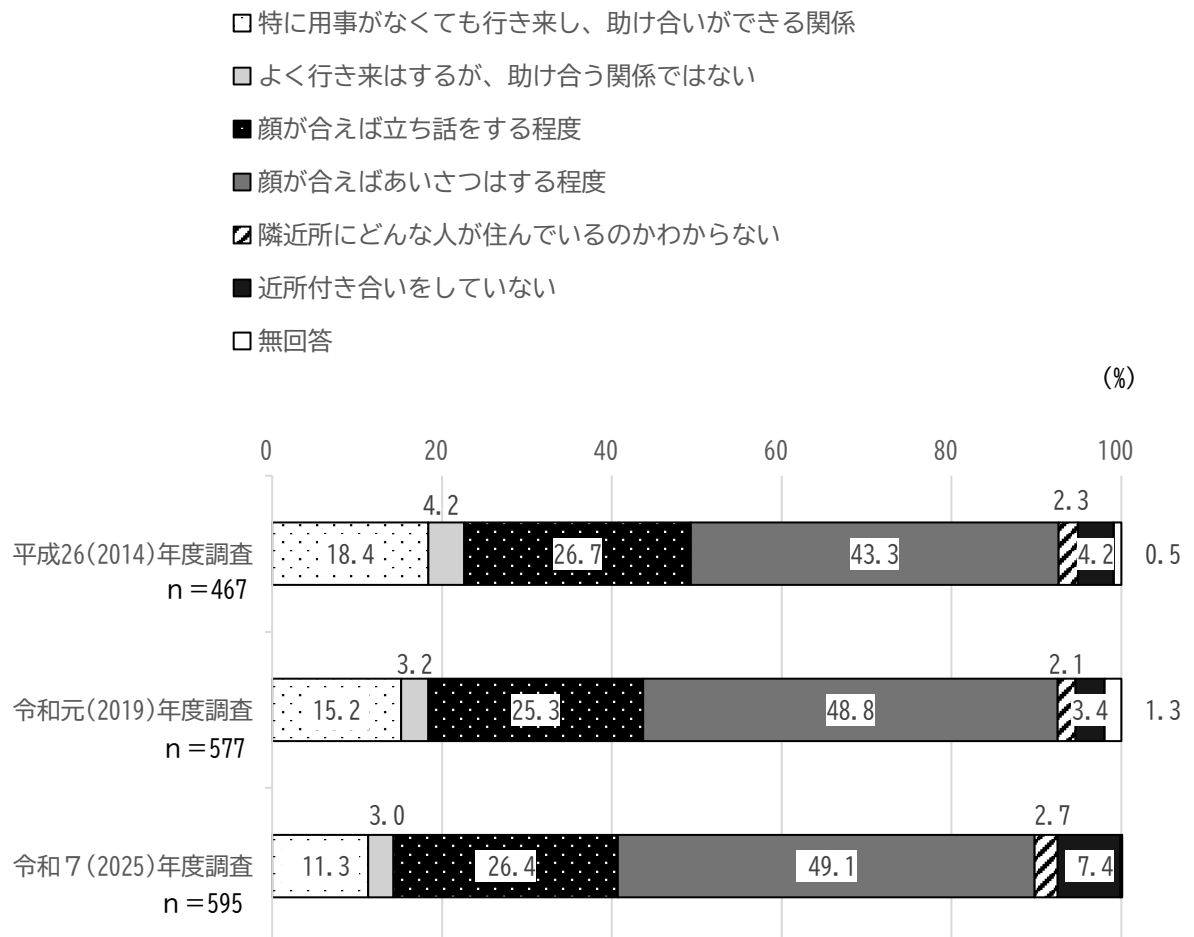


2. ご近所との付き合いについて

問 11 ご近所とはどのような付き合いをしていますか【1つだけに○】

「顔が合えばあいさつはする程度」が49.1%で最も高く、次いで「顔が合えば立ち話をする程度」が26.4%、「特に用事がなくても行き来し、助け合いができる関係」が11.3%となっています。

過去の調査と比較すると、「顔が合えばあいさつはする程度」が調査のたびに増加しており、「近所付き合いをしていない」は前回調査の倍以上になっています。また、「特に用事がなくても行き来し、助け合いができる関係」が調査のたびに減少しています。

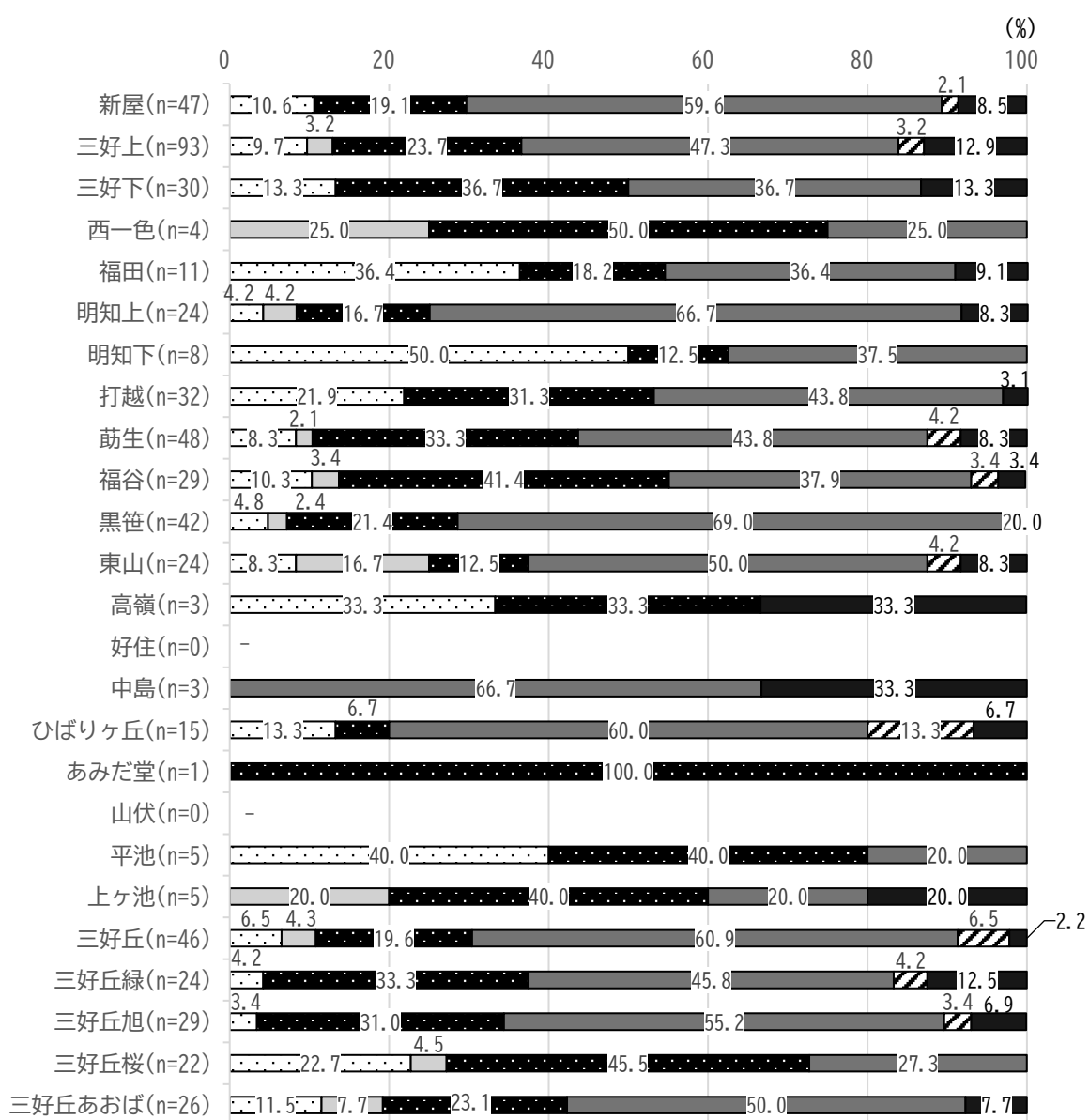


※「その他」の回答は令和7(2025)年度調査から削除したため、調査結果には含んでおりません。

【行政区別】

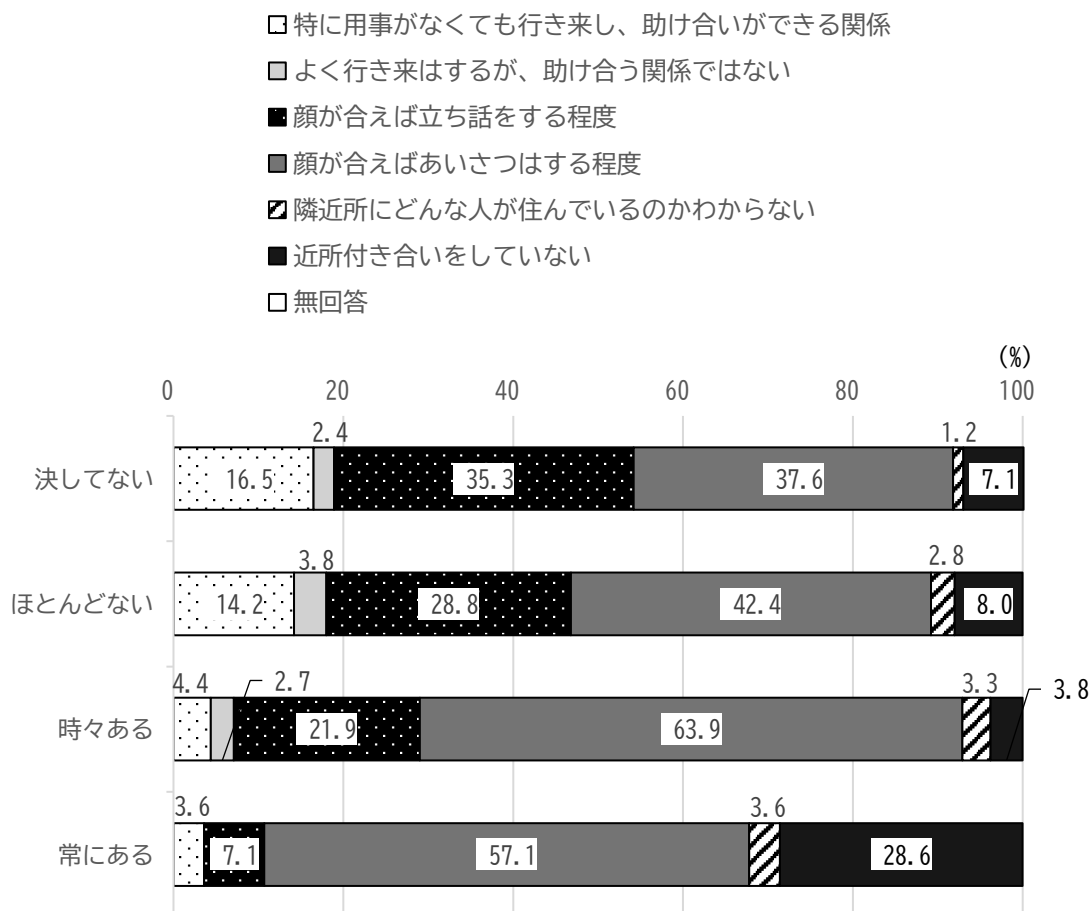
行政区でみると、他と比べ、福田は「特に用事がなくても行き来し、助け合いができる関係」が高くなっています。また、三好上と三好丘緑で「近所付き合いをしていない」が高くなっています。

- ☐ 特に用事がなくても行き来し、助け合いができる関係 ☐ よく行き来はするが、助け合う関係ではない
☒ 顔が合えば立ち話をする程度 ☒ 顔が合えばあいさつはする程度
☒ 隣近所にどんな人が住んでいるのかわからない ☒ 近所付き合いをしていない
☐ 無回答



【孤独・孤立別】

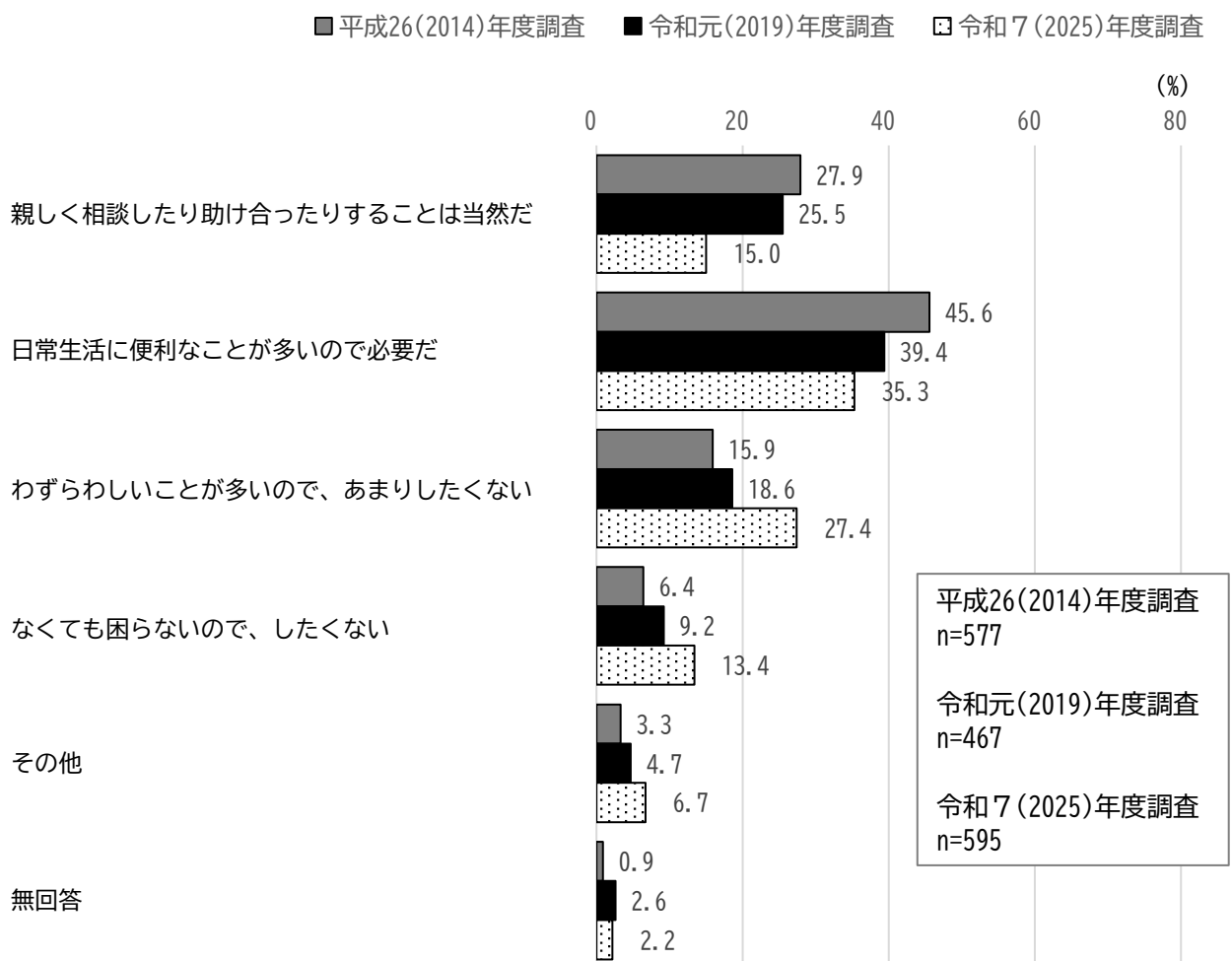
孤独・孤立別でみると、孤独・孤立感がないほど「顔が合えば立ち話をする程度」が高くなる傾向が見られ、時々ある・常にあるでは他と比べて「顔が合えばあいさつはする程度」が高くなっています。また、「近所付き合いをしていない」に関しては、常にあるが最も高い一方で、時々あるが最も低くなっています。



問12 あなたの考えるご近所との付き合いに対する考え方は、次のどれに近いですか【1つだけに○】

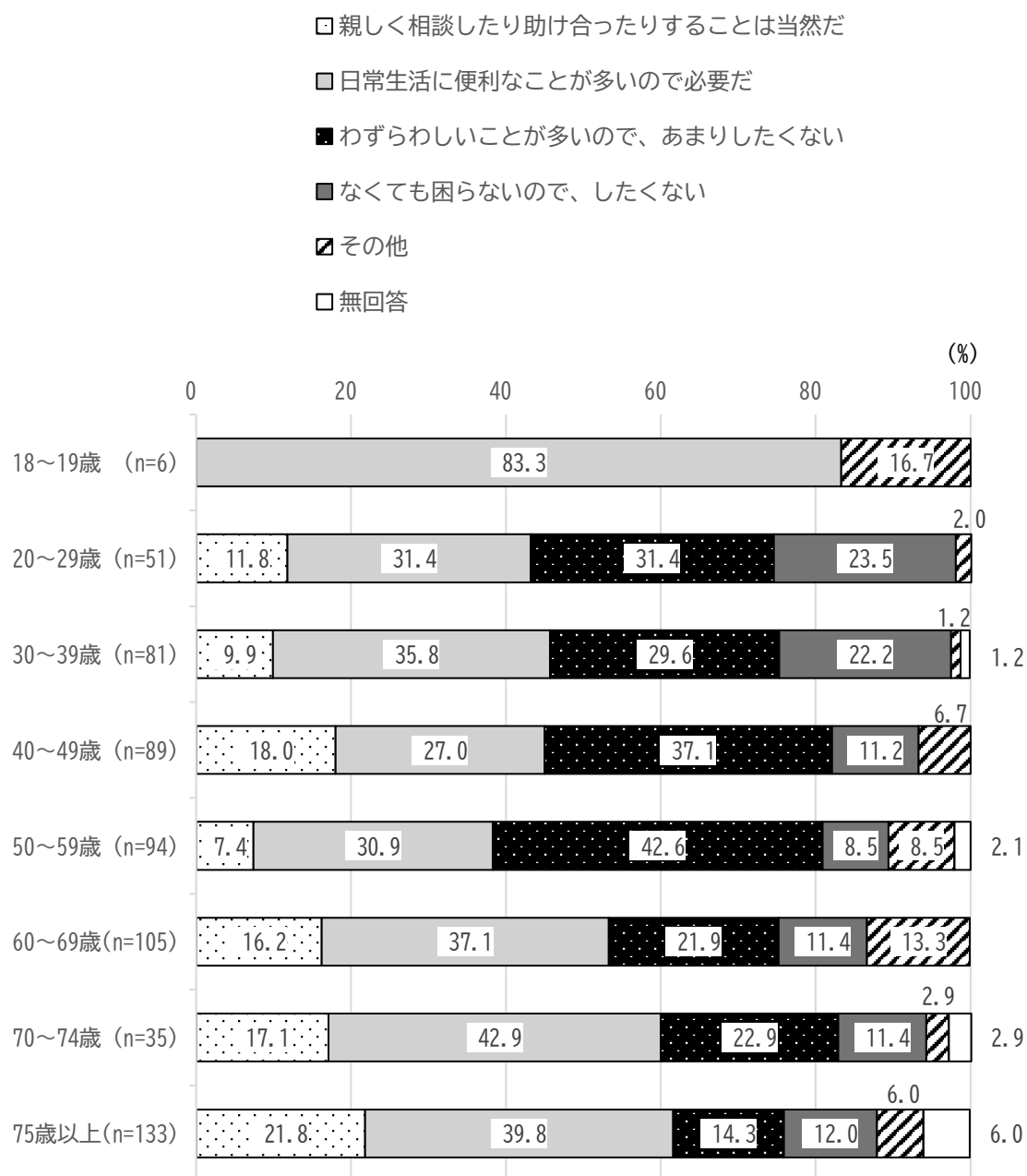
「日常生活に便利なが多いので必要だ」が35.3%で最も高く、次いで「わずらわしいなが多いのであまりしたくない」が27.4%、「親しく相談したり助け合ったりすることは当然だ」が15.0%となっています。

過去の調査と比較すると、「わずらわしいなが多いので、あまりしたくない」「なくても困らないので、したくない」が調査のたびに増加しており、「親しく相談したり助け合ったりすることは当然だ」「日常生活に便利なが多いので必要だ」が調査のたびに減少しています。



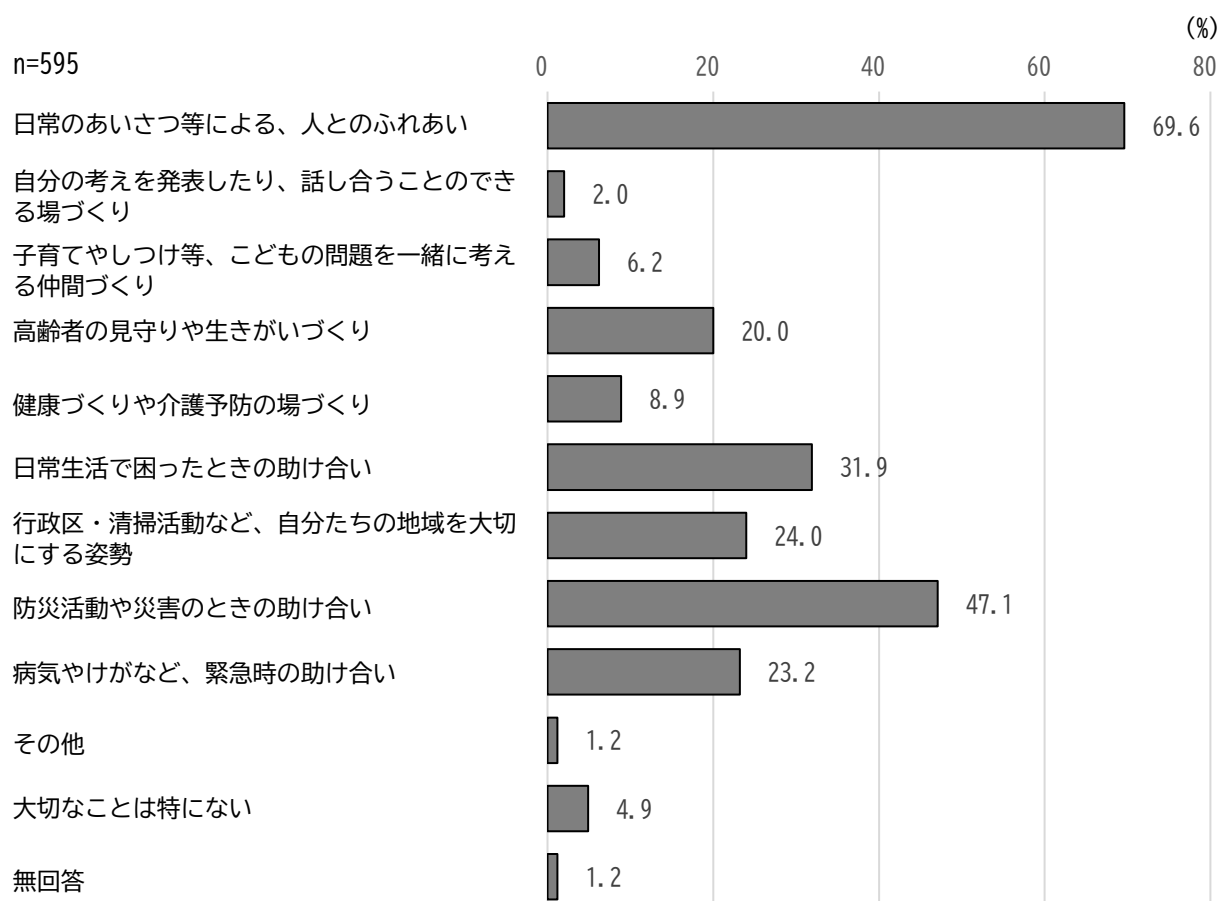
【年齢別】

年齢別でみると、他と比べ、70～74歳と75歳以上で「日常生活に便利なおことが多いので必要だ」が高く、40～49歳と50～59歳で「わずらわしいおことが多いので、あまりしたくない」が高くなっています。



問13 あなたはご近所との付き合いや関わりでどんなことがこれから大切になると思いますか【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

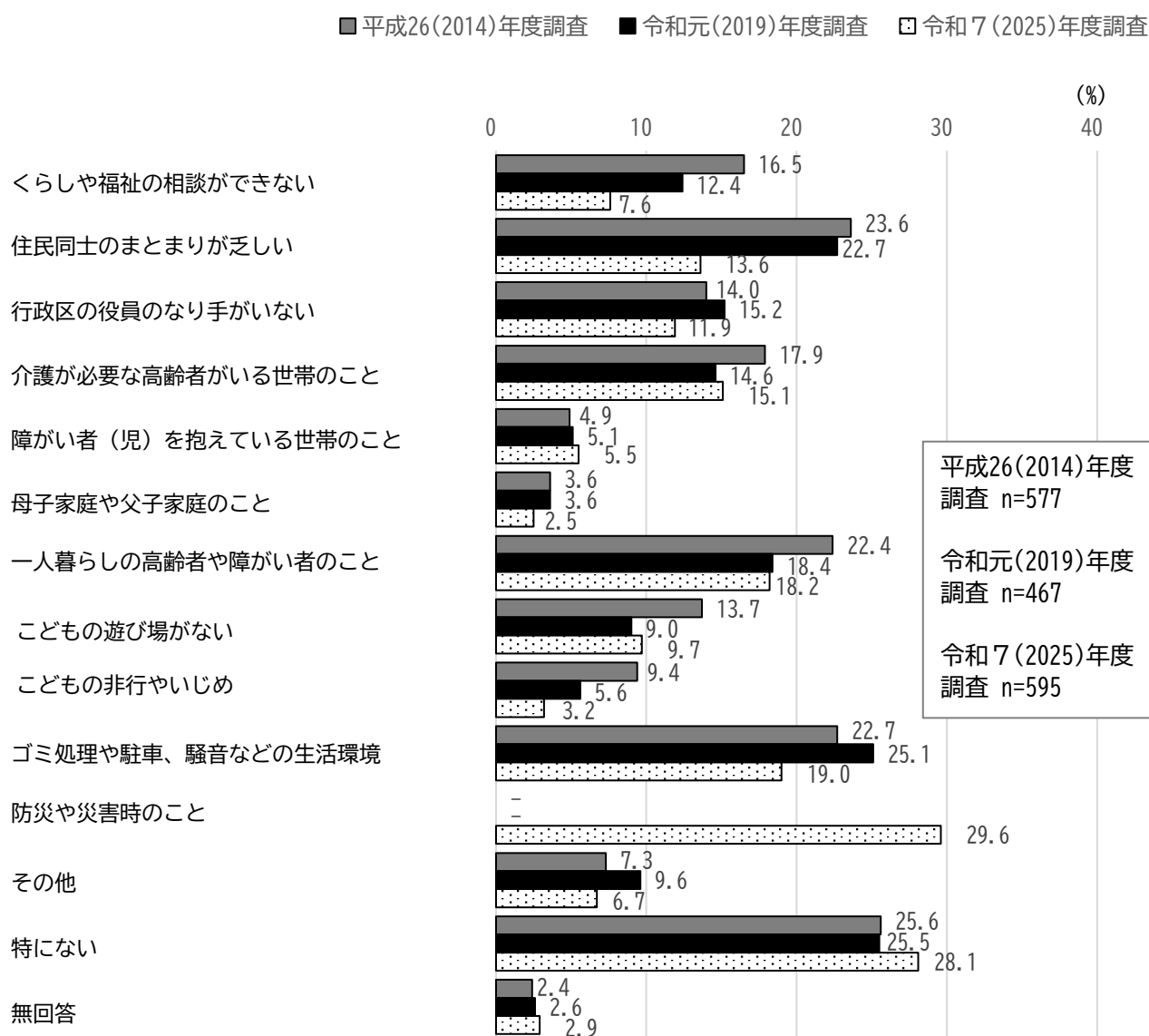
「日常のあいさつ等による、人とのふれあい」が69.6%で最も高く、次いで「防災活動や災害のときの助け合い」が47.1%、「日常生活で困ったときの助け合い」が31.9%となっています。



問 14 あなたが住んでいる地域のことで、「何とかしなければならぬ」と感じている問題は何ですか【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

「防災や災害時のこと」が29.6%で最も高く、次いで「ゴミ処理や駐車、騒音などの生活環境」が19.0%、「一人暮らしの高齢者や障がい者のこと」が18.2%となっています。

過去の調査と比較すると、「くらしや福祉の相談ができない」「住民同士のまとまりが乏しい」「こどもの非行やいじめ」が調査のたびに減少しています。



※「防災や災害時のこと」は令和7(2025)年度調査から追加された回答です。

【家族構成別】

家族構成別でみると、他に比べ、一人暮らしで「ゴミ処理や駐車、騒音などの生活環境」と「一人暮らしの高齢者や障がい者のこと」が高くなっています。また、三世代世帯(親と子と孫)で「介護が必要な高齢者がいる世帯のこと」が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	くらしや福祉の相談ができない	住民同士のまとまりが乏しい	行政区の役員のなり手がいない	介護が必要な高齢者がいる世帯のこと	障がい者(児)を抱えている世帯のこと	母子家庭や父子家庭のこと	一人暮らしの高齢者や障がい者のこと	こどもの遊び場がない	こどもの非行やいじめ	ゴミ処理や駐車、騒音などの生活環境	防災や災害時のこと	その他	特にない	無回答
一人暮らし	62	11.3	4.8	6.5	11.3	3.2	1.6	30.6	6.5	1.6	29.0	25.8	3.2	32.3	1.6
夫婦のみ	166	4.8	19.9	14.5	15.7	4.2	3.0	22.3	4.2	3.0	19.9	31.3	6.6	21.1	3.6
二世代世帯 (親と子)	317	8.2	12.0	12.6	15.1	7.3	2.5	13.9	13.2	4.1	17.0	30.0	6.9	30.0	2.5
三世代世帯 (親と子と孫)	34	8.8	17.6	5.9	20.6	-	2.9	11.8	14.7	-	14.7	32.4	8.8	32.4	2.9
きょうだいのみ	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	50.0	50.0	-
友人や知人と同居	3	-	-	33.3	33.3	33.3	-	66.7	-	-	-	-	33.3	33.3	-
その他	8	12.5	12.5	-	12.5	-	-	12.5	-	-	25.0	25.0	-	37.5	-

【行政区別】

行政区別でみると、他に比べ、三好丘で「ゴミ処理や駐車、騒音などの生活環境」が高くなっています。また、ひばりヶ丘で「住民同士のまとまりが乏しい」が高く、福谷で「こどもの遊び場がない」が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	くらしや福祉の相談ができない	住民同士のまとまりが乏しい	行政区の役員のなり手がいない	介護が必要な高齢者がいる世帯のこと	障がい者(児)を抱えている世帯のこと	母子家庭や父子家庭のこと	障がい者のこと	一人暮らしの高齢者や障がい者のこと	こどもの遊び場がない	こどもの非行やいじめ	ゴミ処理や駐車、騒音などの生活環境	防災や災害時のこと	その他	特にない	無回答
新屋	47	10.6	19.1	12.8	14.9	4.3	-	10.6	10.6	4.3	23.4	27.7	4.3	34.0	2.1	
三好上	93	5.4	10.8	10.8	15.1	6.5	6.5	21.5	7.5	4.3	15.1	26.9	3.2	34.4	1.1	
三好下	30	10.0	20.0	20.0	16.7	6.7	10.0	26.7	20.0	-	23.3	33.3	13.3	10.0	3.3	
西一色	4	-	50.0	-	-	25.0	-	-	25.0	-	-	25.0	50.0	25.0	-	
福田	11	9.1	18.2	18.2	9.1	-	-	9.1	9.1	-	27.3	27.3	-	18.2	-	
明知上	24	4.2	8.3	12.5	12.5	8.3	-	16.7	12.5	-	12.5	25.0	12.5	33.3	-	
明知下	8	-	-	12.5	25.0	12.5	-	25.0	25.0	-	-	50.0	25.0	25.0	-	
打越	32	9.4	12.5	9.4	15.6	3.1	6.3	12.5	18.8	3.1	12.5	25.0	12.5	15.6	6.3	
筋生	48	8.3	8.3	6.3	20.8	8.3	-	20.8	12.5	4.2	27.1	35.4	4.2	25.0	4.2	
福谷	29	3.4	17.2	10.3	3.4	-	-	3.4	27.6	6.9	10.3	17.2	10.3	37.9	-	
黒笹	42	7.1	16.7	16.7	4.8	4.8	-	19.0	7.1	2.4	28.6	28.6	7.1	23.8	-	
東山	24	-	25.0	20.8	12.5	-	-	12.5	8.3	-	4.2	33.3	8.3	33.3	-	
高嶺	3	-	-	33.3	-	-	-	-	33.3	-	33.3	-	-	-	66.7	
好住	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
中島	3	33.3	33.3	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-	33.3	-	33.3	-	
ひばりヶ丘	15	13.3	33.3	26.7	6.7	-	-	-	6.7	-	-	33.3	-	46.7	-	
あみだ堂	1	-	-	-	-	100.0	-	100.0	-	-	-	100.0	-	-	-	
山伏	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
平池	5	-	40.0	60.0	40.0	20.0	-	60.0	-	-	20.0	40.0	-	-	-	
上ヶ池	5	40.0	20.0	-	20.0	-	-	20.0	-	-	-	-	-	60.0	-	
三好丘	46	4.3	4.3	4.3	10.9	2.2	-	17.4	2.2	6.5	34.8	37.0	6.5	26.1	4.3	
三好丘緑	24	8.3	8.3	8.3	29.2	12.5	4.2	4.2	4.2	8.3	16.7	25.0	4.2	25.0	4.2	
三好丘旭	29	10.3	20.7	6.9	13.8	3.4	10.3	27.6	3.4	-	20.7	41.4	3.4	27.6	-	
三好丘桜	22	4.5	9.1	4.5	27.3	9.1	-	31.8	4.5	4.5	27.3	36.4	13.6	27.3	-	
三好丘あおば	26	7.7	7.7	19.2	19.2	7.7	-	30.8	3.8	-	11.5	30.8	3.8	30.8	3.8	

【孤独・孤立別】

孤独・孤立別でみると、ほとんどない・時々ある・常にあるで、「防災や災害時のこと」が最も高くなっています。また、他に比べ、常にあるで「くらしや福祉の相談ができない」と「住民同士のまとまりが乏しい」、「介護が必要な高齢者がいる世帯のこと」が高くなっています。

「こどもの遊び場がない」と「ゴミ処理や駐車、騒音などの生活環境」では、決してないと常にあるの2つが他と比べて高いという状況です。

単位：％

区分	回答者数(件)	くらしや福祉の相談ができない	住民同士のまとまりが乏しい	行政区の役員のなり手がいない	介護が必要な高齢者がいる世帯のこと	障がい者(児)を抱えている世帯のこと	母子家庭や父子家庭のこと	一人暮らしの高齢者や障がい者のこと	こどもの遊び場がない	こどもの非行やいじめ	ゴミ処理や駐車、騒音などの生活環境	防災や災害時のこと	その他	特にない	無回答
決してない	85	3.5	9.4	12.9	10.6	2.4	1.2	17.6	16.5	4.7	23.5	27.1	1.2	36.5	4.7
ほとんどない	288	5.9	13.2	13.5	12.2	4.9	3.5	15.3	9.4	3.5	17.0	31.3	8.7	29.2	1.7
時々ある	183	10.4	15.8	9.8	20.2	8.7	1.6	23.5	6.6	2.2	19.7	29.5	7.1	25.7	0.0
常にある	28	17.9	21.4	10.7	28.6	3.6	3.6	17.9	17.9	3.6	28.6	32.1	0.0	14.3	0.0

問 15 人との付き合いについてお教えてください 【ア～ウについてそれぞれ1～4の1つだけに○】

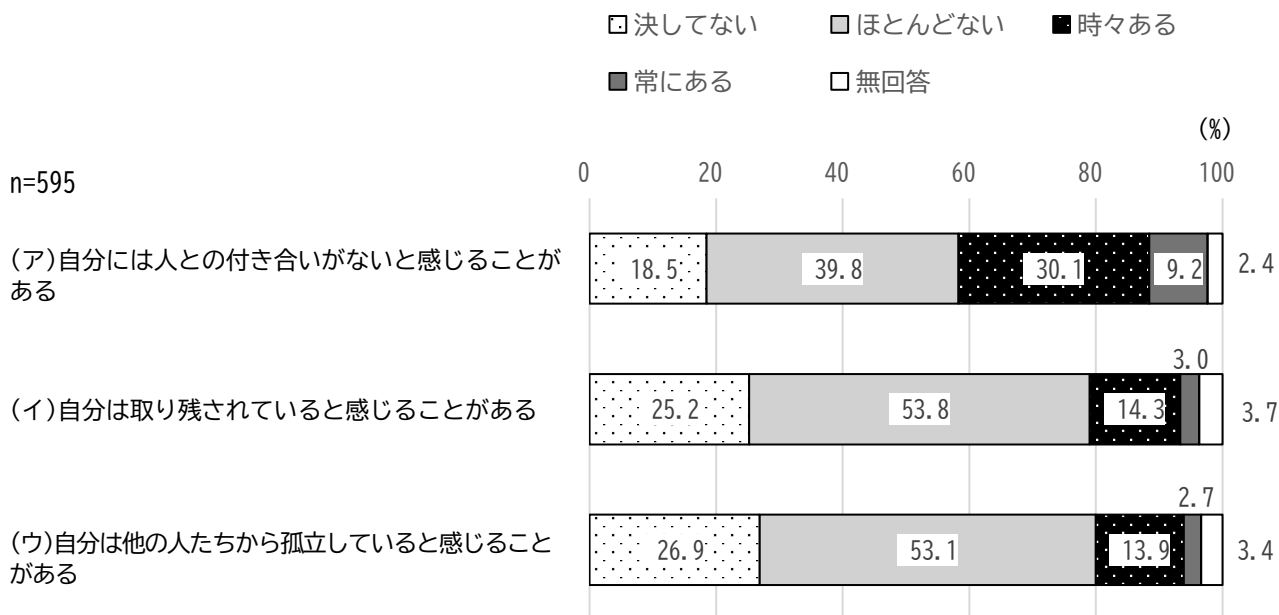
「(ア)自分には人との付き合いがないと感じることがある」では、「ほとんどない」が39.8%で最も高く、次いで「時々ある」が30.1%となっています。

「(イ)自分は取り残されていると感じることがある」では、「ほとんどない」が53.8%で最も高く、次いで「決してない」が25.2%となっています。

「(ウ)自分は他の人たちから孤立していると感じることがある」では、「ほとんどない」が53.1%で最も高く、次いで「決してない」が26.9%となっています。

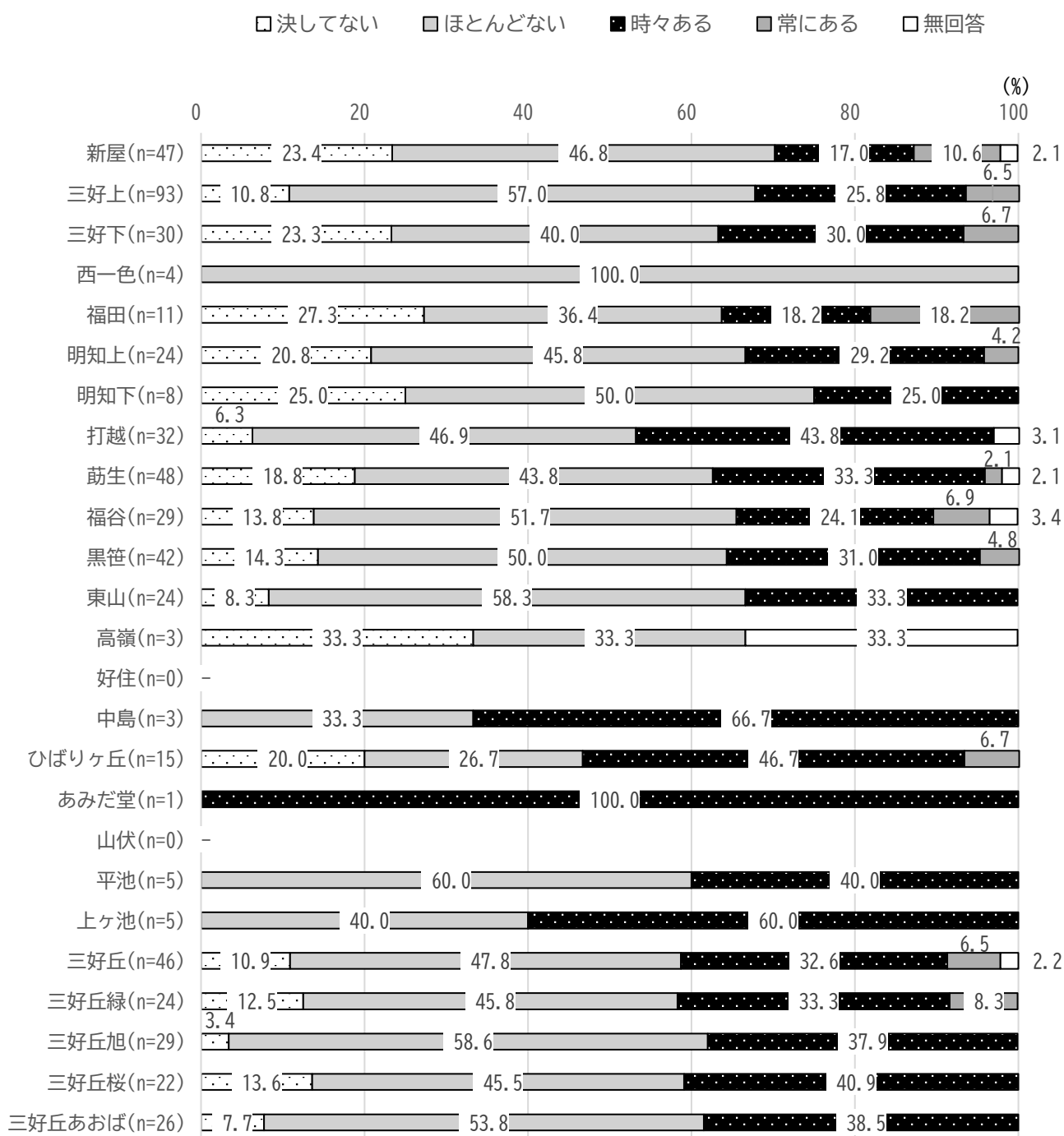
回答の「決してない」～「常にある」をそれぞれ1点～4点と設定し、回答者の孤独感を合計スコアから便宜的に「1～3点」(決してない)、「4～6点」(ほとんどない)、「7～9点」(時々ある)、「10～12点」(常にある)とした場合、それぞれの回答割合から出る点数は、

「(ア)自分には人との付き合いがないと感じることがある」は2.252点、「(イ)自分は取り残されていると感じることがある」は1.877点、「(ウ)自分は他の人たちから孤立していると感じることがある」は1.856点となることから、合計は5.985点で、全体の傾向として回答者の孤独感は「ほとんどない」となりました。



【行政区別】

行政区別でみると、他と比べ、東山は「ほとんどない」が高くなっています。また、ひばりヶ丘は「時々ある」が高く、新屋と福田で「常にある」が高くなっています。福田に関しては、「決してない」も他と比べて高くなっています。

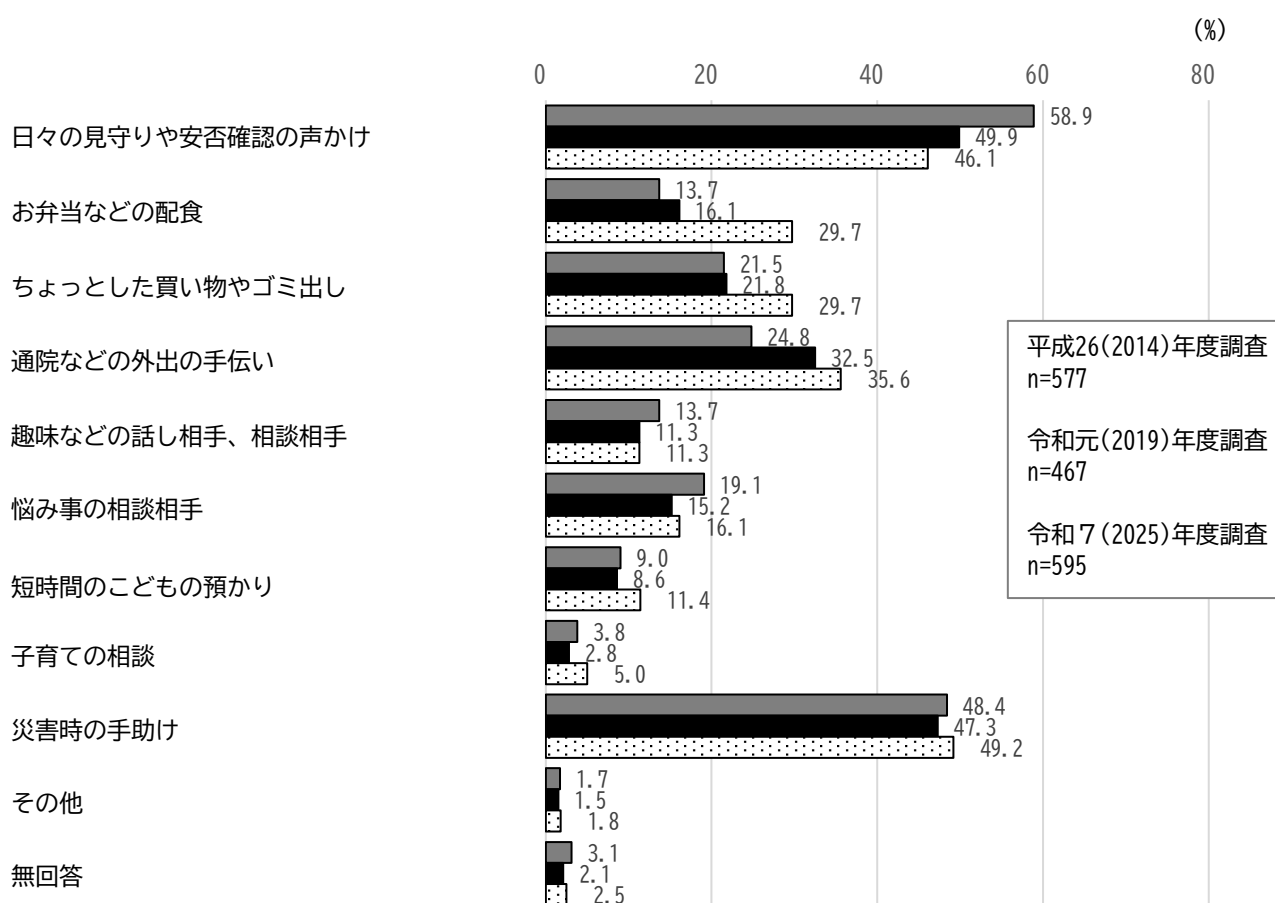


問 16 あなたやご家族が、高齢者や障がいのある人の介護、子育てなどで日常生活が不自由になったとき、地域でどのような手助けをしてほしいと思いますか【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

「災害時の手助け」が49.2%で最も高く、次いで「日々の見守りや安否確認の声かけ」が46.1%、「通院などの外出の手伝い」が35.6%となっています。

過去の調査と比較すると、「お弁当などの配食」「ちょっとした買い物やゴミ出し」「通院などの外出の手伝い」が調査のたびに増加し、「日々の見守りや安否確認の声かけ」が調査のたびに減少しています。

■ 平成26(2014)年度調査 ■ 令和元(2019)年度調査 □ 令和7(2025)年度調査



【性別】

性別でみると、女性に比べ、男性は「日々の見守りや安否確認の声かけ」が高くなっています。また、男性に比べ、女性は「短時間のこどもの預かり」「子育ての相談」が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	日々の見守りや 安否確認の声かけ	お弁当などの配食	物やゴミ出し	ちよっとした買い 物やゴミ出し	通院などの外出の 手伝い	趣味などの話し相 手、相談相手	悩み事の相談相手	短時間のこどもの 預かり	子育ての相談	災害時の手助け	その他	無回答
男性	275	51.3	28.0	28.4	32.7	10.2	16.0	8.7	3.3	50.2	2.5	2.9	
女性	309	41.7	30.7	31.1	38.2	11.7	16.8	14.2	6.8	48.9	1.3	1.9	

【年齢別】

年齢別でみると、年齢の高い方が「通院などの外出の手伝い」が高くなる傾向が見られます。また、他と比べ、30～39歳で「短時間のこどもの預かり」が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	日々の見守りや安 否確認の声かけ	お弁当などの配食	ちよっとした買い 物やゴミ出し	通院などの外出の 手伝い	趣味などの話し相 手、相談相手	悩み事の相談相手	預かり	短時間のこどもの	子育ての相談	災害時の手助け	その他	無回答
18～19 歳	6	66.7	50.0	50.0	16.7	16.7	-	16.7	-	83.3	-	-	
20～29 歳	51	43.1	23.5	21.6	27.5	15.7	21.6	21.6	11.8	43.1	3.9	-	
30～39 歳	81	44.4	35.8	14.8	19.8	9.9	17.3	35.8	19.8	54.3	1.2	-	
40～49 歳	89	39.3	41.6	29.2	34.8	12.4	18.0	19.1	5.6	50.6	1.1	1.1	
50～59 歳	94	42.6	29.8	35.1	42.6	14.9	27.7	4.3	2.1	45.7	2.1	1.1	
60～69 歳	105	58.1	27.6	34.3	40.0	7.6	5.7	3.8	-	58.1	2.9	1.0	
70～74 歳	35	54.3	17.1	48.6	42.9	8.6	8.6	-	-	45.7	2.9	-	
75 歳以上	133	42.9	24.8	29.3	39.8	10.5	15.0	1.5	0.8	42.9	0.8	8.3	

【行政区別】

行政区別でみると、他と比べ、福田と三好丘桜で「ちょっとした買い物やゴミ出し」が高くなっています。また、三好丘緑で「趣味などの話し相手、相談相手」が高く、東山と三好丘緑で「悩み事の相談相手」が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	日々の見守りや安否確認の声かけ	お弁当などの配食	ちょっとした買い物やゴミ出し	通院などの外出の手伝い	趣味などの話し相手、相談相手	悩み事の相談相手	短時間のこどもの預かり	子育ての相談	災害時の手助け	その他	無回答
新屋	47	51.1	23.4	31.9	34.0	6.4	17.0	12.8	10.6	42.6	2.1	2.1
三好上	93	43.0	28.0	26.9	32.3	9.7	21.5	14.0	7.5	55.9	3.2	2.2
三好下	30	53.3	43.3	36.7	26.7	13.3	26.7	10.0	10.0	46.7	-	-
西一色	4	50.0	75.0	75.0	50.0	-	-	-	-	50.0	-	-
福田	11	54.5	27.3	54.5	36.4	9.1	9.1	18.2	-	36.4	-	-
明知上	24	37.5	29.2	29.2	33.3	16.7	29.2	12.5	4.2	50.0	-	-
明知下	8	50.0	37.5	12.5	50.0	25.0	-	12.5	-	62.5	12.5	-
打越	32	34.4	34.4	28.1	37.5	12.5	28.1	6.3	6.3	34.4	-	3.1
苅生	48	41.7	25.0	20.8	31.3	12.5	10.4	14.6	-	56.3	4.2	4.2
福谷	29	31.0	31.0	3.4	27.6	13.8	6.9	24.1	3.4	51.7	-	10.3
黒笹	42	50.0	40.5	26.2	45.2	7.1	11.9	16.7	4.8	50.0	-	-
東山	24	41.7	25.0	41.7	58.3	16.7	4.2	8.3	-	54.2	-	-
高嶺	3	-	66.7	-	-	-	33.3	33.3	-	33.3	-	-
好住	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中島	3	33.3	33.3	-	33.3	-	33.3	33.3	-	33.3	33.3	-
ひばりヶ丘	15	60.0	13.3	20.0	26.7	6.7	20.0	-	6.7	73.3	-	-
あみだ堂	1	-	100.0	100.0	100.0	-	-	-	-	-	-	-
山伏	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平池	5	20.0	40.0	60.0	40.0	-	20.0	20.0	-	60.0	-	-
上ヶ池	5	60.0	20.0	20.0	20.0	-	-	-	-	20.0	-	20.0
三好丘	46	54.3	28.3	37.0	34.8	10.9	19.6	8.7	8.7	39.1	-	2.2
三好丘緑	24	50.0	29.2	41.7	37.5	25.0	4.2	8.3	4.2	54.2	-	-
三好丘旭	29	55.2	31.0	31.0	24.1	10.3	6.9	3.4	6.9	55.2	3.4	-
三好丘桜	22	54.5	40.9	50.0	54.5	9.1	18.2	13.6	-	45.5	-	-
三好丘あおば	26	53.8	23.1	26.9	34.6	11.5	15.4	3.8	-	53.8	3.8	3.8

【孤独・孤立別】

孤独・孤立別でみると、孤独・孤立感の高い方が「通院などの外出の手伝い」「趣味などの話し相手、相談相手」が高く、「災害時の手助け」が低くなる傾向が見られます。また、他と比べ、常にあるで「お弁当などの配食」が低くなっています。

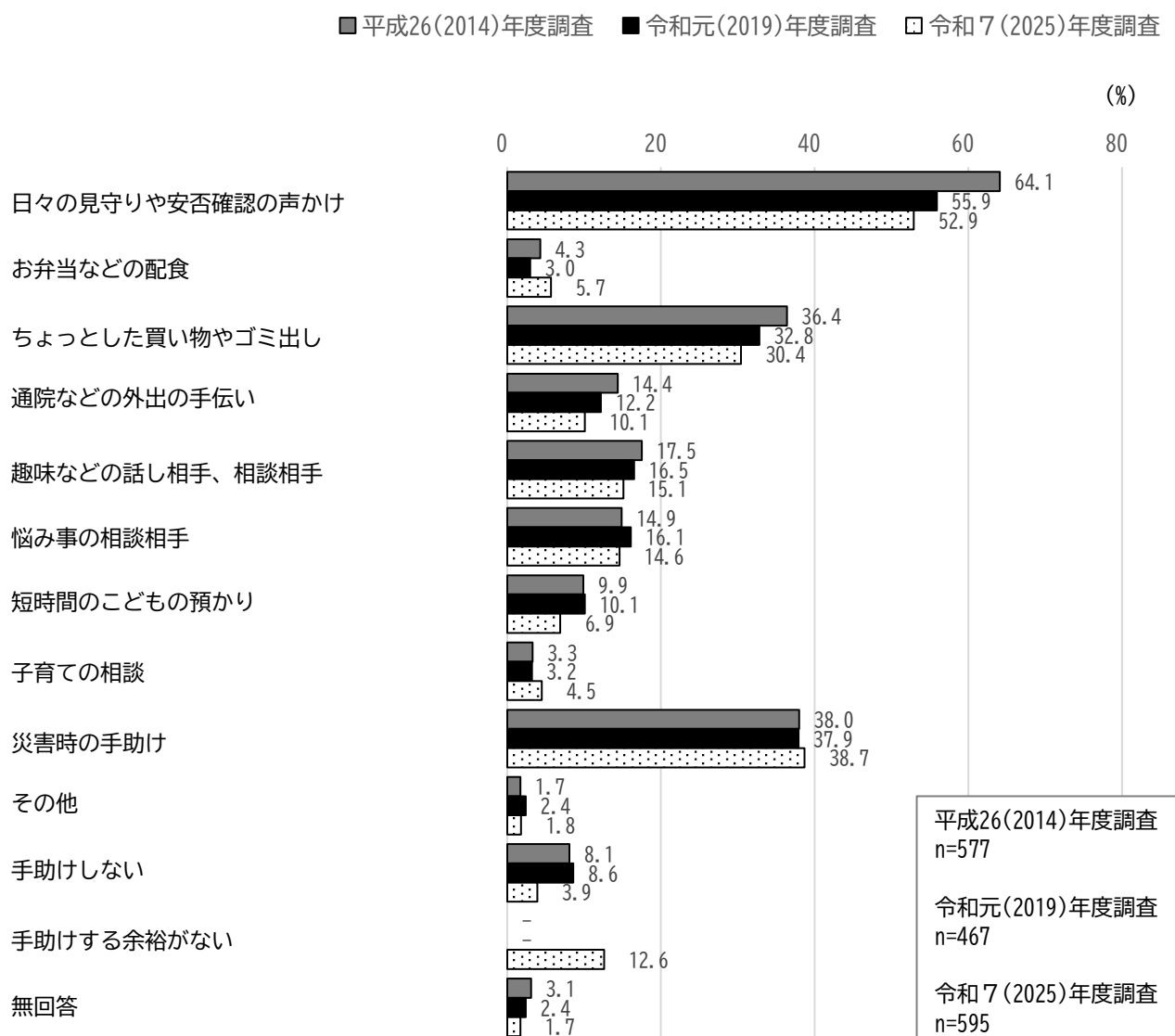
単位：％

区分	回答者数(件)	日々の見守りや安否確認の声かけ	お弁当などの配食	ちよつとした買い物やゴミ出し	通院などの外出の手伝い	趣味などの話し相手、相談相手	悩み事の相談相手	短時間のこどもの預かり	子育ての相談	災害時の手助け	その他	無回答
決してない	85	40.0	29.4	28.2	30.6	9.4	14.1	15.3	9.4	50.6	4.7	2.4
ほとんどない	288	51.4	30.6	31.9	33.0	9.7	10.1	11.8	3.8	52.1	1.4	2.1
時々ある	183	43.2	32.8	27.9	41.0	13.1	23.5	9.8	3.8	48.6	1.6	0.5
常にある	28	42.9	14.3	32.1	53.6	21.4	35.7	10.7	14.3	35.7	-	-

問 17 あなたのご近所に、高齢者や障がいのある人の介護、子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けが出来ると思いますか【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

「日々の見守りや安否確認の声かけ」が52.9%で最も高く、次いで「災害時の手助け」が38.7%、「ちょっとした買い物やゴミ出し」が30.4%となっています。

過去の調査と比較すると、「日々の見守りや安否確認の声かけ」「ちょっとした買い物やゴミ出し」「通院などの外出の手伝い」「趣味などの話し相手、相談相手」が調査のたびに減少しています。



※「手助けする余裕がない」は令和7(2025)年度調査から追加された回答です。

【性別】

性別でみると、女性に比べて、男性で「お弁当などの配食」「通院などの外出の手伝い」「災害時の手助け」が高くなっています。また、男性に比べて、女性で「趣味などの話し相手、相談相手」「短時間のこどもの預かり」「手助けする余裕がない」が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	否確認の声かけ	日々の見守りや安	お弁当などの配食	物やゴミ出し	ちょっとした買い	通院などの外出の	手伝い	趣味などの話し相	手、相談相手	悩み事の相談相手	預かり	短時間のこどもの	子育ての相談	災害時の手助け	その他	手助けしない	手助けする余裕が	ない	無回答
男性	275	52.4	7.6	29.1	13.5	12.4	13.8	5.8	3.6	47.6	1.5	3.6	9.1	2.2						
女性	309	54.4	3.9	32.4	7.1	17.5	15.2	8.1	5.5	30.7	1.9	3.9	15.5	1.0						

【年齢別】

年齢別でみると、年齢の低い方が「短時間のこどもの預かり」が高くなる傾向が見られ、年齢の高い方が「ちょっとした買い物やゴミ出し」が高くなる傾向が見られます。また、他と比べ、40～49歳で「悩み事の相談相手」が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	否確認の声かけ	日々の見守りや安	お弁当などの配食	物やゴミ出し	ちょっとした買い	通院などの外出の	手伝い	趣味などの話し相	手、相談相手	悩み事の相談相手	預かり	短時間のこどもの	子育ての相談	災害時の手助け	その他	手助けしない	手助けする余裕が	ない	無回答
18～19 歳	6	66.7	-	33.3	-	16.7	-	16.7	16.7	66.7	-	-	-	-						
20～29 歳	51	45.1	3.9	15.7	9.8	11.8	17.6	9.8	2.0	27.5	-	7.8	15.7	-						
30～39 歳	81	46.9	1.2	19.8	11.1	21.0	18.5	17.3	8.6	32.1	1.2	3.7	18.5	-						
40～49 歳	89	52.8	11.2	29.2	-	16.9	25.8	6.7	10.1	43.8	2.2	3.4	12.4	-						
50～59 歳	94	59.6	7.4	36.2	12.8	17.0	10.6	7.4	4.3	48.9	1.1	3.2	5.3	1.1						
60～69 歳	105	60.0	5.7	35.2	11.4	11.4	11.4	3.8	3.8	49.5	1.0	5.7	7.6	-						
70～74 歳	35	62.9	5.7	42.9	11.4	22.9	14.3	2.9	2.9	37.1	5.7	-	8.6	-						
75 歳以上	133	46.6	4.5	32.3	13.5	11.3	9.8	2.3	-	27.1	3.0	3.0	18.8	6.0						

【孤独・孤立別】

孤独・孤立別でみると、孤独・孤立感の高い方が「お弁当などの配食」「趣味などの話し相手、相談相手」「手助けする余裕がない」が高く、「災害時の手助け」が低くなる傾向が見られます。

また、他と比べ、常にあるで「悩み事の相談相手」「子育ての相談」が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	否確認の声かけ	日々の見守りや安	お弁当などの配食	物やゴミ出し	ちよつとした買い	通院などの外出の 手伝い	趣味などの話し相 手、相談相手	悩み事の相談相手	短時間のこどもの 預かり	子育ての相談	災害時の手助け	その他	手助けしない	手助けする余裕が ない	無回答
決してない	85	50.6	4.7	30.6	9.4	11.8	9.4	9.4	4.7	41.2	3.5	4.7	11.8	3.5		
ほとんどない	288	56.3	5.2	30.2	9.0	12.8	14.6	6.3	4.2	41.3	1.7	3.5	12.2	0.7		
時々ある	183	51.9	6.6	32.2	13.1	19.1	14.2	6.6	3.8	36.1	1.6	3.8	13.7	-		
常にある	28	42.9	10.7	25.0	7.1	25.0	28.6	10.7	14.3	25.0	-	7.1	17.9	-		

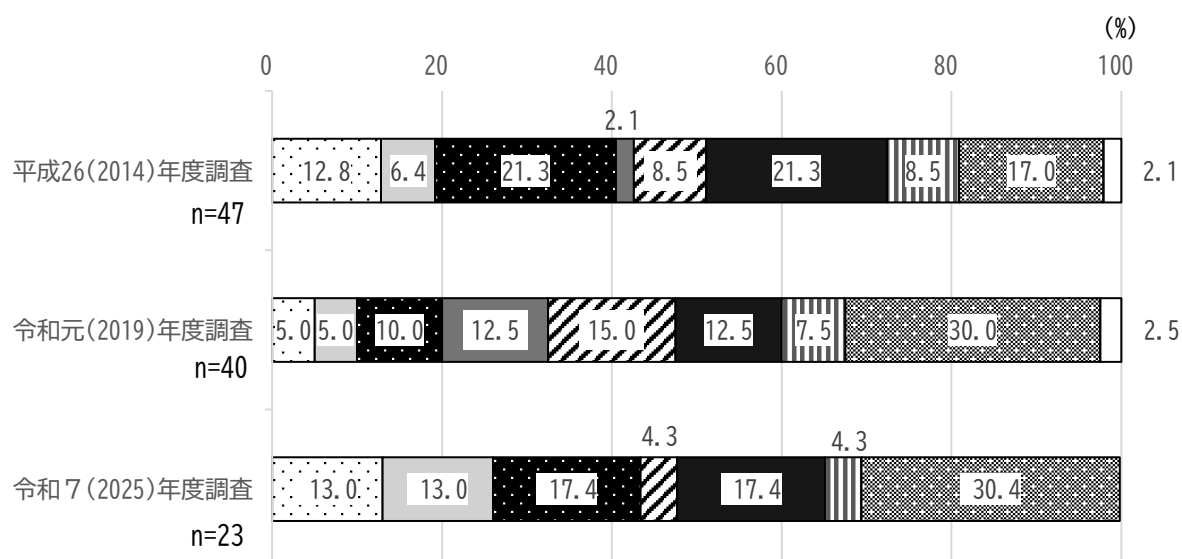
問 17 で「11. 手助けしない」を選択した方に伺います

問 17-1 手助けしない理由を教えてください【1つだけに○】

「手助けしたいと思うが、どの程度まで手伝えばよいのかわからないから」「手助けといわれても、何をすればよいのかわからないから」が 17.4%で最も高く、次いで「その家庭の問題であり家族や親戚で解決すればよいと思うから」、「福祉サービスなどを利用すればよく特に自分が手伝える必要はないと思うから」が 13.0%となっています。

過去の調査と比較すると、「福祉サービスなどを利用すればよく特に自分が手伝える必要はないと思うから」が増加し、「地域との関わりが薄いから」「行政(市役所など)の役割だと思うから」が減少しています。

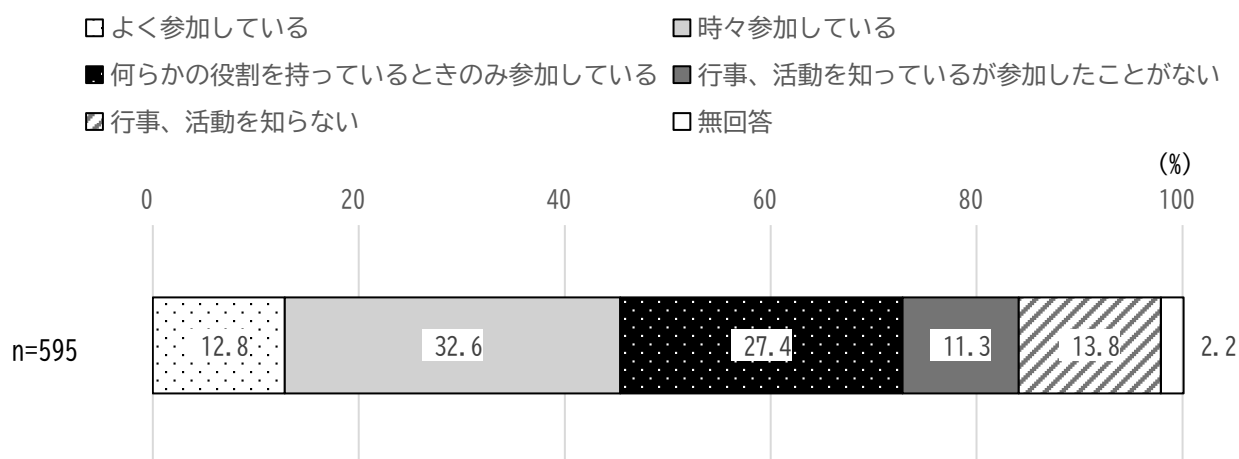
- ☐ その家庭の問題であり、家族や親戚で解決すればよいと思うから
- ☐ 福祉サービスなどを利用すればよく、特に自分が手伝える必要はないと思うから
- ☒ 手助けしたいと思うが、どの程度まで手伝えばよいのかわからないから
- ☐ お節介と思われるから
- ☒ 地域との関わりが薄いから
- ☒ 手助けといわれても、何をすればよいのかわからないから
- ☐ 行政（市役所など）の役割だと思うから
- ☒ その他
- ☐ 無回答



3. 行政区のことについて

問 18 あなたは行政区の行事や地域活動などに参加したことはありますか 【1つだけに○】

「時々参加している」が32.6%で最も高く、次いで「何らかの役割を持っているときのみ参加している」が27.4%、「行事・活動を知らない」が13.8%となっています。

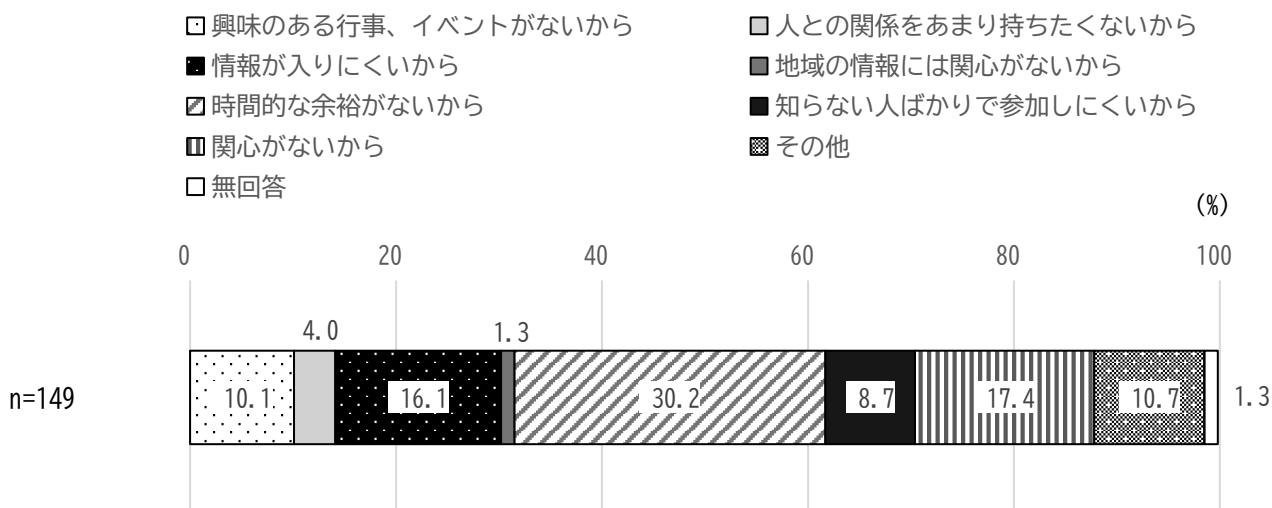


問 18 で「4. 行事、活動を知っているが参加したことがない」「5. 行事、活動を知らない」を選んだ方に伺います

問 18-1 参加されていない理由を教えてください

【あなたの考えに一番近いもの1つに○】

「時間的な余裕がないから」が30.2%で最も高く、次いで「関心がないから」が17.4%、「情報が入りにくいから」が16.1%となっています。

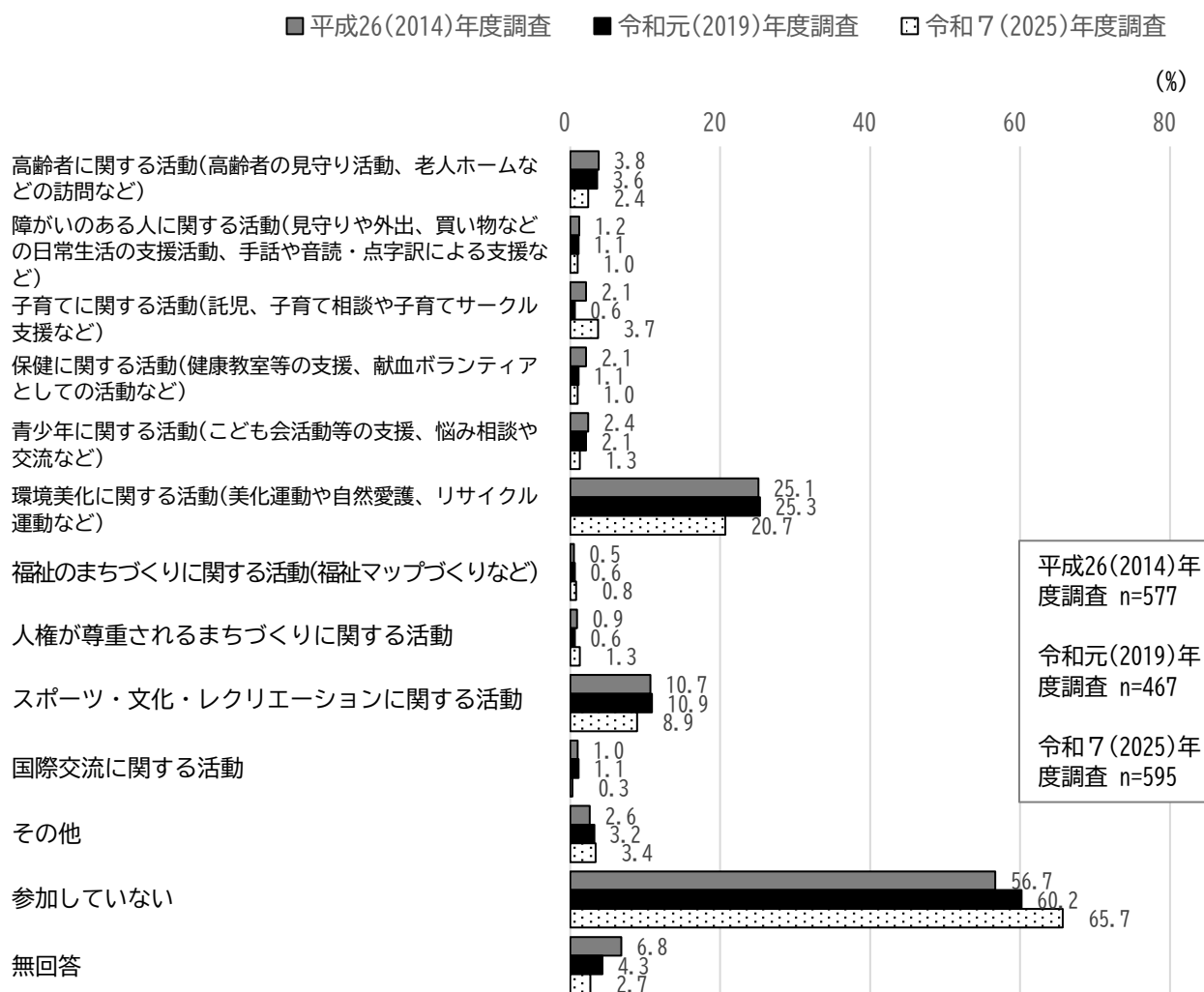


4. 公益活動への参加について

問 19 あなたは現在、公益活動に参加していますか 【あてはまるものすべてに○】

「参加していない」が65.7%で最も高く、次いで「環境美化に関する活動(美化運動や自然愛護、リサイクル運動など)」が20.7%、「スポーツ・文化・レクリエーションに関する活動」が8.9%となっています。

過去の調査と比較すると、「参加していない」が調査のたびに増加しています。



【行政区別】

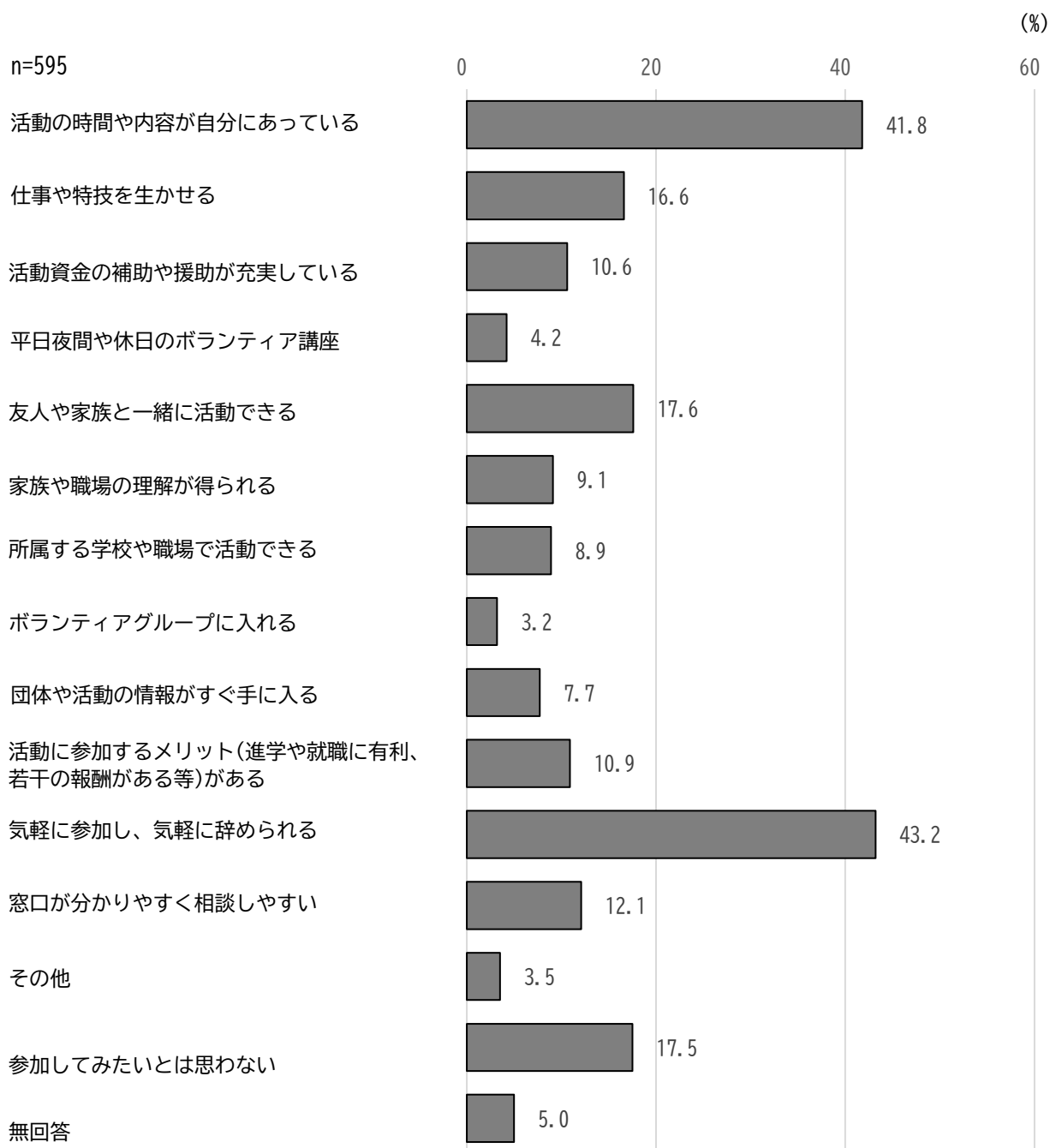
行政区別でみると、他と比べて、三好下で「スポーツ・文化・レクリエーションに関する活動」が高くなっています。また新屋と三好上と三好丘で「環境美化に関する活動」が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	高齢者に関する活動	障がいのある人に関する活動	子育てに関する活動	保健に関する活動	青少年に関する活動	環境美化に関する活動	福祉のまちづくりに関する活動	人権が尊重されるまちづくりに関する活動	スポーツ・文化・レクリエーションに関する活動	国際交流に関する活動	その他	参加していない	無回答
新屋	47	2.1	-	2.1	2.1	2.1	6.4	-	-	10.6	2.1	2.1	74.5	6.4
三好上	93	-	1.1	1.1	1.1	1.1	7.5	-	-	4.3	-	1.1	88.2	-
三好下	30	3.3	-	-	-	-	33.3	-	-	23.3	-	10.0	60.0	-
西一色	4	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	25.0	50.0	-
福田	11	-	-	-	-	-	27.3	-	-	-	-	-	72.7	-
明知上	24	4.2	4.2	4.2	-	-	25.0	-	-	12.5	-	4.2	58.3	8.3
明知下	8	-	12.5	12.5	-	-	37.5	-	-	12.5	-	12.5	50.0	-
打越	32	6.3	-	6.3	-	3.1	25.0	6.3	3.1	9.4	-	-	56.3	3.1
筋生	48	6.3	-	-	2.1	2.1	22.9	-	2.1	8.3	-	4.2	62.5	-
福谷	29	-	-	6.9	-	-	31.0	-	-	10.3	-	6.9	51.7	6.9
黒笹	42	-	-	7.1	-	2.4	28.6	-	2.4	11.9	2.4	-	59.5	-
東山	24	4.2	-	4.2	4.2	-	25.0	8.3	-	16.7	-	-	70.8	-
高嶺	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
好住	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中島	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
ひばりヶ丘	15	6.7	-	-	-	-	40.0	-	-	6.7	-	6.7	60.0	-
あみだ堂	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-
山伏	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平池	5	-	-	-	-	-	40.0	-	-	-	-	-	60.0	-
上ヶ池	5	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60.0	20.0
三好丘	46	4.3	2.2	6.5	4.3	6.5	8.7	2.2	4.3	4.3	-	4.3	71.7	4.3
三好丘緑	24	4.2	-	4.2	-	-	20.8	-	-	8.3	-	4.2	62.5	-
三好丘旭	29	-	-	3.4	-	-	41.4	-	-	10.3	-	3.4	44.8	-
三好丘桜	22	4.5	-	4.5	-	-	31.8	-	-	4.5	-	4.5	50.0	4.5
三好丘あおば	26	-	-	7.7	-	-	26.9	-	7.7	11.5	-	-	65.4	-

問 20 どんな環境やきっかけがあれば、もっと気軽に公益活動に参加できると思いますか【あてはまるものすべてに○】

「気軽に参加し、気軽に辞められる」が43.2%で最も高く、次いで「活動の時間や内容が自分にあっている」が41.8%、「友人や家族と一緒に活動できる」が17.6%となっています。



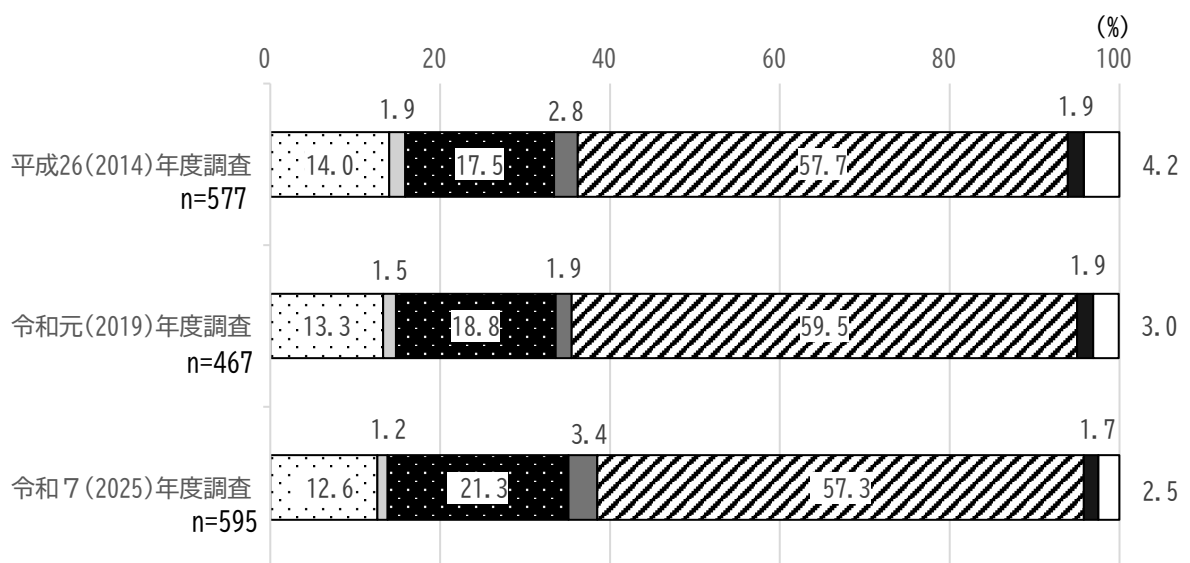
5. 福祉、相談に関する考えについて

問 21 あなたの「福祉」の取組に対する考え方はどれに一番近いですか 【あなたの考えに一番近いもの1つに○】

「福祉に関する課題については、行政と地域住民がともに協力し合って取り組むべきものだと思う」が57.3%で最も高く、次いで「福祉は国や地方自治体の責任で行うべきであると思う」が21.3%、「福祉とは、恵まれた人が困っている人に対して慈善的に手を差し伸べることだと思う」が12.6%となっています。

過去の調査と比較すると、「福祉は国や地方自治体の責任で行うべきであると思う」が調査のたびに増加しています。

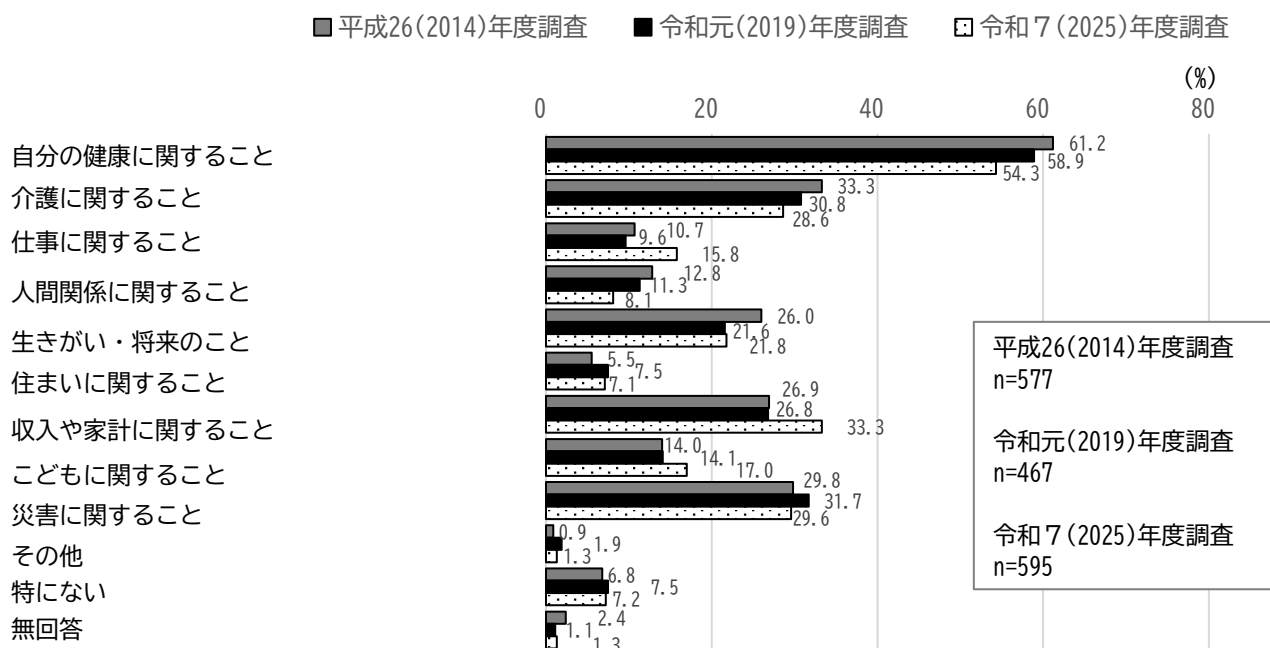
- ☐ 福祉とは、恵まれた人が困っている人に対して慈善的に手を差し伸べることだと思う
- ☐ 福祉を必要とする人は、自分でもっと努力すべきであり、援助の必要はないと思う
- ☒ 福祉は国や地方自治体の責任で行うべきであると思う
- ☒ 昔から親・きょうだいがお互いに支え合うという考え方があるのだから、親類縁者が面倒をみればよいと思う
- ☒ 福祉に関する課題については、行政と地域住民がともに協力し合って取り組むべきものだと思う
- ☒ その他
- ☐ 無回答



問 22 あなたは毎日の暮らしの中で、どのようなことに不安を感じることがありますか 【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

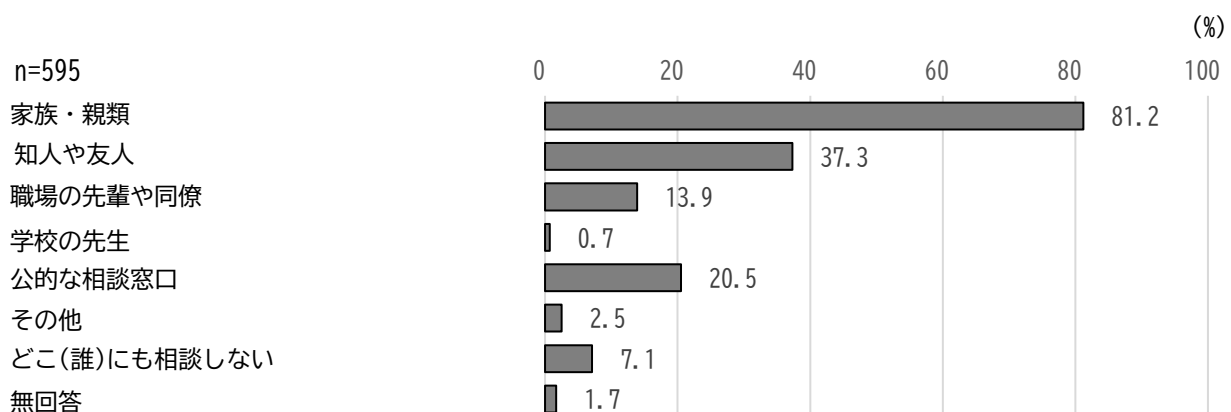
「自分の健康に関すること」が54.3%で最も高く、次いで「収入や家計に関すること」が33.3%、「災害に関すること」が29.6%となっています。

過去の調査と比較すると、「収入や家計に関すること」が増加し、「自分の健康に関すること」「介護に関すること」は調査のたびに減少しています。



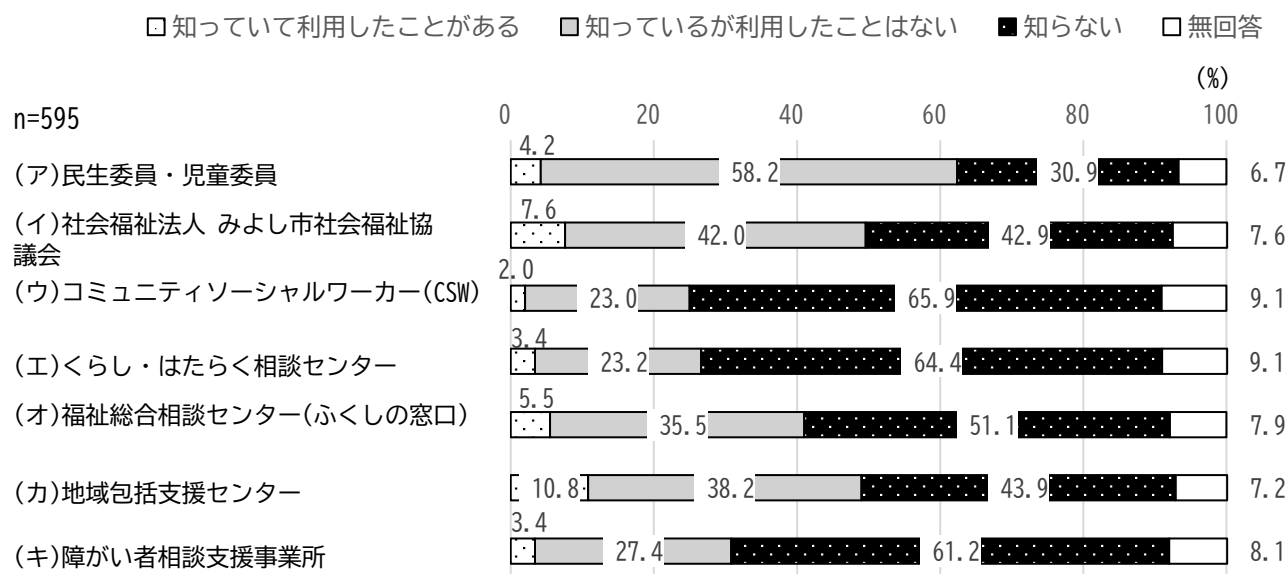
問 23 不安について、誰であれば相談できますか 【あてはまるものすべてに○】

「家族・親類」が81.2%で最も高く、次いで「知人や友人」が37.3%、「公的な相談窓口」が20.5%となっています。



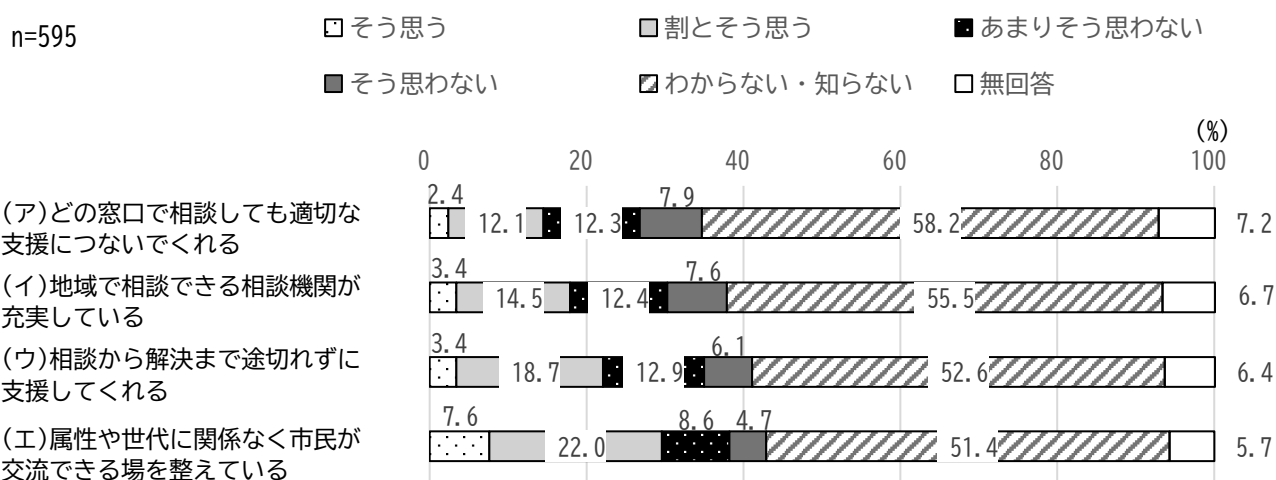
問 24 くらしや福祉に関わる悩みごとの相談先として、知っているものや、利用したことがあるものはありますか【ア～キについてそれぞれ1～3の1つだけに○】

「知っているが利用したことはない」と「知っているが利用したことはない」の合計による知っている人の割合は、「民生委員・児童委員」が62.4%で最も高く、「コミュニティソーシャルワーカー(CSW)」が25.0%で最も低くなっています。



問 25 市の相談支援の取組についてどのように感じていますか【ア～エについてそれぞれ1～5の1つだけに○】

「そう思う」と「割とそう思う」の合計は「属性や世代に関係なく市民が交流できる場を整えている」が29.6%で最も高く、どの項目に対しても50%以上の人が「わからない・知らない」と回答しています。

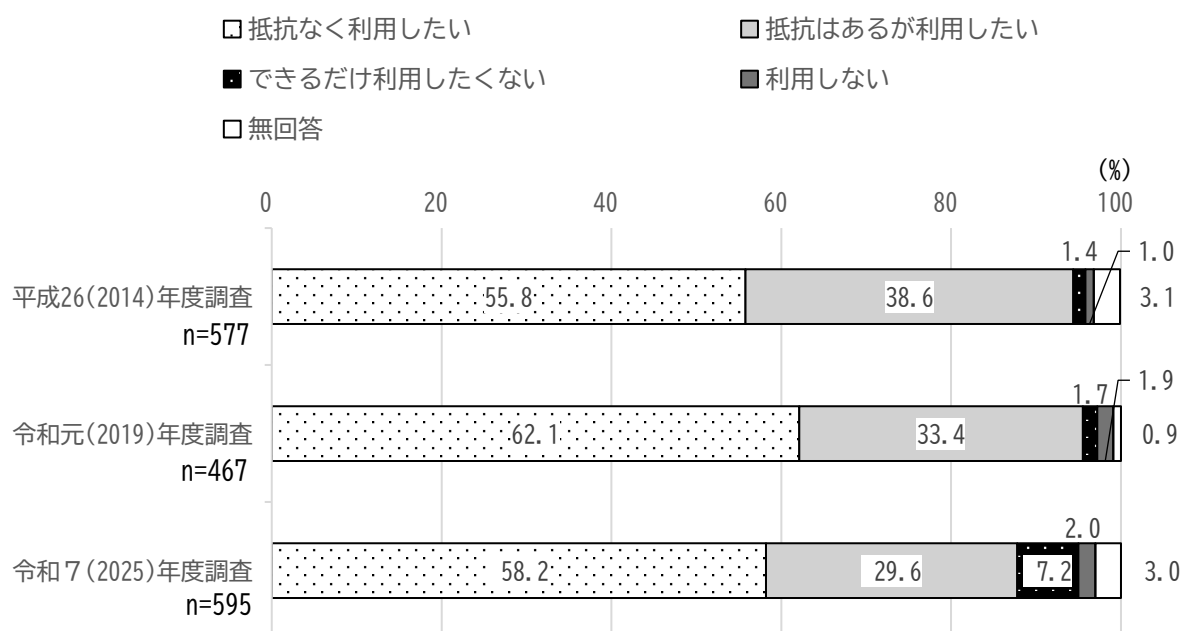


6. 福祉サービスに対する意識について

問 26 あなたご自身やあなたの家族に福祉サービスが必要になったとき、すぐにサービスを利用しますか【1つだけに○】

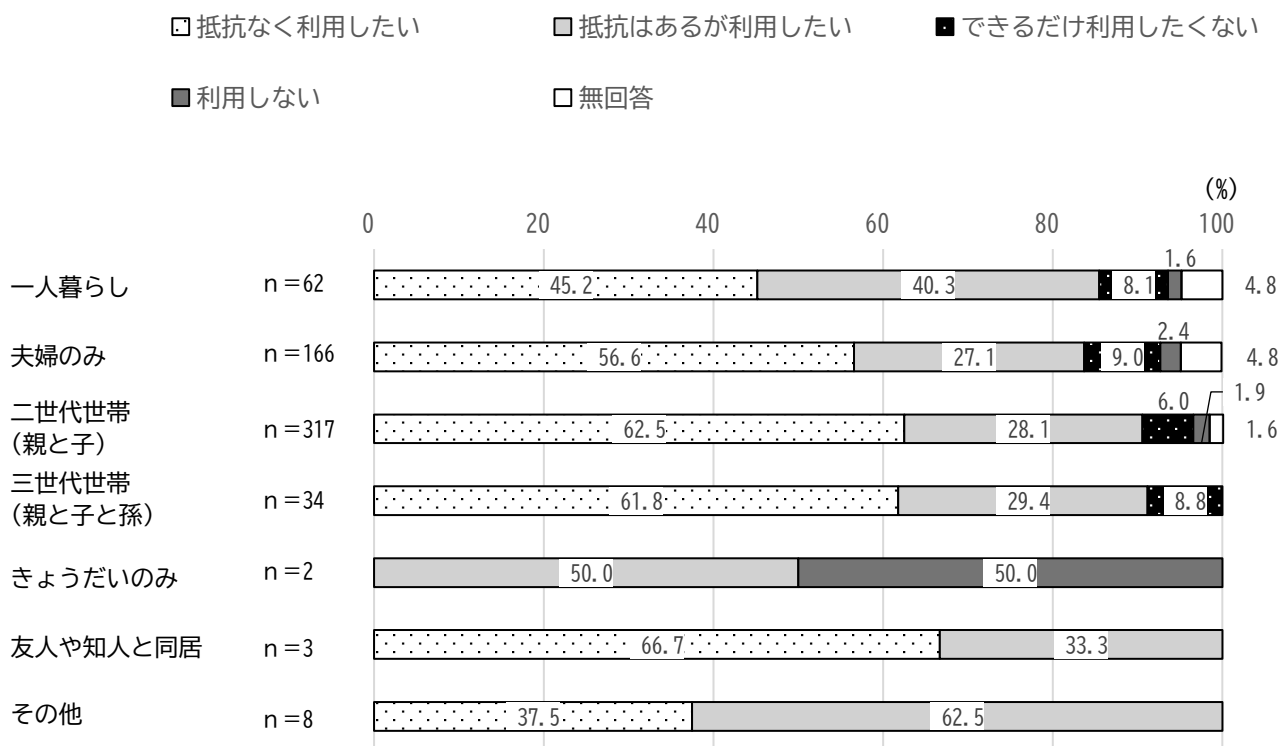
「抵抗なく利用したい」が 58.2%で最も高く、次いで「抵抗はあるが利用したい」が 29.6%、「できるだけ利用したくない」が 7.2%となっています。

過去の調査と比較すると、「できるだけ利用したくない」が増加し、「抵抗はあるが利用したい」が減少しています。



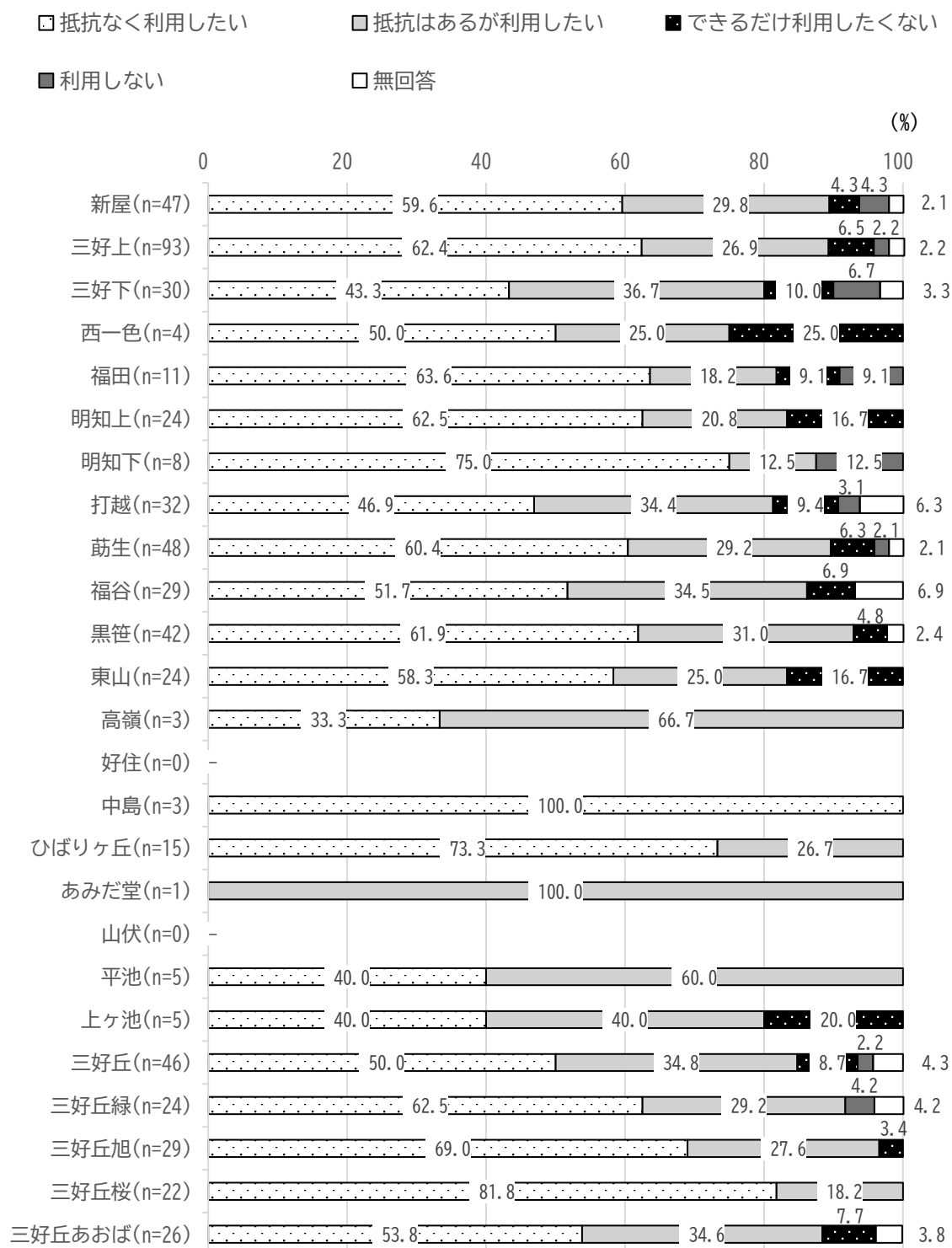
【家族構成別】

家族構成別でみると、他と比べ、二世世代世帯と三世世代世帯で「抵抗なく利用したい」が高くなっています。また、一人暮らしで「抵抗はあるが利用したい」が高くなっています。



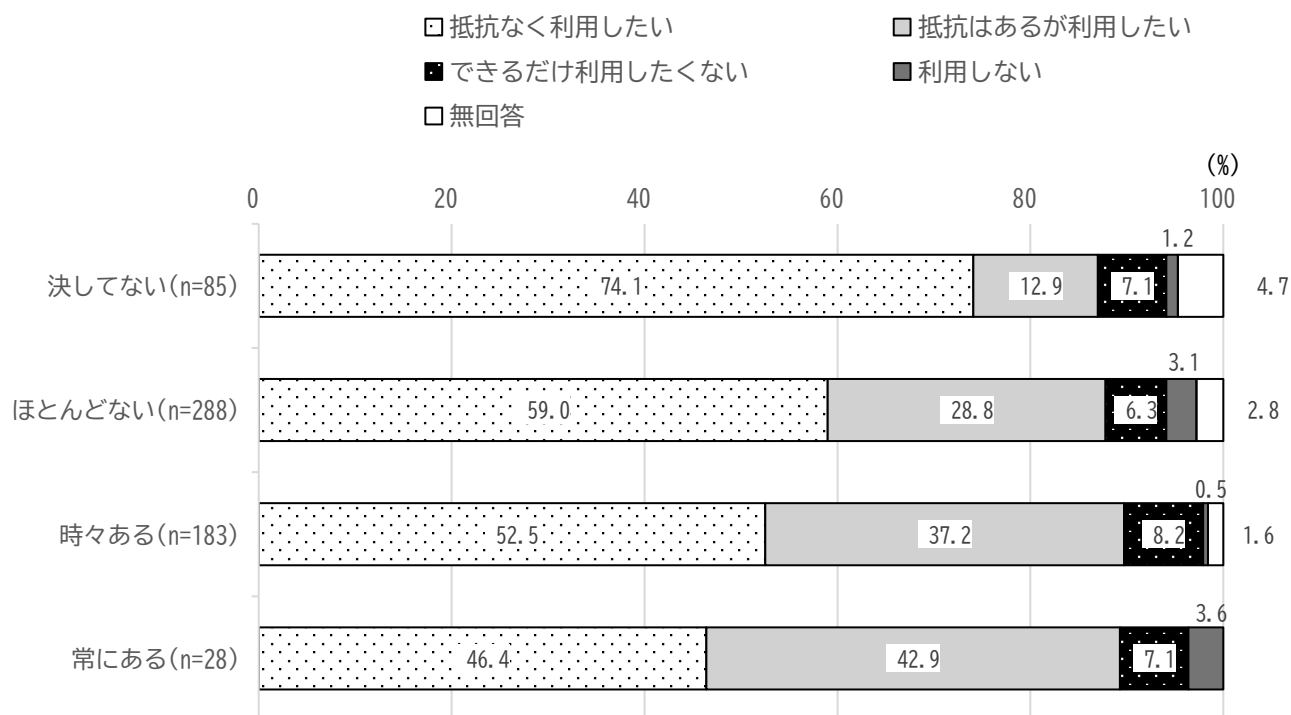
【行政区別】

行政区別でみると、他と比べ、三好丘桜で「抵抗なく利用したい」が高くなっています。



【孤独・孤立別】

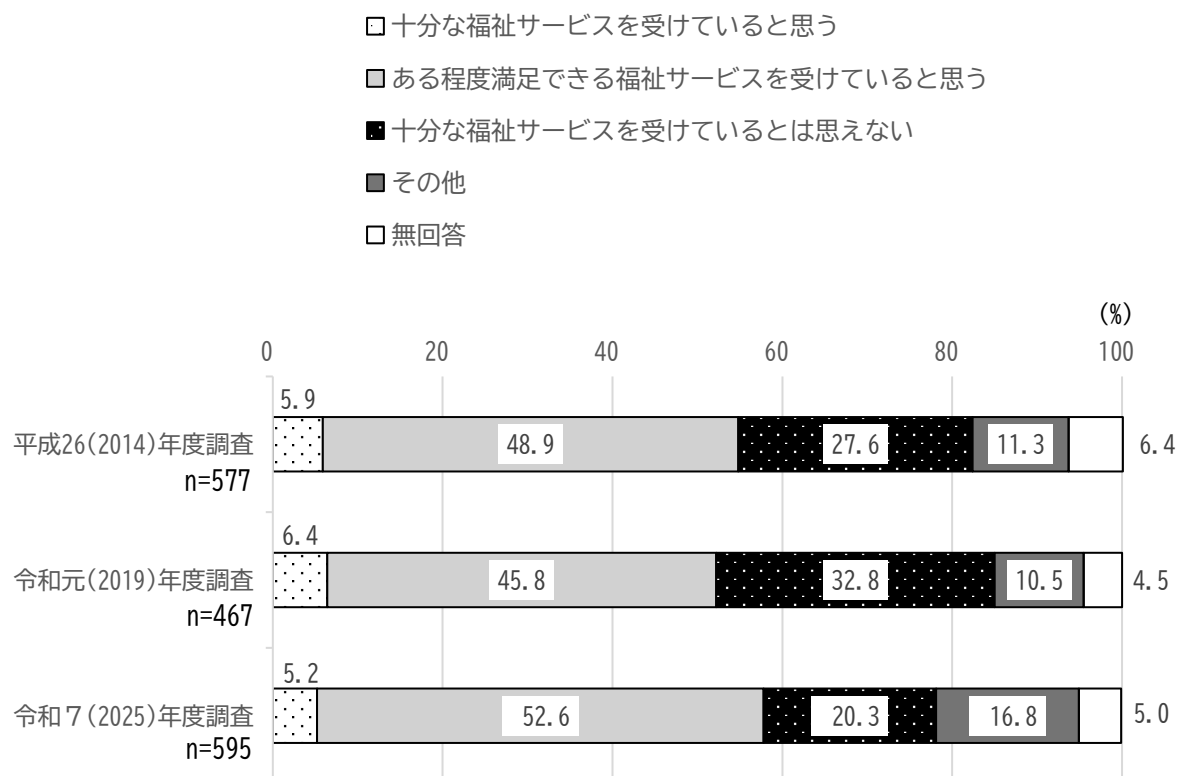
孤独・孤立別でみると、他と比べて、常にあるで「利用しない」が高くなっています。また、孤独・孤立感が低いほど「抵抗なく利用したい」が高く、孤独・孤立感が高いほど「抵抗はあるが利用したい」が高くなる傾向が見られます。



問 27 現在、何らかの援助を必要としている人が、十分な福祉サービスを受けていると思いますか【1つだけに○】

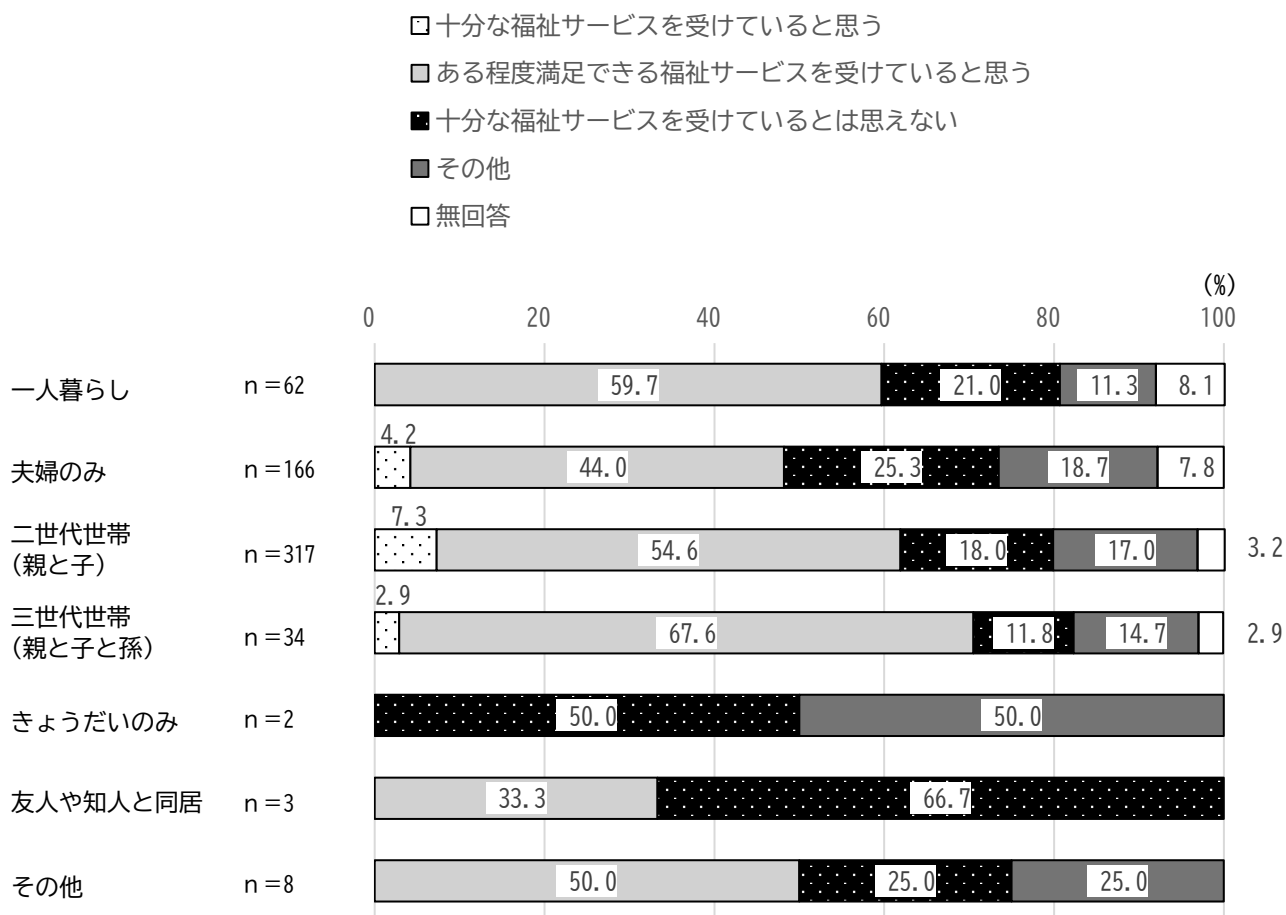
「ある程度満足できる福祉サービスを受けていると思う」が 52.6%で最も高く、次いで「十分な福祉サービスを受けているとは思えない」が 20.3%となっています。

過去の調査と比較すると、「ある程度満足できる福祉サービスを受けていると思う」が増加し、「十分な福祉サービスを受けているとは思えない」が減少しています。



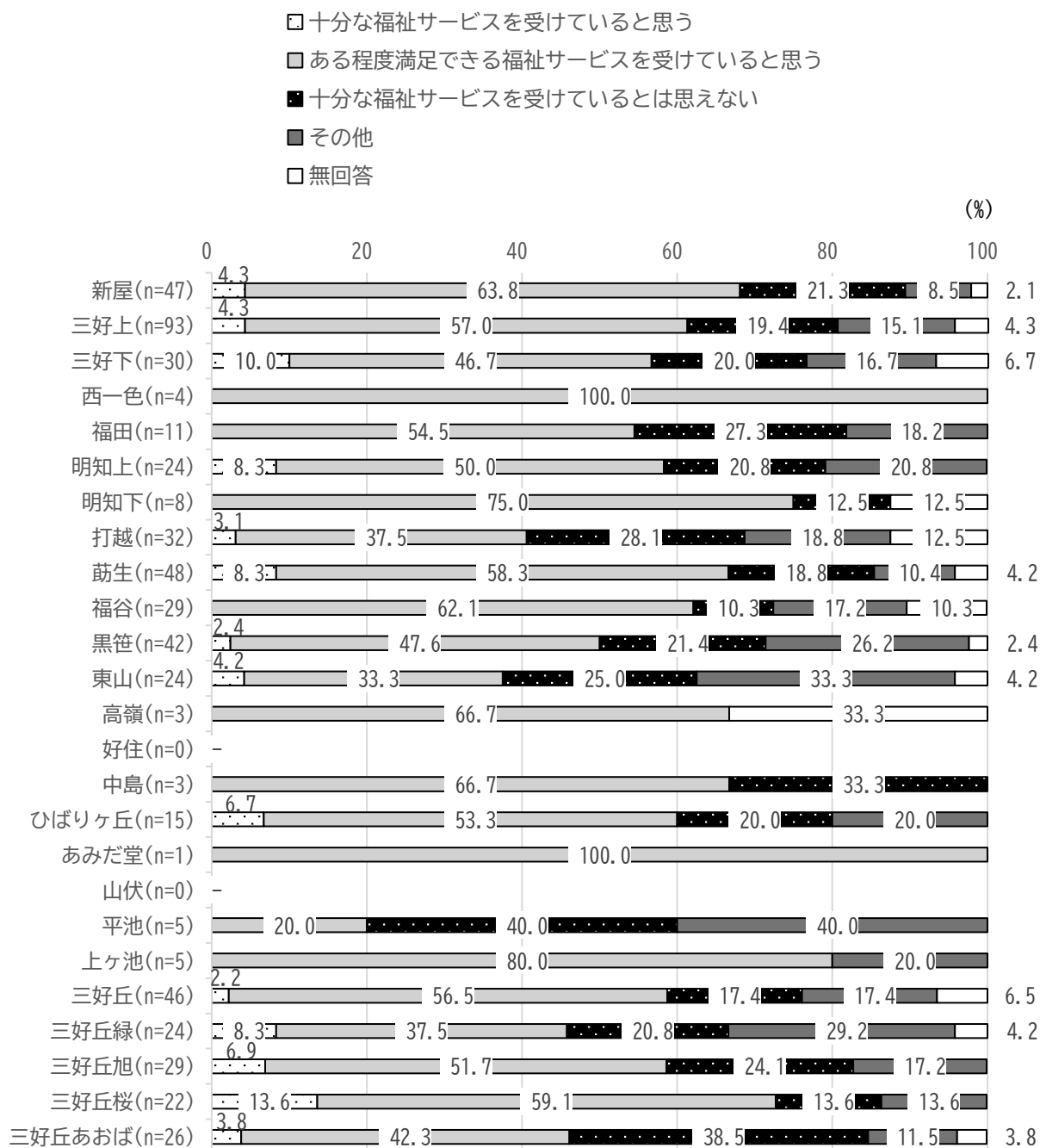
【家族構成別】

家族構成別でみると、他と比べ、三世代世帯(親と子と孫)で「ある程度満足できる福祉サービスを受けていると思う」が高くなっています。また、夫婦のみで「十分な福祉サービスを受けているとは思えない」が高くなっています。



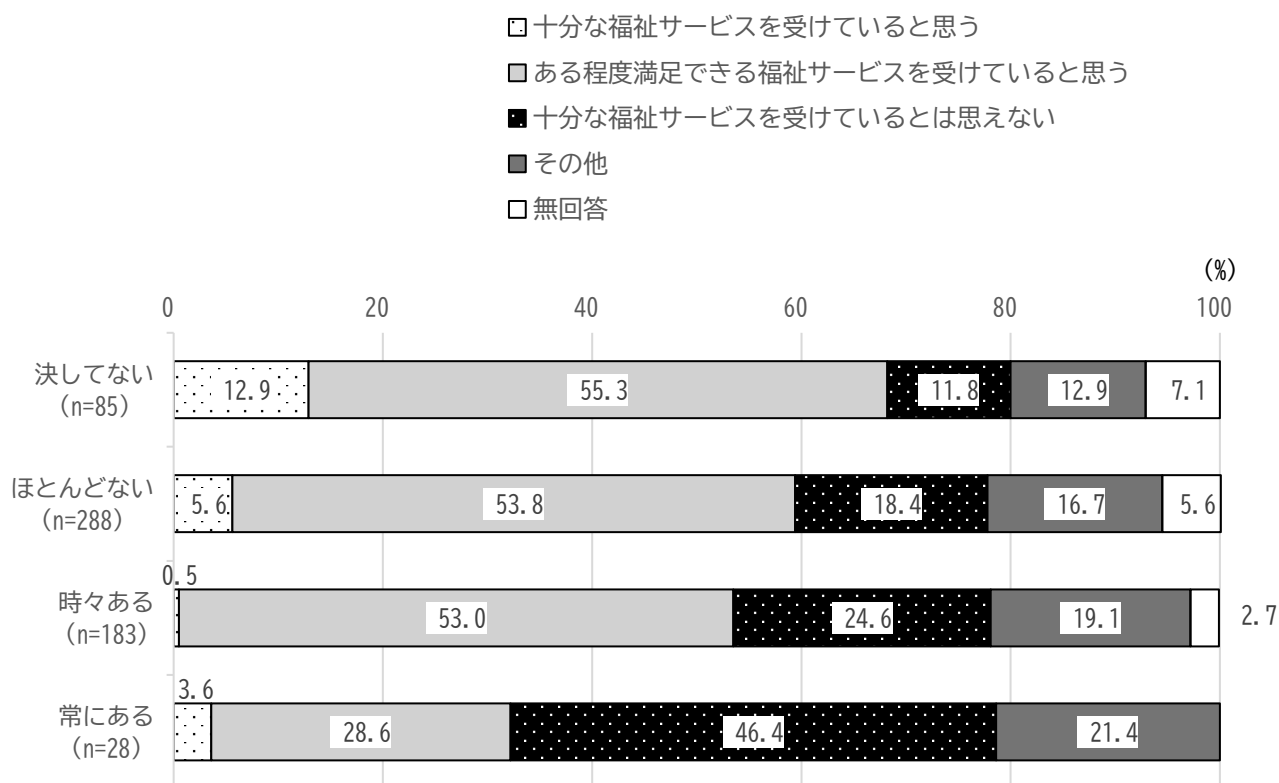
【行政区別】

行政区別でみると、他と比べ、三好丘桜で「十分な福祉サービスを受けていると思う」が高くなっています。また、三好丘あおばで「十分な福祉サービスを受けているとは思えない」が高くなっています。



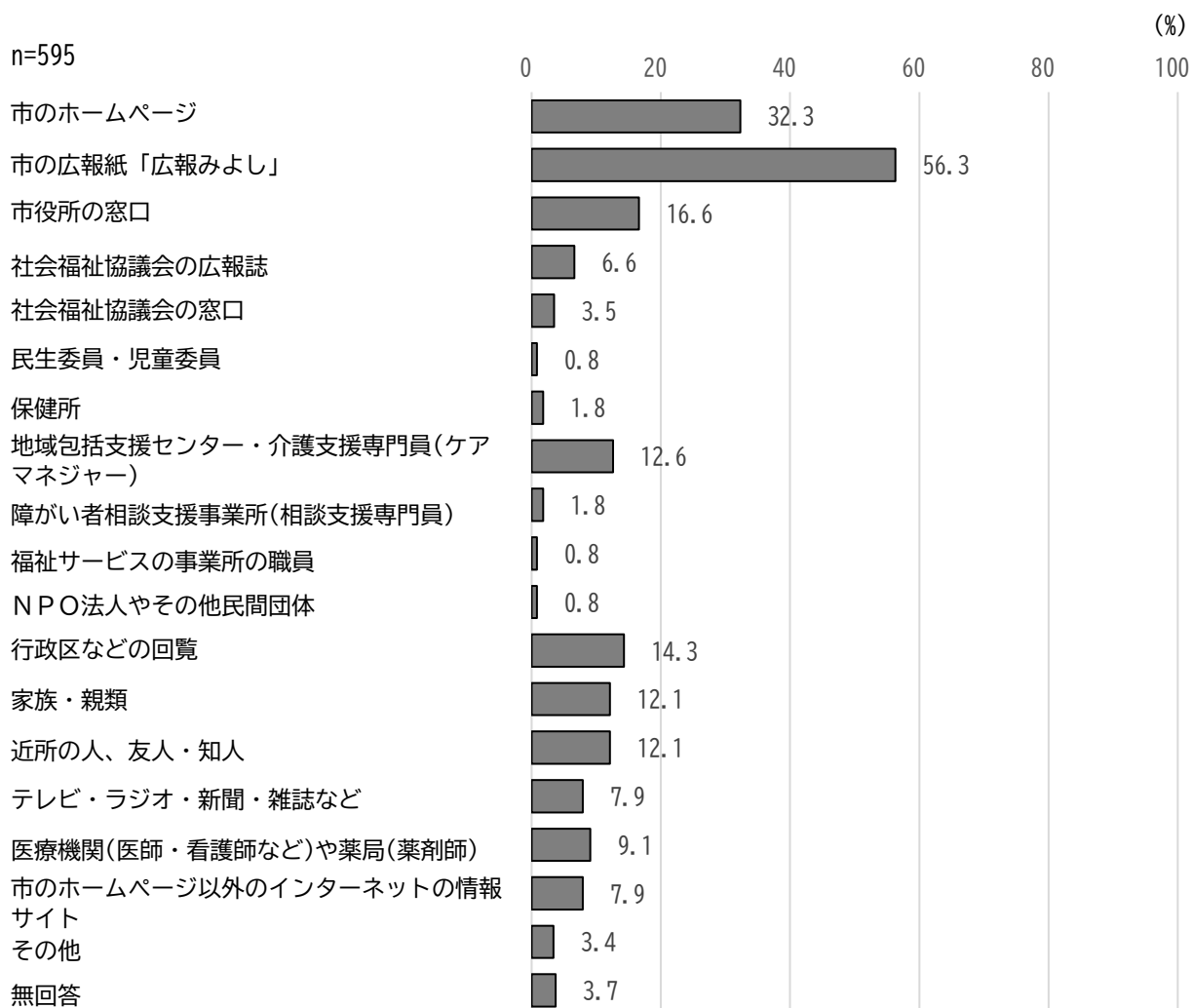
【孤独・孤立別】

孤独・孤立別でみると、孤独・孤立感が高いほど「十分な福祉サービスを受けているとは思えない」が高くなる傾向が見られます。一方で、孤独・孤立感が低いほど、「ある程度満足できる福祉サービスを受けていると思う」が高くなる傾向が見られます。



問 28 あなたは、福祉サービスの情報をどこから手に入れていますか
【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

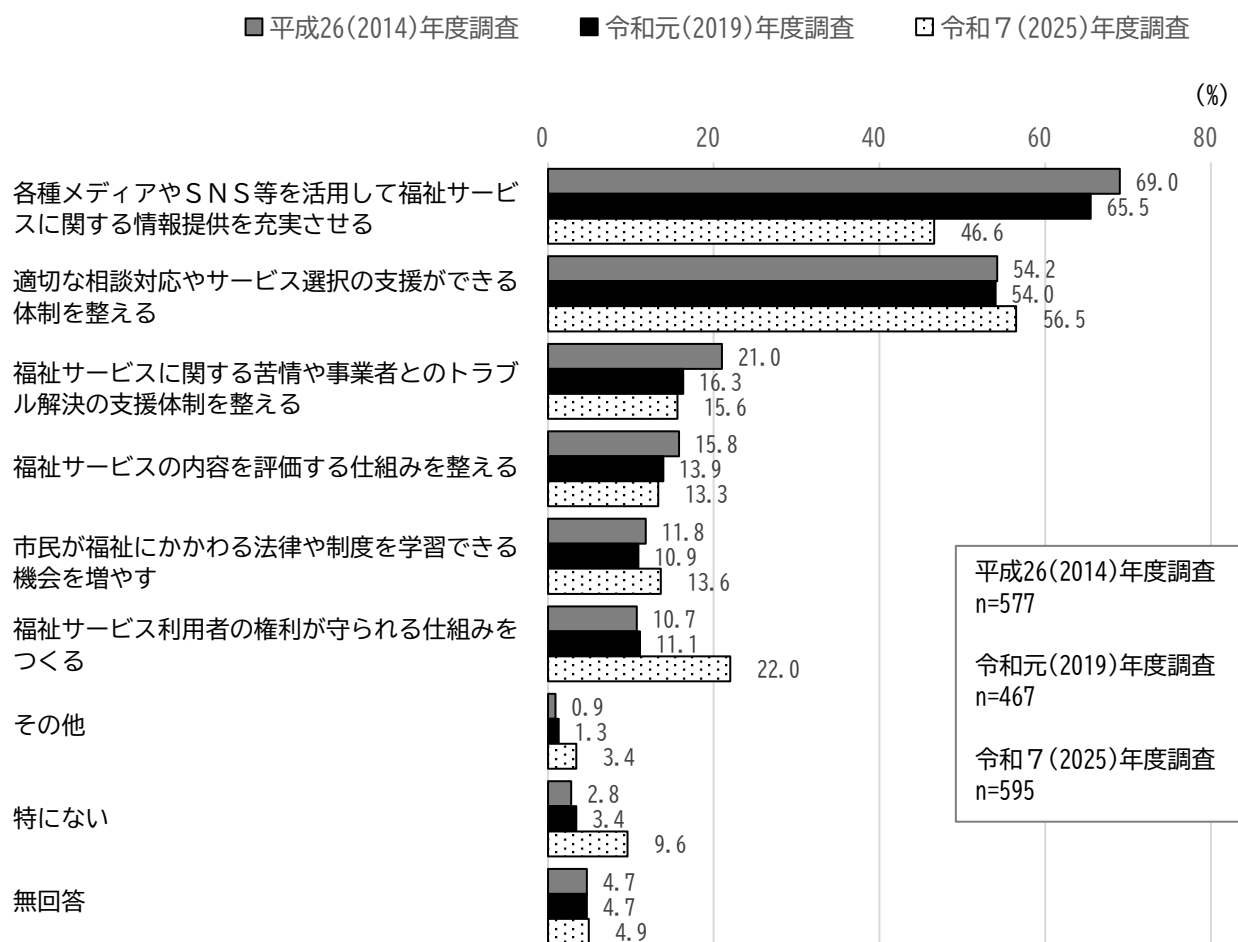
『市の広報紙「広報みよし」』が 56.3%で最も高く、次いで「市のホームページ」が 32.3%、「行政区などの回覧」が 14.3%となっています。



問 29 利用者が自分に合った福祉サービスを安心して利用するためには、市は今後どのようなことに取り組むと良いと思いますか
【あなたの考えに近いもの3つまでに○】

「適切な相談対応やサービス選択の支援ができる体制を整える」が56.5%で最も高く、次いで「各種メディアやSNS等を活用して福祉サービスに関する情報提供を充実させる」が46.6%、「福祉サービス利用者の権利が守られる仕組みをつくる」が22.0%となっています。

過去の調査と比較すると、「福祉サービス利用者の権利が守られる仕組みをつくる」が増加し、「各種メディアやSNS等を活用して福祉サービスに関する情報提供を充実させる」が減少しています。



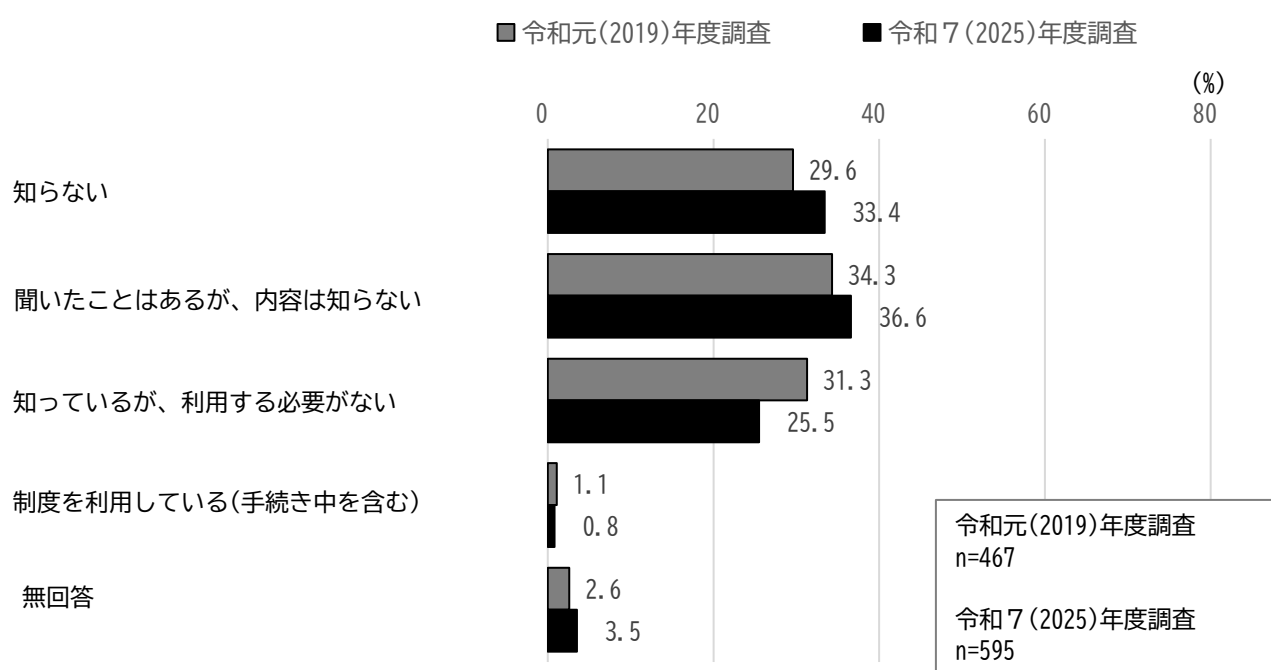
※「各種メディアやSNS等を活用して福祉サービスに関する情報提供を充実させる」は平成26(2014)年度調査と令和元(2019)年度調査では「福祉サービスに関する情報提供・公表を充実する」でした。

7. 成年後見制度について

問 30 成年後見制度についてご存じですか【1つだけに○】

「聞いたことはあるが、内容は知らない」が36.6%で最も高く、次いで「知らない」が34.4%、「知っているが利用する必要がない」が25.5%となっています。

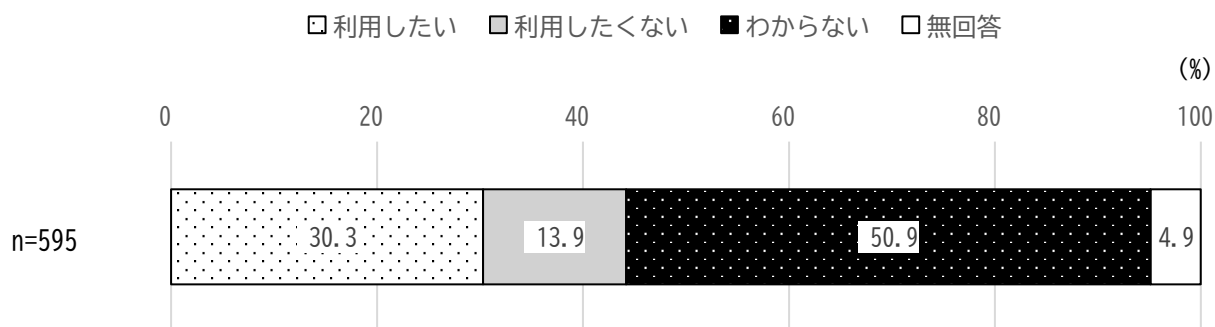
過去の調査と比較すると、「知らない」「聞いたことはあるが、内容は知らない」が増加し、「知っているが、利用する必要がない」が減少しています。



※「制度を利用している(手続き中を含む)」の令和元(2019)年度調査の数値は、令和元(2019)年度調査の「制度を利用している」と「制度を利用するための手続き中である」の合計です。

問 31 あなた自身や家族が認知症などにより判断が十分にできなくなったとき、成年後見制度を利用したいと思いますか【1つだけに○】

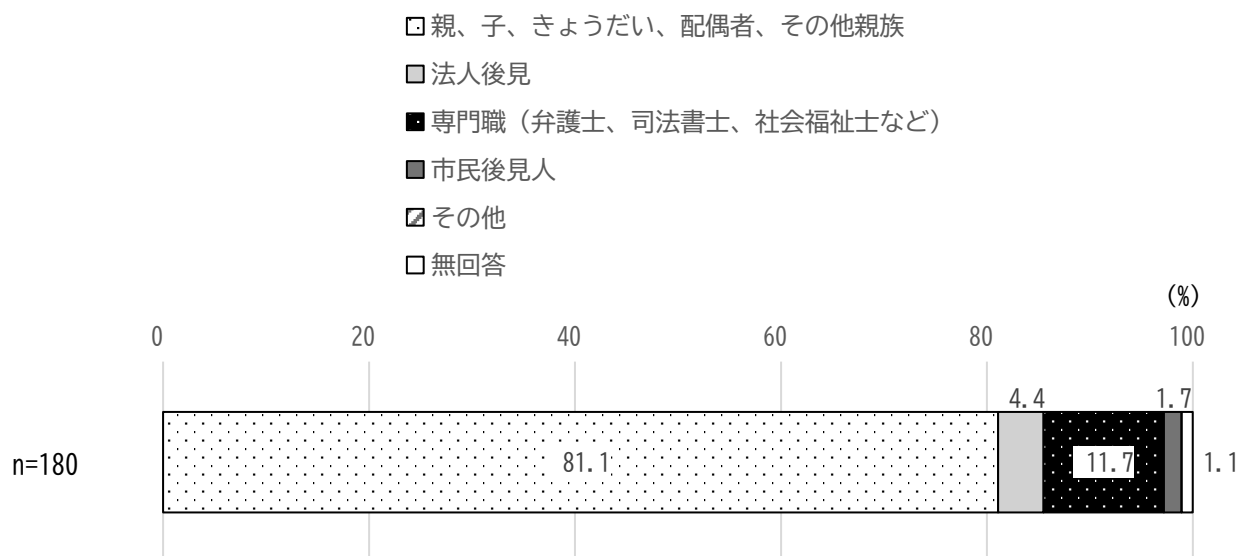
「わからない」が50.9%で最も高く、次いで「利用したい」が30.3%、「利用したくない」が13.9%となっています。



問 31 で「1. 利用したい」を選んだ方に伺います

問 31-1 後見人は誰にお願いしたいですか【1つだけに○】

「親・子・きょうだい・配偶者・その他親族」が81.1%で最も高く、次いで「専門職(弁護士、司法書士、社会福祉士など)」が11.7%、「法人後見人」が4.4%となっています。

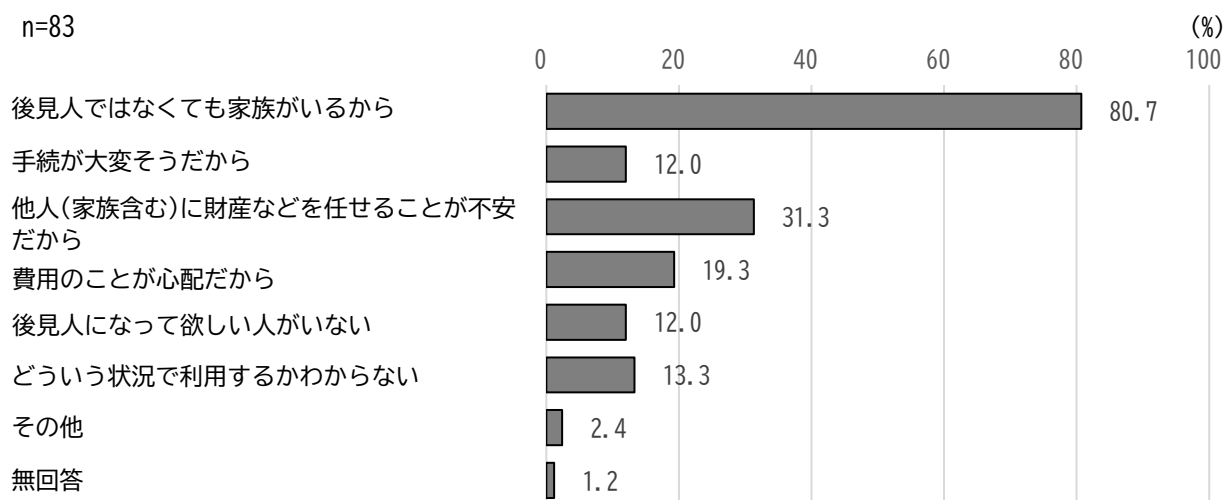


問 31 で「2. 利用したくない」を選んだ方に伺います

問 31-2 成年後見制度を利用したくない理由を教えてください

【あてはまるものすべてに○】

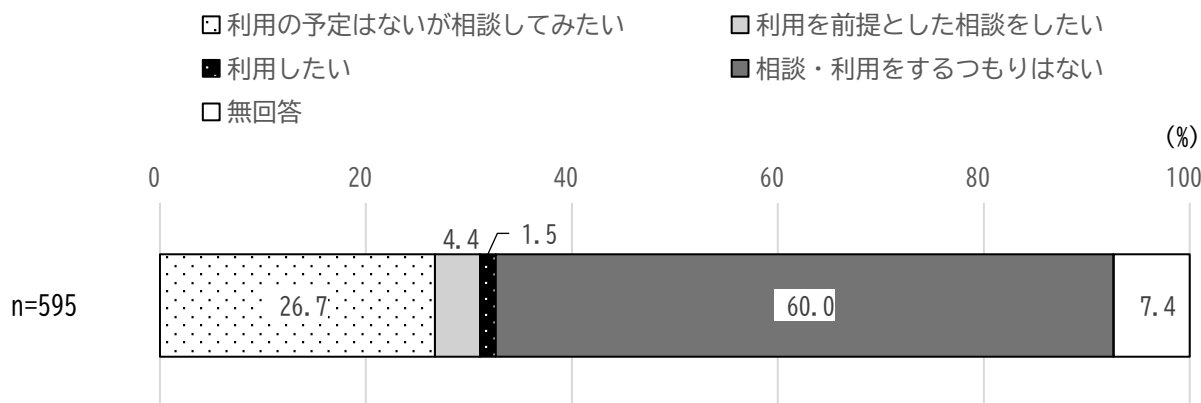
「後見人ではなくても家族がいるから」が 80.7%で最も高く、次いで「他人(家族含む)に財産などを任せることが不安だから」が 31.3%、「費用のことが心配だから」が 19.3%となっています。



問 32 現在、成年後見制度の利用や制度の相談をしたいと思いますか

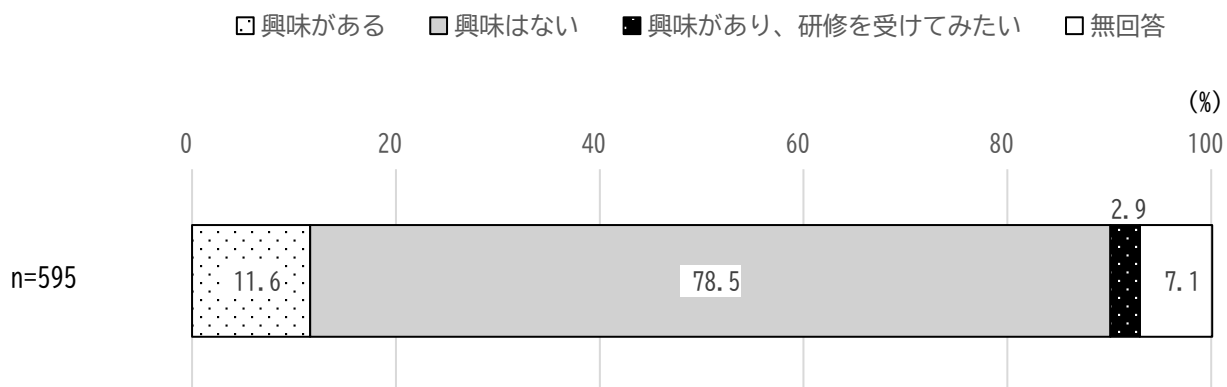
【1つだけに○】

「相談・利用をするつもりはない」が 60.0%で最も高く、次いで「利用の予定はないが相談してみたい」が 26.7%、「利用を前提とした相談をしたい」が 4.4%となっています。



問 33 市民後見人としての活動に興味はありますか【1 つだけに○】

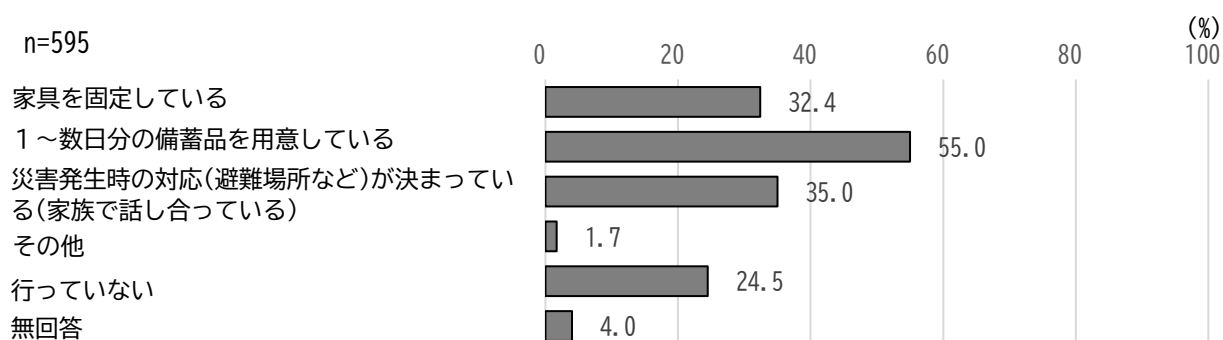
「興味はない」が78.5%で最も高く、次いで「興味がある」が11.6%、「興味があり研修を受けてみたい」が2.9%となっています。



8. 防災・災害対策に関して

問 34 あなたの世帯では、防災・災害対策が行われていますか 【あてはまるものすべてに○】

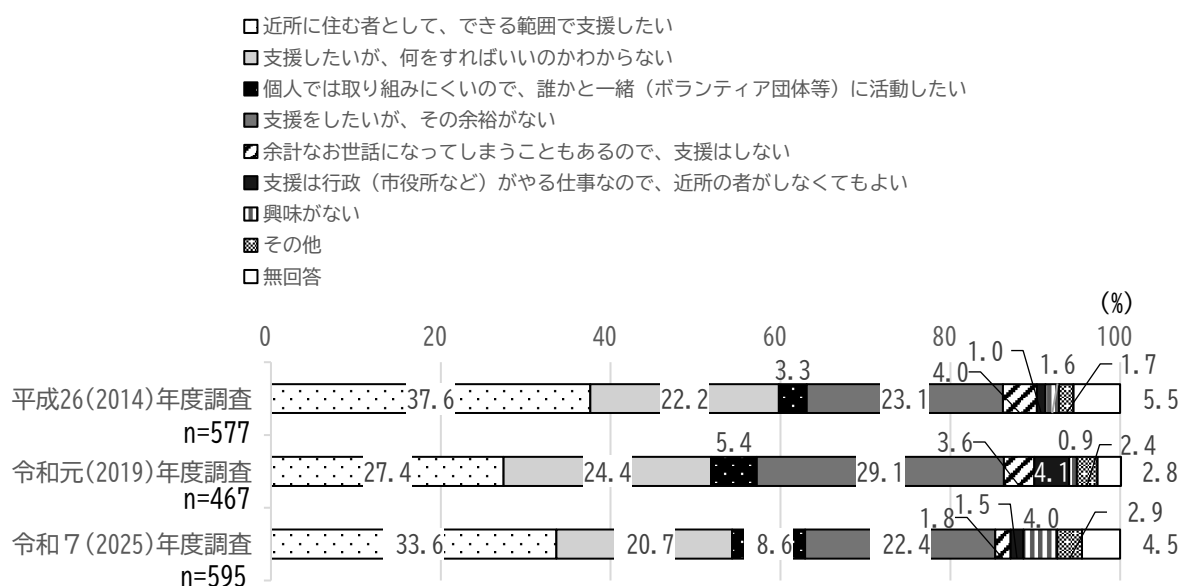
「1～数日分の備蓄品を用意している」が55.0%で最も高く、次いで「災害発生時の対応(避難場所など)が決まっている(家族で話し合っている)」が35.0%、「家具を固定している」が32.4%となっています。



問 35 あなたは、災害時に自分の力や家族だけでは避難できない高齢者や障がい者の支援についてどうお考えですか【あなたの考えに一番近いもの1つに○】

「近所に住む者として、できる範囲で支援したい」が33.6%で最も高く、次いで「支援をしたいが、その余裕がない」が22.4%、「支援したいが、何をすればいいのかわからない」が20.7%となっています。

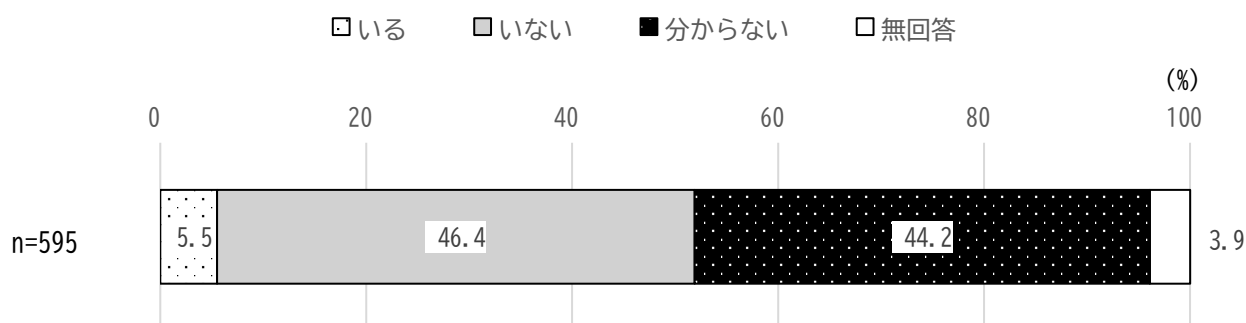
過去の調査と比較すると、「個人では取り組みにくいので、誰かと一緒(ボランティア団体等)に活動したい」が調査のたびに増加しています。



9. 経済的困窮について

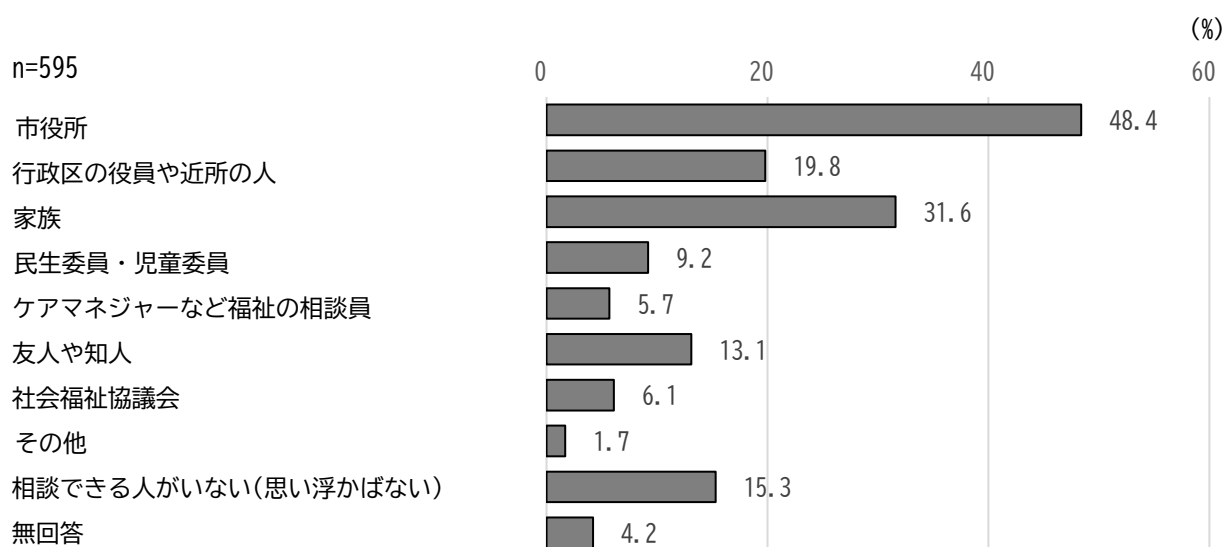
問 36 あなたの身の回りには、経済的理由により生活に困っている(または困っているかもしれない)人はいいますか【1つだけに○】

「いない」が46.4%で最も高く、次いで「分からない」が44.2%、「いる」が5.5%となっています。



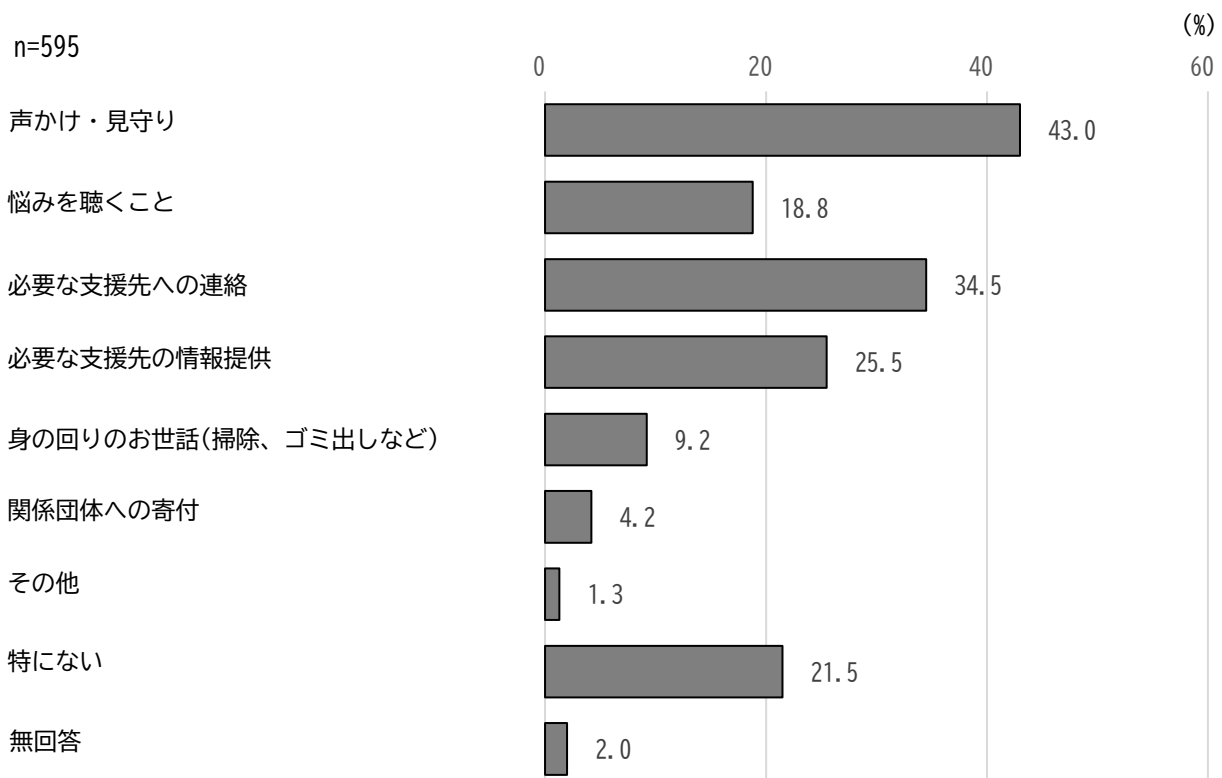
問 37 あなたの身の回りで生活に困っている(または困っているかもしれない)人を見つけたとき、誰に相談しますか【あてはまるものすべてに○】

「市役所」が48.4%で最も高く、次いで「家族」が31.6%、「行政区の役員や近所の人」が19.8%となっています。



問 38 生活に困っている(または困っているかもしれない)人に、どのような支援ならできそうですか【あてはまるものすべてに○】

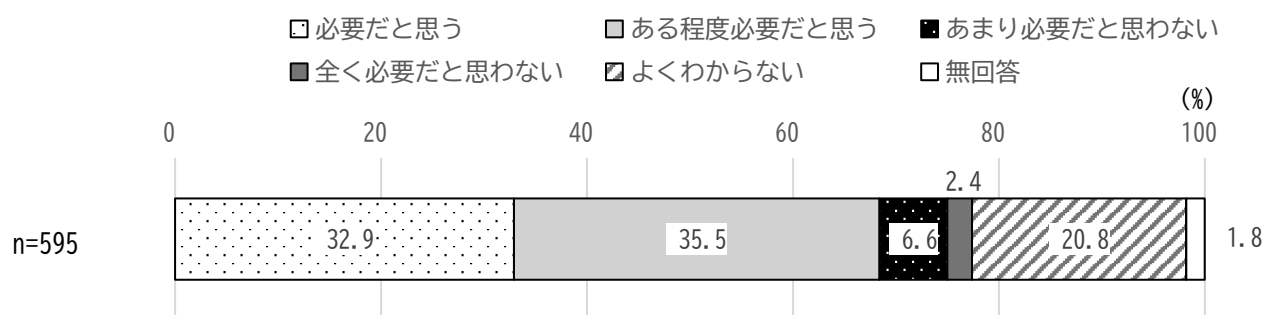
「声かけ・見守り」が43.0%で最も高く、次いで「必要な支援先への連絡」が34.5%、「必要な支援先の情報提供」が25.5%となっています。



10. 居住支援について

問 39 高齢者・障がい者・外国人など、住宅の確保に配慮が必要な方々が住まいを借りやすくなるような制度や仕組みについて、あなたはどのように思いますか【1つだけに○】

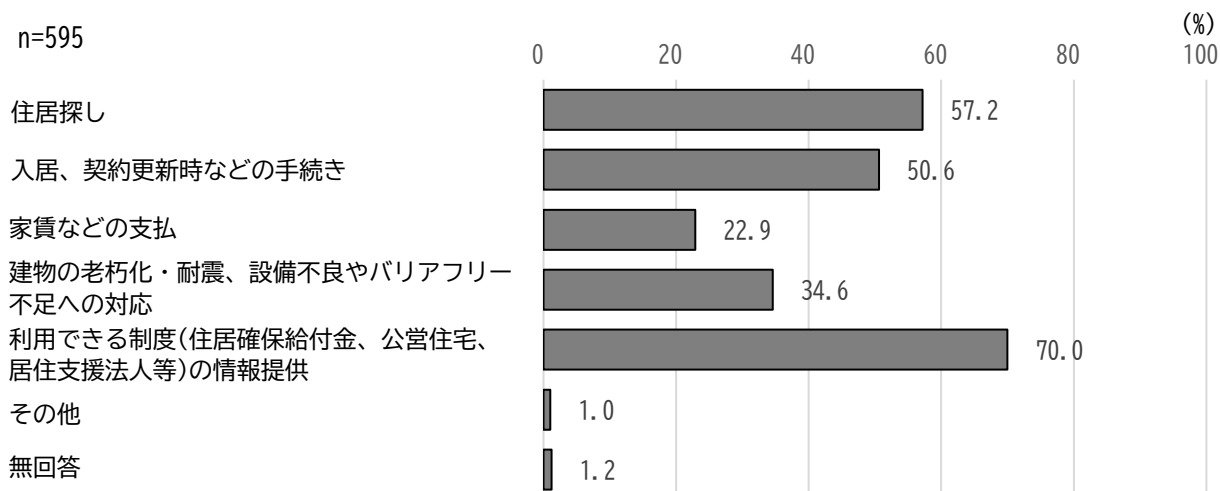
「ある程度必要だと思う」が35.5%で最も高く、次いで「必要だと思う」が32.9%、「よくわからない」が20.8%となっています。



問 39 で「1. 必要だと思う」「2. ある程度必要だと思う」を選んだ方に伺います

問 39-1 どのような支援が必要だと思いますか【あてはまるものすべてに○】

「利用できる制度(住居確保給付金、公営住宅、居住支援法人等)の情報提供」が70.0%で最も高く、「住居探し」が57.2%、「入居・契約更新時などの手続き」が50.6%となっています。



Ⅲ 調査結果のまとめ

1. 定住意向について

定住意向については、過去の調査と比較すると「なるべく住み続けたい」が増加している一方で、「住み続けたい」が減少しています。

みよし市以外に移り住みたい理由については、「交通の便の良いところに住みたいから」が最も高く、「医療や福祉等の公共サービスが整っているところに住みたいから」「買い物やレジャー等に便利なおところに住みたいから」「通勤・通学に便利なおところに住みたいから」といった回答も高い割合を占めています。これらの結果から、生活の利便性を重視する傾向が高いことが伺えます。

また、みよし市への愛着が定住意向に影響していることも調査結果から読み取れます。今回の調査で「なるべく住み続けたい」が増加した背景には、「まあまあ愛着を感じている」と回答した人の割合が最も高くなっていることも関係していると考えられます。

2. ご近所との付き合いについて

ご近所との付き合いについては、「特に用事がなくても行き来し、助け合いができる関係」が調査のたびに減少する一方で、「顔が合えばあいさつはする程度」が調査のたびに増加しています。これらの結果から、深い関係性は薄れつつあるものの、近隣住民としての基本的な認識やつながりは一定程度保たれている状況が伺えます。

また、ご近所付き合いに対する考え方では、「日常生活に便利なおことが多いので必要だ」が最も高いものの、調査のたびに減少傾向にあります。一方で、「わずらわしいおが多いので、あまりしたくない」は増加しており、今後これらの回答が逆転する可能性も考えられます。

日常生活が不自由になったとき地域でどのような手助けをして欲しいかについては、「通院などの外出の手伝い」を挙げる人が調査のたびに増加しています。一方で、自分ができる支援として「通院などの外出の手伝い」を挙げる人は減少傾向にあり、外出支援を個人で担うことの難しさがうかがえます。

また、手助けしない理由は、過去の調査と比較すると、「その家庭の問題であり、家族や親せきで解決すればよいと思うから」や「福祉サービスなどを利用すればよく、特に自分が手伝う必要はないと思うから」が増加しており、福祉に関して自己責任的な考えが増えている傾向が見て取れます。

3. 行政区のことについて

行政区の行事や地域活動については、回答者の70%以上が何らかの形で参加している結果となっています。

参加されていない理由としては「時間的な余裕がないから」が最も高く、次いで「関心がないから」と「情報が入りにくいから」が続いています。これらの結果から、多忙であることが背景にあり、「関心を持つ余裕がない」「情報が得られない」といった状況が生じていることが伺えます。

4. 公益活動への参加について

公益活動への参加については、過去の調査と比較すると、「環境美化に関する活動」が減少しています。一方で「参加していない」が増加しており、公益活動への関心が全体として低下している状況が伺えます。

また、どんな環境やきっかけがあれば、もっと気軽に公益活動に参加できるということについては、「活動の時間や内容が自分にあっている」と「気軽に参加し、気軽に辞められる」といった回答の占める割合が高くなっています。これらの結果から、生活への負担が少なく、自分のペースで関われることを重視する傾向が見られます。

5. 福祉、相談に関する考えについて

「福祉」の取組に対する考え方は、過去の調査から大きな変化はみられません。

くらしや福祉に関わる悩みごとの相談先としては、それぞれの回答で「知っているが利用したことはない」および「知らない」が大半を占めており、相談先が十分に認知されておらず、実際の利用にもつながっていない状況が伺えます。

また、市の相談支援の取組についても、「わからない・知らない」と回答した割合が半数以上を占めており、こちらも同様に認知度が低い状況が見て取れます。

6. 福祉サービスに対する意識について

福祉サービスへの利用については、過去の調査と同様に「抵抗なく利用したい」が最も高くなっています。一方で、「抵抗はあるが利用したい」が減少し、「できるだけ利用したくない」が増加しており、利用に対する慎重な姿勢が強まっていることがうかがえます。

また、福祉を必要とする人が「十分な福祉サービスを受けているとは思えない」と感じている人が減少して一方で、「ある程度満足できる福祉サービスを受けていると思う」とする人が増加しており、福祉サービスに対する意識が全体としてより厳しくなっている状況が見て取れます。

福祉サービスの情報の入手先としては「市のホームページ」「市の広報紙『広報みよし』」「市役所の窓口」の占める割合が高く、市による情報発信が重要な役割を果たしている現状が伺えます。

また、福祉サービスを安心して利用するために市へ求める取組としては、「福祉サービス利用者の権利が守られる仕組みをつくる」が増加している一方で、「各種メディアやSNS等を活用して福祉サービスに関する情報提供を充実させる」が減少しています。これらの結果から、情報提供の拡充よりも、より安心して利用できる仕組みづくりが求められていることが見て取れます。

7. 成年後見制度について

成年後見制度については、「知らない」または「聞いたことはあるが内容は知らない」と回答した人が多く、制度の認知度は依然として低い状況にあります。市民後見人としての活動についても「興味はない」という回答が大半を占めており、成年後見制度全体が十分に周知されていない現状がうかがえます。

8. 防災・災害対策に関して

世帯での防災・災害対策については、2割以上が対策を「行っていない」と回答しており、家庭レベルでの備えがまだ十分ではない状況が伺えます。こうした結果から、防災・災害対策の重要性をより広く周知し、日常的に備える意識を高めていく必要があると考えられます。

また、災害時に自分の力や家族だけでは避難できない高齢者や障がい者の支援については、「支援したいが、何をすればよいのかわからない」と回答する人が多く見られました。このことから、具体的な支援方法や行動のイメージを持てるような情報提供の充実が求められていると考えられます。

9. 経済的困窮について

身の回りに経済的理由により生活に困っている人がいるかということについては、「いない」と「分からない」がそれぞれ半数近くを占めており、多くの人が経済的困窮を身近な問題として認識していない状況がうかがえます。

一方で、生活に困っている人への支援については「声かけ・見守り」や「必要な支援先への連絡」といった回答の割合が高く、一定の距離感を保ちながらも困っている人を支援しようとする前向きな姿勢が見られます。

10. 居住支援について

高齢者・障がい者・外国人など、住宅の確保に配慮が必要な方々が住まいを借りやすくなるような制度や仕組みについては、「必要だと思う」および「ある程度必要だと思う」が6割以上を占めており、その必要性が広く認識されていることがうかがえます。

一方で、「よくわからない」と回答した人が2割程度いることから、制度や仕組みの内容について、引き続き周知が必要であると考えられます。

IV 資料編

その他・自由意見(※原文ママ)

圏域	年齢	性別	問3 あなたの世帯の家族構成
新屋	40～49 歳	男性	夫婦と子
三好上	30～39 歳	女性	婚約者
	75 歳以上	女性	親と孫
筋生	18～19 歳	男性	大学寮
東山	50～59 歳	女性	病院に入院中
平池	75 歳以上	男性	夫婦と子供 1 人
-	30～39 歳	男性	二人
圏域	年齢	性別	問9-1 みよし市以外に移り住みたい理由を教えてください
新屋	60～69 歳	男性	生活道路が抜け道利用される何も対策されない為
三好上	40～49 歳	女性	子育て支援課の対応が悪いから
筋生	18～19 歳	男性	勉学のために上京
東山	60～69 歳	男性	本籍地へ引越す予定
	75 歳以上	女性	車がないと住めないから
上ヶ池	75 歳以上	女性	子供の住んでいる所へ
三好丘	20～29 歳	男性	入社予定の会社から遠い
三好丘旭	60～69 歳	男性	夏の暑さが厳しくない所に住みたい
	50～59 歳	男性	文化的なレベルが高いところに住みたい
三好丘あおば	50～59 歳	女性	隣人トラブルで困っている
圏域	年齢	性別	問10 あなたが病気や怪我などで大変なときに最も頼れるのは誰ですか
三好上	20～29 歳	女性	恋人
	30～39 歳	女性	同居人
	75 歳以上	男性	子供(女性のみ)
西一色	75 歳以上	女性	同じ敷地内に住む長男夫婦
圏域	年齢	性別	問12 あなたの考えるご近所との付き合いに対する考え方は、次のどれに近いですか
新屋	40～49 歳	女性	災害時の事 etc 想定しある程度の関係性は必要かなと
	75 歳以上	女性	皆さん、それぞれ忙しいのであいさつはしますが、必要以上の事はお互い様の関係
	75 歳以上	男性	緊急時は助け合える様になる

圏域	年齢	性別	問 12 あなたの考えるご近所との付き合いに対する考え方は、次のどれに近いですか
三好上	60～69 歳	男性	必要最小限の付き合い
	75 歳以上	女性	声かけは大切
三好下	60～69 歳	女性	この選択肢は事務的で選びにくいです。親しく話をしたり助け合うことで生活が楽しく豊かになる、と私は考えています。
西一色	75 歳以上	女性	ご近所と言っても 200m くらい離れていて、ほとんど顔を会わせたことが無いですが、草取りなどの作業では、あいさつしています
福田	60～69 歳	女性	地区の仲間として協力していきたい
	60～69 歳	女性	2 & 3 相手によるので
	60～69 歳	男性	付かず離れず、必要な時に
明知上	50～59 歳	女性	何かあったら相談したり助け合いができるようなお付き合いでありたい
明知下	30～39 歳	男性	古くから住んでいる人は、とても詳しいが転居してきたものにとってはなじみにくい
福谷	40～49 歳	女性	程よい距離感で助け合える関係
黒笹	40～49 歳	男性	あいさつ程度で良い
	60～69 歳	女性	ご近所どうし助け合うのは大切
	60～69 歳	男性	困ったときに助け合う程度の方がよい
東山	75 歳以上	女性	深入りしない程度で仲よくしたい
ひばりヶ丘	60～69 歳	男性	したくないとも思わないが、当然や必要とも思わない
	75 歳以上	男性	軽く世間話をする程度
三好丘	20～29 歳	男性	ご近所なので挨拶や子育てについて相談されたり話しかけられたら会話はしますが、今のところそれ以上のお付き合いはありません
	40～49 歳	女性	した方が良いとは思うけど仕事もあるのでほとんどしない
	60～69 歳	女性	あいさつ、付き合い等の関わりができない方もいるので程々にしている
三好丘緑	18～19 歳	女性	ある程度関係を築けていれば良い
	60～69 歳	男性	特に考えたことがない

圏域	年齢	性別	問 12 あなたの考えるご近所との付き合いに対する考え方は、次のどれに近いですか
三好丘旭	50～59 歳	女性	考えたことがない
	50～59 歳	女性	相手の様子により、付き合い方を考える
	50～59 歳	男性	とくにない
三好丘旭	60～69 歳	男性	お互いに干渉せず、何か非常事態が起きた時には、付き合う関係
三好丘桜	50～59 歳	女性	お互いさま(助け合ったり、ゆずり合い)の気持ちをもつ
三好丘あおば	50～59 歳	女性	ご近所さんでも、仲の良い方もいるし、挨拶程度の人もいるので1～4にあてはまらない
	60～69 歳	女性	ふつうにあいさつできて、少し話せる良好な関係
-	40～49 歳	女性	今は必要ない
	75 歳以上	-	難聴のため付き合いたくてもむずかしい
圏域	年齢	性別	問 13 あなたはご近所との付き合いや関わりでどんなことがこれから大切になるとおもいますか
三好下	40～49 歳	男性	人間性の成長
明知下	30～39 歳	男性	市内から引越してきたので、周囲に知る人が少なく仕事も忙しいためなじめず、今後のことを考えている余裕がありません
黒笹	40～49 歳	男性	防犯活動
東山	50～59 歳	女性	こちらから話し掛けても余り返事がない
上ヶ池	75 歳以上	女性	子供がすぐに来てくれる
三好丘緑	60～69 歳	男性	思いつかない
三好丘旭	75 歳以上	女性	旭老人クラブに 65 才で入会し一年通して楽しく参加し友達もできました(85 歳)
圏域	年齢	性別	問 14 あなたが住んでいる地域のことで、「何とかしなければならない」と感じている問題は何ですか
新屋	20～29 歳	女性	春、秋頃にある夜のバイクの騒音
	30～39 歳	女性	移民問題、教師の性犯罪
三好上	30～39 歳	女性	分からない
	40～49 歳	女性	ワンオペ母の気持ちに寄りそってくれること。各小中学校の差がありすぎることに。
	75 歳以上	男性	上区防災放送ききとれない。

圏域	年齢	性別	問 14 あなたが住んでいる地域のことで、「何とかしなければならぬ」と感じている問題は何ですか
三好下	40～49 歳	女性	敬老会は組に所属世帯のみ行う
	40～49 歳	男性	田舎道の車の暴走
	60～69 歳	女性	旧態依然とした価値観を変えていくこと。経済至上主義的な考えのまちづくりやひとづくりでない価値観を作っていくこと。一人一人を大事にする姿勢を年寄りから子どもまでどう伝えていくかということを考えること。
西一色	50～59 歳	男性	コミュニティバスが通っていないから高齢者でも車がないと生活できない
	75 歳以上	女性	ご近所が遠いこともあり情報が入らず、むづかしいです
明知上	20～29 歳	女性	交通手段がない
	30～39 歳	女性	土地の事、平成地区の梨畑所有者に土地売却の話が来て、今後どうするかが課題。行政売却なら考えるが怪しい所は売却はしない。
	50～59 歳	男性	交通が不便
明知下	30～39 歳	男性	スーパーが遠い、車が乗れなくなった時足がない
	60～69 歳	女性	公共交通機関がない。さんさんバス以外。
打越	40～49 歳	女性	高齢化
	50～59 歳	女性	移動手段がなく、高齢になっても免許がてばなせず怖い。でも、困る。どこにも行けない。
	70～74 歳	男性	地域の活性化、南部地域商業施設の誘致
	75 歳以上	男性	病院などの車の無い時
筋生	40～49 歳	女性	交通の不便さ。特に学生。
	50～59 歳	女性	地域の清掃等の環境。組合費を摂取しているにも関わらず、地域が何もしない状態となっている。
福谷	40～49 歳	-	バイクの騒音
	60～69 歳	男性	抜け道として通る車のこわさ
	75 歳以上	女性	自分が一人に成った時の事
黒笹	60～69 歳	女性	防犯のためのカメラ設置等
	60～69 歳	女性	行政区のあり方、区費の値段
	60～69 歳	女性	住民の交流が少ない

圏域	年齢	性別	問 14 あなたが住んでいる地域のことで、「何とかしなければならぬ」と感じている問題は何ですか
東山	75 歳以上	女性	車がなくても生活できる地域に
三好丘	30～39 歳	女性	子どもへの性犯罪防止
	40～49 歳	女性	犯罪、盗み等
	60～69 歳	女性	近所の子供が集まって騒いだり、バイクをブンブン音を立ててぐるぐる回っていること
三好丘緑	60～69 歳	女性	交通の便、買い物に車が必要
三好丘桜	40～49 歳	女性	カーブミラーがずっとつかない
	40～49 歳	女性	空き家の庭が荒れ果てている
	50～59 歳	女性	1 の相談するべき先がわかりにくい(誰に相談するべきなのか)
三好丘あおば	50～59 歳	女性	車の運転しなくなった時に、日常の買い物できる所が遠いので、このままだと住み続けられないのではないかと不安。街灯が少なく危険。
-	40～49 歳	女性	教育、しつけ、子どもが食べたお菓子などのごみを道端に捨てているのを見かける
圏域	年齢	性別	問 16 あなたやご家族が、高齢者や障がいのある人の介護、子育てなどで日常生活が不自由になったとき、地域でどのような手助けをしてほしいと思いますか
新屋	60～69 歳	男性	特になし
三好	20～29 歳	男性	金
	60～69 歳	女性	ない
明知下	30～39 歳	男性	付き合いがないため声がかけられない
筋生	40～49 歳	男性	地域活動時の代理、代行
	60～69 歳	男性	特になし
中島	75 歳以上	男性	本人が障がい者
三好丘旭	50～59 歳	男性	安否確認システム装置の設置補助
三好丘あおば	20～29 歳	女性	なし

圏域	年齢	性別	問 17 あなたのご近所に、高齢者や障がいのある人の介護、子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けが出来ると思いますか
新屋	75 歳以上	女性	声かけ
明知上	50～59 歳	男性	頼まれればする
筋生	40～49 歳	女性	やれる時間は少ない
	40～49 歳	男性	手助け出来ないかもしれない
	70～74 歳	女性	短時間なら話など聞いてあげれると思う
	75 歳以上	男性	そういう状況になったときに考える
中島	75 歳以上	男性	手助けできない
三好丘	30～39 歳	女性	3 項目できる余裕がない
三好丘桜	75 歳以上	女性	自分自身、87 才夫をかかえ私も 81 才
圏域	年齢	性別	問 17-1 手助けしない理由を教えてください
新屋	50～59 歳	男性	自分の家は介護者がいるから
三好上	30～39 歳	女性	手助けを当たり前と思われて当然のように利用されたくない
	40～49 歳	女性	何かあった時に責任とれないから
筋生	75 歳以上	女性	自分は見てもらう立場である
中島	75 歳以上	男性	本人が障がい者
三好丘緑	40～49 歳	女性	できない
三好丘旭	75 歳以上	女性	問 17 の 12 と同じ
三好丘桜	60～69 歳	女性	ささいな事でも、当然のように、何時でも用事を頼まれるようになり(近くに家族がいるのに)思ったように動かないと暴言をいわれるようになりとてもつらかったことがある。自分も高齢になり、責任とれない日々ゆえ。
	75 歳以上	男性	自分が 93 才の高齢者なので、特別なにも出来ない
-	75 歳以上	-	できない
圏域	年齢	性別	問 18-1 参加されていない理由を教えてください
新屋	40～49 歳	女性	1、2、5、6、7(関係を築きたいが、人見知りで話せない)。シフト制で仕事の休みが平日。
三好上	70～74 歳	男性	体調不良の為
	75 歳以上	男性	高齢で参加がづらい
	75 歳以上	女性	自分が病気だから

圏域	年齢	性別	問 18-1 参加されていない理由を教えてください
三好下	50～59 歳	男性	区民で一軒家だが回覧板が回ってこない！何のために区費払ってるんだ！と言いたいです
明知上	60～69 歳	男性	仕事でほとんど家にいないから
筋生	40～49 歳	女性	家族が参加しているから
	75 歳以上	女性	自分は何も出来ない
	70～74 歳	女性	建物の会社が地区に参加していないので、区の情報が分からない、広報は知りあいが届けてくれる
	75 歳以上	男性	足が悪いから
	75 歳以上	男性	足が痛いから
黒笹	60～69 歳	男性	子供の学童時代には参加していた
東山	30～39 歳	女性	他の人が参加している
高嶺	75 歳以上	男性	高齢になった為
上ヶ池	75 歳以上	女性	サンアートの頃は参加していたが、最近は無いです
三好丘	75 歳以上	男性	高齢の為
三好丘緑	30～39 歳	男性	家族が参加している為
	75 歳以上	女性	活動(イベント)、行事等は、中心になっている方々の友人・知人で構成されているから
-	40～49 歳	女性	家族がかわりに参加しているから
圏域	年齢	性別	問 19 あなたは現在、公益活動に参加していますか
新屋	40～49 歳	女性	昔、老人、障害児、障害者、動物ボランティアをしていたが、今は不調&時間に余裕なくできなくなった
三好上	20～29 歳	女性	介護士として働いている
三好下	50～59 歳	男性	子供におはやしを教えている
	60～69 歳	男性	防犯活動
西一色	60～69 歳	男性	危険害虫駆除(対策は公共施設)
明知上	50～59 歳	男性	地域の見守りパトロール
明知下	75 歳以上	男性	防犯パトロール
筋生	40～49 歳	女性	仕事がない日は小学校や中学校の授業サポートのボランティア
福谷	60～69 歳	女性	病院ボランティア
	60～69 歳	男性	祭礼などの行事
ひばりヶ丘	75 歳以上	男性	ボランティア活動(児童見守り、交通安全立哨活動、老人クラブ活動)

圏域	年齢	性別	問 19 あなたは現在、公益活動に参加していますか
三好丘	60～69 歳	女性	食のボランティア活動
三好丘緑	18～19 歳	女性	保護ネコボランティア
三好丘旭	75 歳以上	女性	老人会に参加
三好丘桜	75 歳以上	女性	赤十字、福祉、緑等の協力募金
-	40～49 歳	女性	家族が⑥に参加している
	75 歳以上	男性	毎日が仕事です
圏域	年齢	性別	問 20 どんな環境やきっかけがあれば、もっと気軽に公益活動に参加できると思いますか
三好上	75 歳以上	女性	健康なら参加してみたい
	75 歳以上	男性	もっと若かったら
三好上	75 歳以上	男性	自身が高齢の為参加しない
三好下	50～59 歳	男性	怪我して休職中
西一色	75 歳以上	男性	身体障害者
福田	60～69 歳	女性	生活に余裕ができれば
打越	60～69 歳	男性	週末しか家にいない
	75 歳以上	女性	年齢的
	75 歳以上	女性	時間に余裕がない
筋生	75 歳以上	女性	高齢者の為、参加できる状況にない
	75 歳以上	男性	足の痛みが治ったら
	75 歳以上	男性	高齢者につき×
黒笹	60～69 歳	女性	自らの健康、体力
東山	50～59 歳	男性	仕事があるから考えられない
中島	75 歳以上	男性	年齢てきにむり
平池	75 歳以上	男性	体力が無い
三好丘緑	60～69 歳	男性	わからない、思いつかない
	75 歳以上	女性	子供(孫)が小さい頃に、イベント、行事等へさそいがあつたら参加意欲はあつたが、内場が友人・知人しか声をかけない事実を知ってからは、もう参加する気すらおきない
圏域	年齢	性別	問 21 あなたの「福祉」の取組に対する考え方はどれに一番近いですか
三好上	75 歳以上	男性	人はいずれ歳を取れば、面倒を見てもらう事になるので、常日頃から他人に援助する必要あり

圏域	年齢	性別	問 21 あなたの「福祉」の取組に対する考え方はどれに一番近いですか
西一色	75 歳以上	男性	弱者救護…高齢者、障がい者、生活こんきゅう者
明知下	30～39 歳	男性	ほんとうに支援をして欲しいと思っている人の抽出をしてから必要な支援を考えるべき
福谷	30～39 歳	女性	考えた事がなかった
三好丘緑	50～59 歳	女性	考えつかない
	75 歳以上	女性	自分自身がどこにたよって良いかすら分らない。
三好丘あおば	20～29 歳	男性	わからない
-	40～49 歳	女性	重度の働ける環境がどうしても難しい人が頼るべき、そういう人に援助するべき
圏域	年齢	性別	問 22 あなたは毎日の暮らしの中で、どのようなことに不安を感じるがありますか
三好上	75 歳以上	男性	外出が出来なくなった時
三好下	40～49 歳	女性	夫の健康
明知下	60～69 歳	女性	老後生活
筋生	50～59 歳	男性	生活道路の混雑による、住民負荷。子供や高齢者の歩行に影響あり。
	60～69 歳	女性	障害を持った孫のこと
三好丘緑	18～19 歳	女性	学業
三好丘あおば	30～39 歳	男性	お金に関すること
-	40～49 歳	女性	さんさんバスがとにかく不便でいずれ困まりそう、税金払い続けられるのか不安
圏域	年齢	性別	問 23 不安について、誰であれば相談できますか
新屋	75 歳以上	女性	ケアマネジャー
三好上	30～39 歳	女性	SNS
	40～49 歳	女性	色んな所に相談してきたけど意味なかったのもう相談しない
	50～59 歳	女性	インターネットで調べる
	75 歳以上	男性	娘のみ
三好下	50～59 歳	男性	子供達
明知上	75 歳以上	男性	不安がない
打越	40～49 歳	男性	専門の人
筋生	50～59 歳	男性	巡回警察官への情報提供

圏域	年齢	性別	問 23 不安について、誰であれば相談できますか
東山	30～39 歳	女性	知らない人
三好丘桜	50～59 歳	女性	ネットで似た内容のものを閲覧したりして解決方法を探す
-	50～59 歳	女性	自己解決
圏域	年齢	性別	問 27 現在、何らかの援助を必要としている人が、十分な福祉サービスを受けていると思いますか
新屋	30～39 歳	女性	わからない
	30～39 歳	女性	わからない
	40～49 歳	男性	知らない
	50～59 歳	女性	分らない
三好上	20～29 歳	男性	知らない
	30～39 歳	女性	現在のみよし市福祉サービスレベルを知らないので答えられない
	30～39 歳	女性	全く分らない
	30～39 歳	女性	分らない
	30～39 歳	男性	わからない
	40～49 歳	女性	よく知らない
	50～59 歳	男性	わからない
	50～59 歳	女性	知らない
	60～69 歳	女性	わからない
	60～69 歳	男性	わからない
	70～74 歳	男性	わからない
	75 歳以上	女性	ワカラナイ
	75 歳以上	男性	よくわからない
三好下	20～29 歳	女性	わからない
	40～49 歳	女性	サービスを受けている人がいない
	40～49 歳	男性	上手く使っている人は過度になっている
	50～59 歳	男性	受けてません
福田	30～39 歳	女性	知りません
	50～59 歳	女性	必要な援助に対し、どのような福祉サービスがあるのか知らないためわからない
明知上	40～49 歳	男性	分らない
	50～59 歳	男性	わからない

圏域	年齢	性別	問 27 現在、何らかの援助を必要としている人が、十分な福祉サービスを受けていると思いますか
明知上	75 歳以上	女性	わからない
	75 歳以上	男性	わからない
打越	30～39 歳	女性	わからない
	40～49 歳	男性	福祉サービスを受けている人を知らない
	40～49 歳	男性	わからない
	50～59 歳	女性	わからない
	50～59 歳	女性	わからない、それが適切なサービスなのか
	50～59 歳	男性	わからない
筋生	40～49 歳	女性	満足するまでサービスをする必要はない
	40～49 歳	男性	わからない
	60～69 歳	男性	わからない
	70～74 歳	女性	わからない
	75 歳以上	男性	実態がわからないため評価できない
福谷	30～39 歳	女性	わからない
	30～39 歳	女性	わからない
	30～39 歳	女性	分からない
	40～49 歳	男性	わからない
	75 歳以上	男性	わからない
黒笹	30～39 歳	男性	知らない
	30～39 歳	男性	目の当たりにした事が無く、わかりません
	40～49 歳	女性	分からない
	40～49 歳	男性	わからない
	40～49 歳	男性	分からない
	40～49 歳	男性	現状をよく知らない
	50～59 歳	女性	わからない
	60～69 歳	男性	わからない
	75 歳以上	男性	わからない
	75 歳以上	男性	わからない
東山	20～29 歳	女性	分からない
	20～29 歳	男性	そもそも知らないなので、わからない
	40～49 歳	女性	あまり内容を知らないからわからない
	60～69 歳	女性	身近にそういう人がいない為わからない

圏域	年齢	性別	問 27 現在、何らかの援助を必要としている人が、十分な福祉サービスを受けていると思いますか
東山	60～69 歳	男性	わからない
	60～69 歳	男性	わからない
	70～74 歳	男性	援助を必要とする人がいない
	75 歳以上	男性	わからない
ひばりヶ丘	20～29 歳	女性	わからない
	50～59 歳	女性	よく分かりません
	60～69 歳	男性	わからない
平池	75 歳以上	男性	わからない
	75 歳以上	男性	わからない
上ヶ池	75 歳以上	女性	わからない
三好丘	30～39 歳	女性	わからない
	30～39 歳	男性	福祉の現状について把握できていない。
	40～49 歳	女性	みよし市内でサービスを利用している知人がいないため
	40～49 歳	男性	わからない
	60～69 歳	女性	わからない
	60～69 歳	男性	知人に対象者がいないので、判断できません
	70～74 歳	女性	近くにその様な人がいないのでわからない
	75 歳以上	男性	サービスを必要としていない
三好丘緑	50～59 歳	女性	知らない
	60～69 歳	女性	知らない
	60～69 歳	男性	満足度は人によってちがうので、わからない
	60～69 歳	男性	わからない
	70～74 歳	男性	わからない
三好丘旭	50～59 歳	女性	わからない
	50～59 歳	女性	わからない
	50～59 歳	男性	わからない
	60～69 歳	女性	わからない
	60～69 歳	男性	サービスを知らない
三好丘桜	30～39 歳	女性	わからない
	50～59 歳	女性	まだ必要を感じない
	60～69 歳	女性	よくわかりません

圏域	年齢	性別	問 27 現在、何らかの援助を必要としている人が、十分な福祉サービスを受けていると思いますか
三好丘あおば	30～39 歳	男性	わからない
	40～49 歳	女性	わからない
	60～69 歳	男性	わからない
	70～74 歳	男性	わからない
	75 歳以上	-	わからない
圏域	年齢	性別	問 28 あなたは、福祉サービスの情報をどこから手に入れていますか
新屋	75 歳以上	女性	市の広報紙など一切情報ない
三好上	20～29 歳	男性	得ていない
	30～39 歳	女性	LINE
	30～39 歳	男性	仕事上知る機会がある
	40～49 歳	女性	見たことがない
	50～59 歳	男性	情報は取り入れていない
	75 歳以上	男性	自分の子供(女性のみ)
三好下	20～29 歳	女性	気にしていなかった
福田	50～59 歳	女性	困っていることがないため、福祉サービスの情報を手に入れようと思ったことがない
筋生	40～49 歳	男性	情報は得ていないし、わからない
黒笹	40～49 歳	女性	手に入れていない
	40～49 歳	男性	手に入れてない
	40～49 歳	男性	現状をよく知らない
東山	60～69 歳	男性	情報を手に入れる必要がない
ひばりヶ丘	20～29 歳	女性	市の LINE
三好丘	40～49 歳	男性	受けていない
三好丘緑	50～59 歳	女性	知らない
三好丘旭	60～69 歳	男性	入手無し
三好丘あおば	30～39 歳	男性	利用していないから手に入れていない
-	50～59 歳	女性	ほぼ情報は得られてない

圏域	年齢	性別	問 29 利用者が自分に合った福祉サービスを安心して利用するためには、市は今後どのようなことに取り組むと良いと思いますか
三好下	40～49 歳	女性	地域住民に聞き取りし、当事者の支援の程度が適切か情報収集に努める
	40～49 歳	男性	利用者の義務も果たせる
	50～59 歳	男性	小山には期待してない
明知上	50～59 歳	男性	サービス費用の無償化又は市の一部費用補てん
筋生	40～49 歳	女性	窓口にいけばわかるようになっていけばよい
	40～49 歳	女性	困り事が起こった場合、どこを頼ったらよいのかわかりやすくしてもらいたい。具体的な例を挙げてもらえるイメージしやすく助かります。
黒笹	75 歳以上	男性	わからない
東山	30～39 歳	女性	しっかりした事業者の選定
三好丘	30～39 歳	男性	簡潔でわかり易い制度にして、内容を理解し易いものにする
	60～69 歳	女性	質の高いサービスの提供→意欲の向上が感じられる職場とする
三好丘緑	40～49 歳	女性	分からない
三好丘旭	40～49 歳	女性	AI 化(福祉サービスの窓口として)
	60～69 歳	男性	自分が受けれる福祉サービスがどんなものがあるか知ることから始まる、みよし市の HP にその説明はありますか(よく知らず あったら申し訳ない)
三好丘桜	50～59 歳	女性	高齢者でもわかりやすい仕組み、複雑な手続きを簡単にする
-	40～49 歳	女性	今後高齢者ばかりになるから子どもだけではなく、そちらを充実してほしい
	75 歳以上	-	メディアや SNS が使えなくて、相談にこまっている人の支援
圏域	年齢	性別	問 31-2 成年後見制度を利用したくない理由を教えてください
明知上	50～59 歳	女性	約束事が厳しい。
黒笹	60～69 歳	男性	複数の家族が同意しなくとも 1 人の意見で動きだす制度だから

圏域	年齢	性別	問 34 あなたの世帯では、防災・災害対策が行われていますか
三好上	30～39 歳	女性	太陽光パネル、蓄電池
	50～59 歳	女性	トイレは用意した
三好下	50～59 歳	男性	蓄電池の設置
打越	40～49 歳	男性	災害者の持ち出し品を準備してある
筋生	70～74 歳	女性	避難場所が遠すぎて、よくわからない
三好丘旭	60～69 歳	男性	キャンプ用の大型バッテリー2 個を常に充電、2 台の車のガソリンタンクは常に半分以上にしておく、灯油タンクあり、外でも熱源、光源として使える石油ストーブあり
	60～69 歳	男性	ある程度しているが十分ではない
圏域	年齢	性別	問 35 あなたは、災害時に自分の力や家族だけでは避難できない高齢者や障がい者の支援についてどうお考えですか
新屋	75 歳以上	女性	高齢障害者であり支援を受ける側である
三好上	30～39 歳	-	他人を支援する余裕がない
	70～74 歳	女性	自分が年なので出来ない
	75 歳以上	男性	高齢者のため支援出来ない
明知上	75 歳以上	男性	分からない
筋生	20～29 歳	男性	支援される側である
	70～74 歳	女性	近所のおつきあいがないので分からない。こまっている人がいればできるはんいでお手伝いしたい。私の家族にも目をはなせない人がいるから(障がい者)。
	75 歳以上	男性	自分が高齢者
	75 歳以上	男性	自分では何も出来ない
中島	75 歳以上	男性	本人が障がい者
三好丘	60～69 歳	女性	相手によるので一概に言えない
三好丘緑	75 歳以上	女性	あきらめている
三好丘旭	75 歳以上	女性	85 歳の身息子夫婦を頼りにしている身です
三好丘桜	50～59 歳	女性	2、支援したいが、その本人が支援を必要としているかどうか、外部からでは判断できない
三好丘あおば	20～29 歳	男性	わからない

圏域	年齢	性別	問 37 あなたの身の回りで生活に困っている(または困っているかもしれない)人を見つけたとき、誰に相談しますか
打越	30～39 歳	女性	まずは困っている本人や家族が動くべきだと思う。何も知識のない人に相談するより、市役所、病院等に話した方がいいと思う。第3者の立場で自ら動かない。
	75 歳以上	女性	考えた事もないのでわからない
筋生	40～49 歳	女性	相談しない
	50～59 歳	女性	別の地域の社会福祉協議会に勤めている親族
	70～74 歳	女性	5, 以外のひとはしる人がいない
福谷	40～49 歳	男性	そもそも相談する事やもぎもん
東山	30～39 歳	女性	相談しない。本人に相談機関を紹介する(多分、社会福祉協議会)。
圏域	年齢	性別	問 38 生活に困っている(または困っているかもしれない)人に、どのような支援ならできそうですか
三好上	75 歳以上	女性	私が健康ならの○です
三好下	50～59 歳	男性	必要な時に必要な物を届ける
明知上	75 歳以上	男性	分からない
黒笹	30～39 歳	男性	自分に時間がなく出来ない
三好丘緑	60～69 歳	男性	状況により、支援の内容が異なる
	75 歳以上	女性	分からない
圏域	年齢	性別	問 39-1 どのような支援が必要だと思いますか
新屋	40～49 歳	男性	ルールを教える、りかいさせる
三好上	70～74 歳	男性	当事者に必要な支援
ひばりヶ丘	50～59 歳	女性	家賃補助
圏域	年齢	性別	問 40 最後に、地域福祉に関してご意見・ご要望などがありましたらご自由にお書きください
新屋	30～39 歳	女性	特になし
	50～59 歳	女性	なし
	75 歳以上	女性	特になし

圏域	年齢	性別	問 40 最後に、地域福祉に関してご意見・ご要望などがありましたらご自由にお書きください
新屋	75 歳以上	女性	豊田市からみよし市に転居して2年になりますが、一切福祉関係にしても情報が入ってこないのわからない事だらけです
三好上	30～39 歳	女性	精神障害があり働きに行くのが困難。家でできる作業など市から何か紹介があるとありがたい。
	30～39 歳	-	市役所、市のホームページ、広報での福祉の情報が少ない。検索しても情報が古い、載っていないことがあり、情報が入りにくいので福祉の冊子の内容もPDFなどでネットで見やすくしてほしい。手帳の取得など手続きした年だけ渡されるが、必要な時に最新情報がわかる方が良い。また、福祉課に手続きに行くと、担当者が不慣れなのか何度も他の人に確認しており、知識不足だと感じる。
	40～49 歳	女性	子育て福祉がみよし市は本当に最悪です。人の悩みをバカにしています。相談して下さいねっていうから相談しても所詮仕事。マニュアル対応。もっと子育てで苦労したことがある人を置いてほしい。苦労したことない人、未婚者に相談しても意味がないです。
	50～59 歳	女性	より良い地域福祉を望みます
	50～59 歳	男性	高齢者がさまざまな資格や教育ができる訓練教育の展開や、高齢者が子供に技能伝承できる訓練教育の場を設ける。スポーツ、教育、特殊技能など

圏域	年齢	性別	問 40 最後に、地域福祉に関してご意見・ご要望などがありましたらご自由にお書きください
三好下	60～69 歳	女性	このようなアンケートは意味のあることと思います。しかし、例えば、問 12 の問題文が紋切り型で「当然だ」「必要だ」などと断定的で、こういう問いを作っている(認めている)姿勢に疑問を感じました。福祉を考えるとということさ、こういう言葉の使い方、受け手の気持ちも大事にする態度から始まるような気がします。家族がやるべき、自分達でやるもの、という考え方や価値観がなくなること、施策が進むためには大事なのではないかと思います。パソコンで入力しようとしたところ、ID、パスワードを入れても間違っていると表示され、回答できませんでした。それで、スマホに変えました。パソコンでログインできなかったのはなぜでしょうか。お知らせまで。
西一色	75 歳以上	女性	以前は福祉の仕事をしてきましたが、高齢者になり、少しずつ不自由さを感じるようになりました。それでもまだ誰かの役に立つことができれば幸いと思い、久しぶりにお会いした人に笑顔で「こんにちは」といえると、おたがい嬉しくなります。あたりまえのことが健康で不安なく、過ごせる社会になることを望んでいます。
福田	40～49 歳	女性	母子家庭が増えているが、支援のお金を本当に必要とする家庭に支給してほしい。私立中学に子供を行かせ、新車に乗り、パートで生活している家庭や、親の支援、元夫の支援があるのに母子手当をもらっている家庭が多い。一般家庭よりリッチな生活をしているのは見ていておかしいと思う。もっとこまっている人にお金を支給してほしい。

圏域	年齢	性別	問 40 最後に、地域福祉に関してご意見・ご要望などがありましたらご自由にお書きください
福田	50～59 歳	女性	現在困っていることがなく、地域福祉を全く理解していないと思う。病気になった時など支援が必要になってから情報を収集するのは難しいと思うため、今から情報収集しなければと思った。実例を交えて、病気で麻痺のある方が受けられる福祉などシミュレーションできると身近に意識できると思う。
	60～69 歳	男性	関わりがないのでわかりません
明知上	20～29 歳	女性	支援を充実させて住みやすい市にしてほしいです
	30～39 歳	女性	今後災害が起こり学校で避難生活を余儀なくされた場合、薄い段ボールで寝泊まりが多い世の中なので、行政がきっちりとプライベートが確保できる折りたたみの家が作れる段ボールハウスか海外で見られる避難用テントなど用意して置いて欲しいなと思います。もう設置済みなら大丈夫です。
明知下	30～39 歳	男性	周囲との交流が希薄な中、行政が把握している子育て世帯、要介護者、障害者、高齢者、母子家庭、父子家庭へアンケートを出した方がよいのでは？家族でがんばっている家庭もあり、無作為抽出のアンケートとはいえアンケートに答える自分が関わりがなければ、考えても回答が難しい質問が多いです。
	40～49 歳	女性	高齢者がふえてきて、車をへんのうする人が増えてきている中あまり、交通機関が、ととのっていないので、買いものや、色々出掛けるのに不便である。また、へんのう者に対しての何か便利使える制度とかがあるといいと思う。今は、一緒にすんでいても、共働きの所が多いので、家に一人でのこしていても心配な部分がある。
	40～49 歳	男性	とくにありません

圏域	年齢	性別	問 40 最後に、地域福祉に関してご意見・ご要望などがありましたらご自由にお書きください
打越	30～39 歳	女性	就職で愛知県に来たので、いつかは別の場所で暮らしたい気持ちもあるが、現在みよし市に住み、子育てをしていて不便を感じたことは無く。年々有難いことも増えて助かっています。家の前を毎日散歩している高齢者の方が数名おり、育児中で大したことはできないが、声掛けやあいさつをしてこちらがほっこりさせてもらっています。ライフステージに合わせて、制度などをしっかり勉強しつつ、広報が情報もしっかり把握していきたいと思います。
	40～49 歳	女性	地域福祉はとても尊いものだと思いますが、母子家庭で、自分と家族の生活で精一杯の日々です。 地域のために自分は力になれないので、申し訳なさを感じます。助け合い、となると自分がサービスを受けるだけではなくサービスを与えられるようにならないように感じてしまうので、市や、行政が行うものであればそういった申し訳なさを感じずに福祉サービスを受けれるのではないかと思います。
	50～59 歳	男性	今まで考えたこともなかったので、逆に考えるきっかけになりました
	75 歳以上	女性	この辺りは大きな災害に見舞われることもなく、幸せですが、その反面お隣同士の団結力などは希薄だと思います。又、地縁、血縁者のつながりも深い地域なので、他人のお世話にならない様に他人の迷惑になってはならないとの思いが強く、かつて、お近くの方に手を差しのべた事がありましたが、後日、法外なお礼の品を頂いた事がありました。余計なお節介だったのかと落ちこんだ事がありました。近所のお付き合いは本当に難しいことです。
	75 歳以上	男性	ナシ

圏域	年齢	性別	問 40 最後に、地域福祉に関してご意見・ご要望などがありましたらご自由にお書きください
苅生	30～39 歳	女性	先日自治体キャラバンに参加しました。市民の声に真摯に向き合って頂けることをありがたく思います。今後ともよろしくお願いいたします。
	40～49 歳	女性	高齢者や身体の不自由な方向けに厚生病院行きのバスの本数が多く必要でよく見かけるのは理解できるのだが、学生もある意味弱者なので、通学や帰宅の為に駅へ直通で行けるようにしてもらいたい。乗り継ぎタクシーしかないのですが、炎天下の中、屋根も椅子もない場所に大量の荷物を持って1時間近く待たされるのは流石に辛く、不安な気持ちで待ち続けています。(雨の中、30分以上待たされることもありますし、タクシーへの連絡を忘れられた事もあります。私たちが仕事で迎えに行けない場合に仕方なく利用していますが、毎回とても不安です。)交通が便利になれば、私たち現役の負担も減り生活がし易くなると思います。
	40～49 歳	女性	療育手帳を取得している子供がいます。そういう子供と親が暮らしやすい制度や街があると良い。放課後デイサービスや児童発達支援の施設を増やしてほしい。
	40～49 歳	女性	納税者の納めた税金は、平等に恩恵が受けれるようにしてほしい
	50～59 歳	女性	以前、身内の要介護(支援)の申請を行おうとした際、市役所に問い合わせたことがあるが、電話に出た職員が内容を理解できず、なんの役にも立たなかった。年度初めだったことも原因のひとつかとは思いますが、せめて担当部署の職員にはある程度答えられるくらいのマニュアルを配布して差し上げたらよろしいかと思います。
	50～59 歳	男性	申請に関しては、十分に内容精査したのち承認をお願いします。一部は内容に則して居ない方も散見されます。内容に不備の無い必要な方にはご配慮頂きたいです。

圏域	年齢	性別	問 40 最後に、地域福祉に関してご意見・ご要望などがありましたらご自由にお書きください
苅生	70～74 歳	女性	バスの時刻表が全路線に集中しているため、病院や市の用事など終ったときバスに間に合わないことが多々あるので、行ったあとだと次の時間まで1時間待たなければならい！時間をつぶすところもなく、タクシーは何十分も待ち、年令を重ねたものにはとてもきついです。色々事情はあると思いますが、他のバス時刻とをずらすとか(バス時刻が全線集中している)30分くらいに1本ぐらいの時間にしたい。
	75 歳以上	女性	・近所に住んでいた人が亡くなって、空家になり、草がボーボーはえている。知らない人が入り込んでいたりして、不用心です、火事の心配もある。 ・古い家に外国人の人が大勢出入りし、玄関脇に(外)ソファが放置されていたり、煙草の吸いながらたくさん捨てられてきたない。決まりを守ってほしい。
	75 歳以上	女性	交通の便が不自由な場所に住んでいる為、高齢者となり出掛けられなくなった
福谷	40～49 歳	男性	高齢者に甘い。高齢者にお金を使いすぎ。現役世代の方が余裕ない。他人を助ける金を出したくない。このような紙でのアンケートはムダです。紙代、ゆうびん代、ネットを使って下さい。赤い羽根などの募金はやめるべき、昔の慣例で半強制で金を払えと言われるのは問題。
黒笹	30～39 歳	男性	子供が3人おり共働きで自分自身に時間がありません。正直、福祉に関しては現在行政頼みです。
	40～49 歳	男性	地域福祉…大切なことは分かりますが、どのような方がどのように困っていてなにが課題なのか分かりませんでした

圏域	年齢	性別	問 40 最後に、地域福祉に関してご意見・ご要望などがありましたらご自由にお書きください
黒笹	60～69 歳	女性	みよし市は子ども子育てに力を入れているのはわかりますが、全世代に愛される市、子どもが成長してからもずっと住み続けたいと思う魅力のある市にしてほしいと思います。☆TV で豊田市「スーパタウン」という施設の紹介をしていました。すばらしい！！みよしにもこういう所があったらいいなと思いました。
東山	50～59 歳	男性	南海トラフ大地震が起こったとしたら、地域のつながりが希薄だと大変な事になると思います
高嶺	75 歳以上	男性	高齢になり元気だが、介護保険の認定をうけることが出来ずサービスをうける事が出来ない。元気な高齢者が体操や話す場があると良いと思う。回りも亡くなったり、家族も仕事で昼間いないので何かしたいが…。
ひばりヶ丘	20～29 歳	女性	子育て支援も大切ですが、子育て支援者への支援も手厚くしていただきたいです
	30～39 歳	男性	特にない
	50～59 歳	男性	特になし
	75 歳以上	男性	特になし
	75 歳以上	男性	介護認定結果通知を早くしてほしい((必要工事等早く頼みたい(バリアフリー島))
平池	30～39 歳	女性	家族に療育手帳を持っている者がおり、老後のことが心配です、より一層みよし市の福祉活動が充実していくことを願っています
	75 歳以上	男性	人のつながりが良くない方向になっていく、心配(地域の行事や老人会などに不参加) 高齢者の買い物が困難になる(体力面)
三好丘	30～39 歳	女性	用紙も拝見しましたがアンケートの目的をもっと具体的に記入してほしいです。このアンケートで計画の見直しの参考になってしまうのかと思うと不安です。

圏域	年齢	性別	問 40 最後に、地域福祉に関してご意見・ご要望などがありましたらご自由にお書きください
三好丘	40～49 歳	女性	独身なので今後お世話になる可能性を考えてはいますが、具体的に何がどう使えるのか、制度があっても何かと理由をうけられて利用できないのではないかという、ぼんやりとした不安があります。平日休みなので、学習出来るチャンスをもうけてもらっても都合がつかないとかで利用出来なそうです。両親も父親がだいぶおとろえてきて認知に問題が出てきているのに相談しても「それだったらまだまだお元気ですよ!」と取りあってもらえませんでした。とにかく制度はあってもハードルが高くて手遅れになってからしか使えないイメージです。フレイルとかしよは、沢山あるのに実際の対策のサポートらしきものが見つかりません。
	50～59 歳	男性	特に無し
	60～69 歳	女性	親が要介護の認定を受けた時に色々な制度を利用して支援を受けたので、地域福祉の必要性を身を持って感じました。アンケートの結果を受け、より充実したものになる事を願います
	70～74 歳	女性	特にありません
三好丘緑	60～69 歳	男性	ありません
	60～69 歳	男性	遠隔地に住んでいる親兄弟が困っているケースでこちらで相談する場がないので繋いでくれるサービスがあれば助かります

圏域	年齢	性別	問 40 最後に、地域福祉に関してご意見・ご要望などがありましたらご自由にお書きください
三好丘旭	40～49 歳	女性	住んでいるマンションには、外国人世帯がいくつかあるが、広報みよしや回覧板がすべて日本語なので、地域情報を得られていないと思っている。回覧板は特にルールが理解できず放置されがちなので、回覧板制度は今後廃止を検討し、SNS などへの切替をしてほしい。
	50～59 歳	女性	広報誌など情報提供されてはいるが、必要としない時にはあまり興味を持たない自分を変えないといけないと、このアンケートで感じました
	60～69 歳	男性	特にありません
	75 歳以上	男性	「子ども叱かるな来た道じゃ、年寄り笑うな行く道じゃ」
三好丘桜	40～49 歳	男性	より良いまちづくりをし、将来住む子供たちまたは新たな住民が増え、税収を増やしより良い暮らしが出来ることを望む。また、ますます高齢化が進むので早急な対策も必要と感じる。
	60～69 歳	男性	その時にならないとわからない
三好丘あおば	40～49 歳	男性	自立してなくて、給付金に頼る輩は排除して欲しい。お金の無駄、生産性の無い大人は要らない。病気などなら仕方ないけど、お金を貰えるから仕事しない輩は絶対にいる
	50～59 歳	男性	福祉について、最近は発達障害などで困っている人が増えているのに、それに対応した制度などが整っていない。もっと福祉を充実させ、誰もが最低限の生活を送れる環境を整えて欲しい。
	75 歳以上	女性	福祉もだいじだと思いますが、最近老人ホームがみよし市には少ないし、他の地域は新しい施設が出来たりしていますが、高いですね。もっと安く入れる施設が出来事を願っています。